

花咲ワークスプリング!

HANA SAKI WORK SPRING!

ビジュアルファンブック





花咲ワークスプリング!

HANA SAKI WORK SPRING!

* ビジュアルファンブック *

HANA SAKI WORK SPRING!
VISUAL FAN BOOK

CONTENTS

003 [GALLERY]

- 004 イラストギャラリー
- 044 ギャラリー初出一覧

051 [CHARACTER & STORY]

[キャラクター]

- 052 不知火祈
- 056 玖音彩乃
- 060 琴吹ヒカリ
- 064 空森若葉
- 068 上月柑南
- 070 花咲ののか
- 072 サブキャラクター

[ストーリー]

- 074 イントロダクション
- 075 共通ルート
- 076 祈ルート
- 084 彩乃ルート
- 093 ヒカリルート
- 102 若葉ルート
- 111 ノーマルエンディング
- 112 柑南ルート
- 118 ののかルート
- 123 グランドエンディング
- 125 SDイベントCG

129 [EXTRA]

- 130 スタッフインタビュー
- 136 スタッフコメント キャスト編
- 138 スタッフコメント 音楽・ムービー編
- 140 スタッフコメント 原画家編
- 151 鈴ヶ丘学園&周辺案内
- 160 書き下ろしショートストーリー





Chapter

1

GALLERY

ギャラリー

























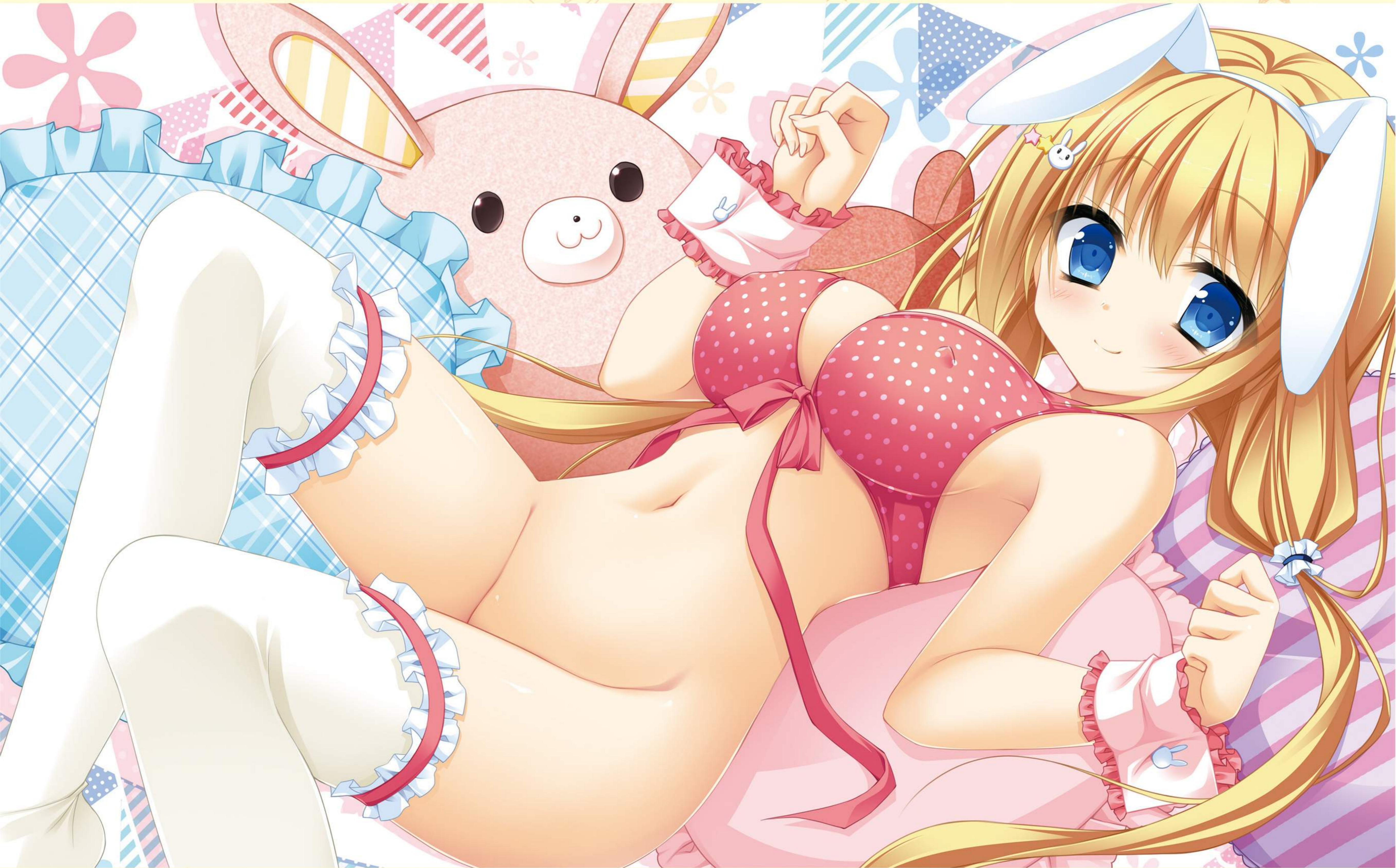








































花咲ワークスプリング!
シルキャンペン
当選おめでとう
ございます!



有本つかさ
2015. 5. 30









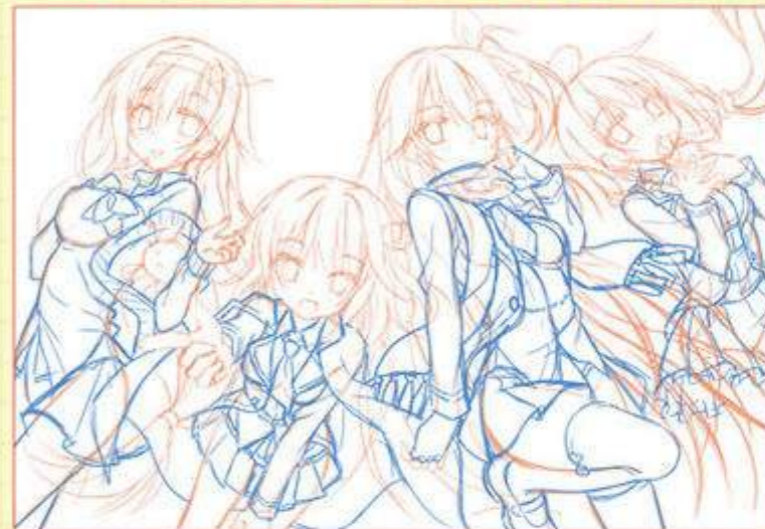
[ギャラリー初出一覧]

* GALLERY INDEX *

ギャラリーコーナーに掲載したイラストの初出情報は、こちらをご覧ください。可能な限りメイキングとしてラフイラストの数々もお見せしちゃいます。そしてメインビジュアルとパッケージイラストに関しては、別案ラフも掲載!



* P.004-005 メインビジュアル



* メインビジュアル別案ラフ



* P.006 パッケージ



* パッケージ別案ラフ



* P.007
オフィシャル通販特典
B2タペストリー



* P.008
character1
花咲ワークスプリング!
シークレットブック 表紙



* P.009
花咲ワークスプリング!
コンプリート
サウンドトラック
ジャケット



* P.012 コミックマーケット87 祈のブックカバー



* P.010-011 BugBug 2015年4月号



* P.013 TECH GIAN 2014年11月号



* P.014 ソフマップ特典
等身大タペストリー



* P.014 げっちゅ屋特典
ロングタペストリー



* P.013 電撃HIME 2014年11月号



* P.015 電撃HIME 2015年1月号 表紙



* P.015 電撃HIME
2015年1月号
超特大A1ポスター



* P.015
花咲ワークスプリング!
設定原画集 表紙



* P.016 電撃おとなの萌王 Vol.04



* P.017 character1 祈のホック付クリアケース



* P.018 メディオ!特典 射ベストリーB2





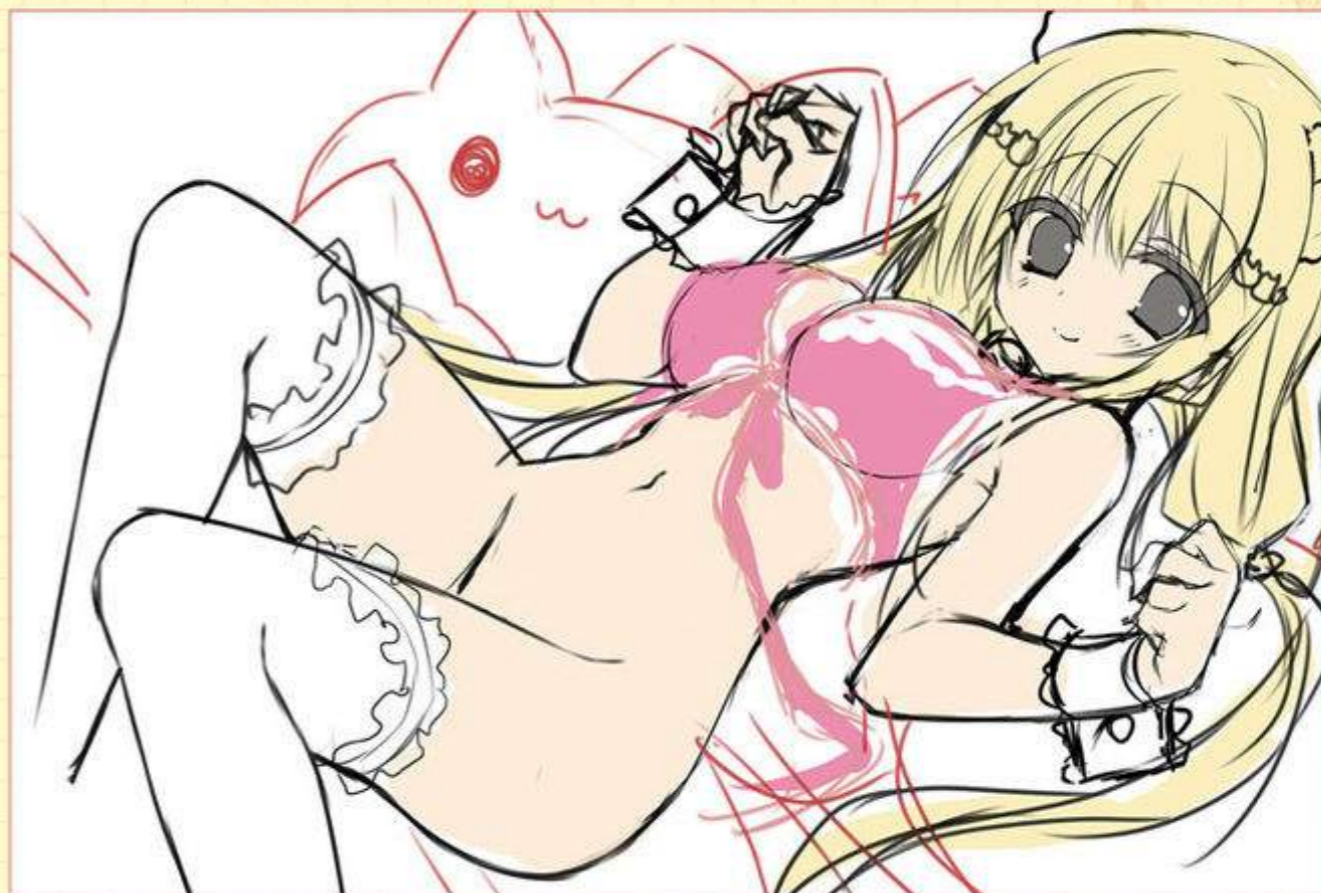
* P.020-021 PUSH!! 2014年11月号



* P.019 トレーダー特典 B2タペストリー



* P.022 とらのあな特典 B2タペストリー



* P.024-025 PUSH!! 2015年3月号



* P.022 PUSH!! 2015年4月号



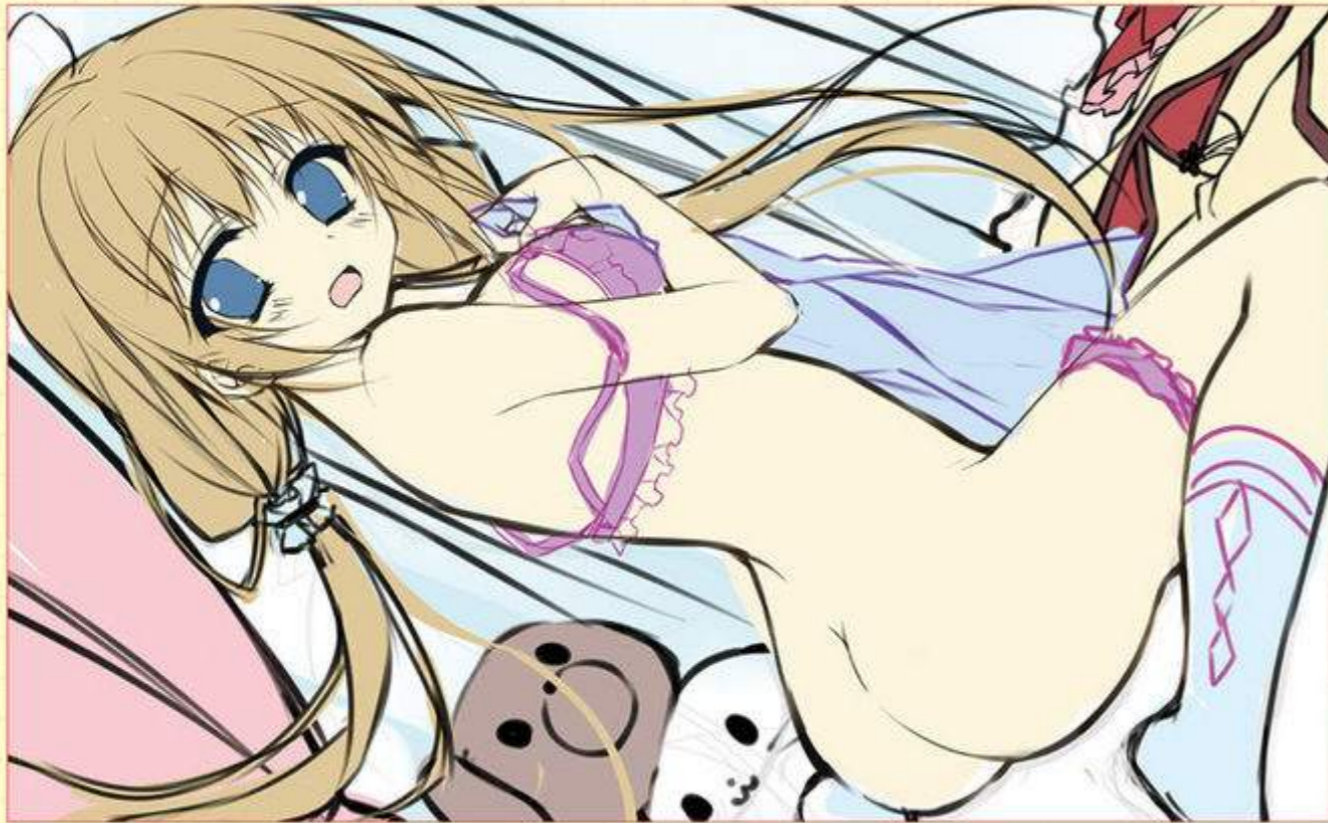
* P.027 グッドウィル特典 B2タペストリー



* P.023 花咲ワークスプリング! 設定原画集用 描き下ろし



* P.026 メロンボックス特典 B2タペストリー



* P.028 電撃HIME 2014年12月号



* P.028 PUSH!! 2015年1月号



* P.029
花咲ワークスプリング!
設定原画集用描き下ろし



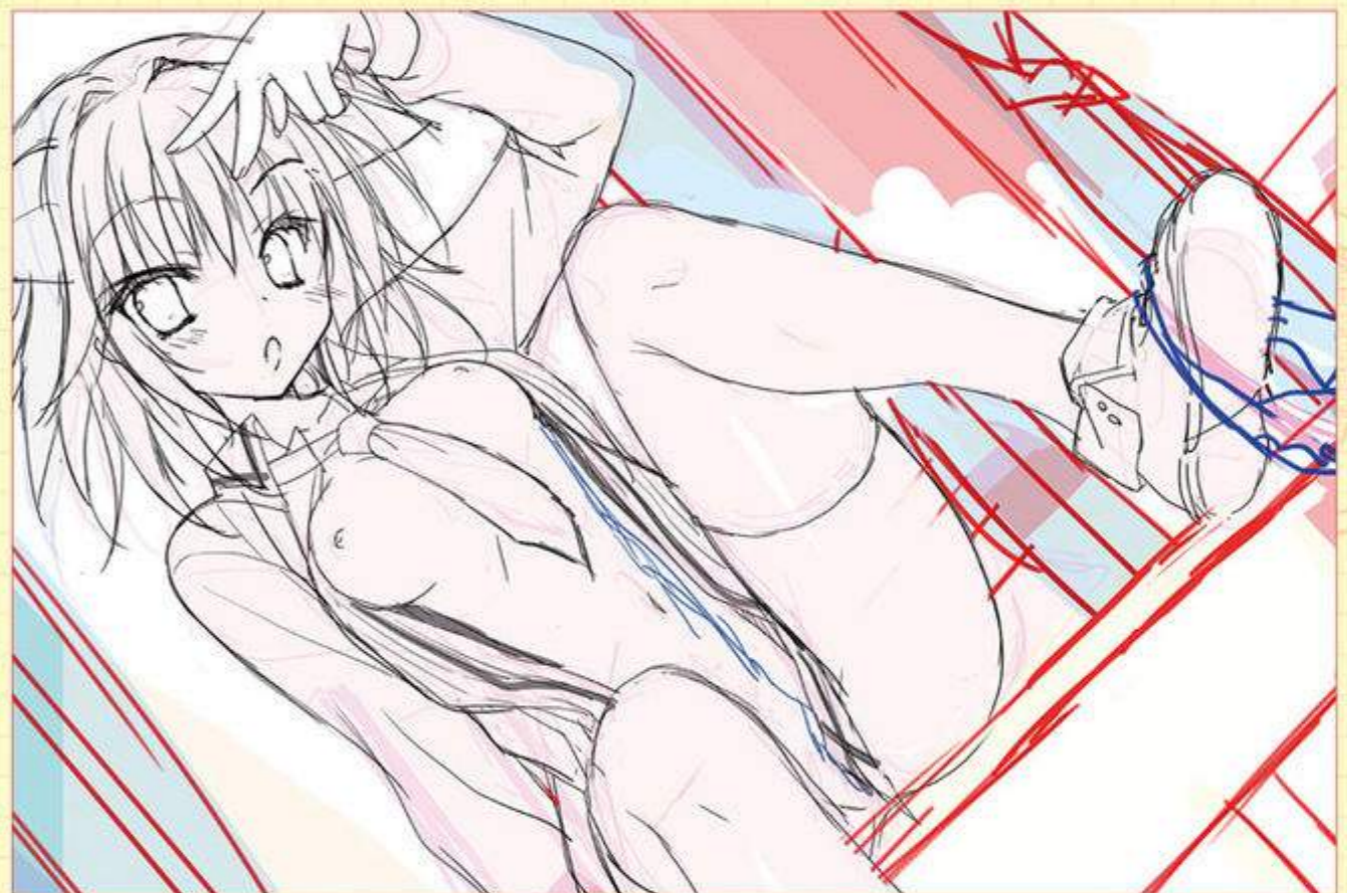
* P.030 コムロード特典 B2タペストリー



* P.031 ゲーマーズ特典 B2タペストリー



* P.032 電撃HIME 2015年1月号



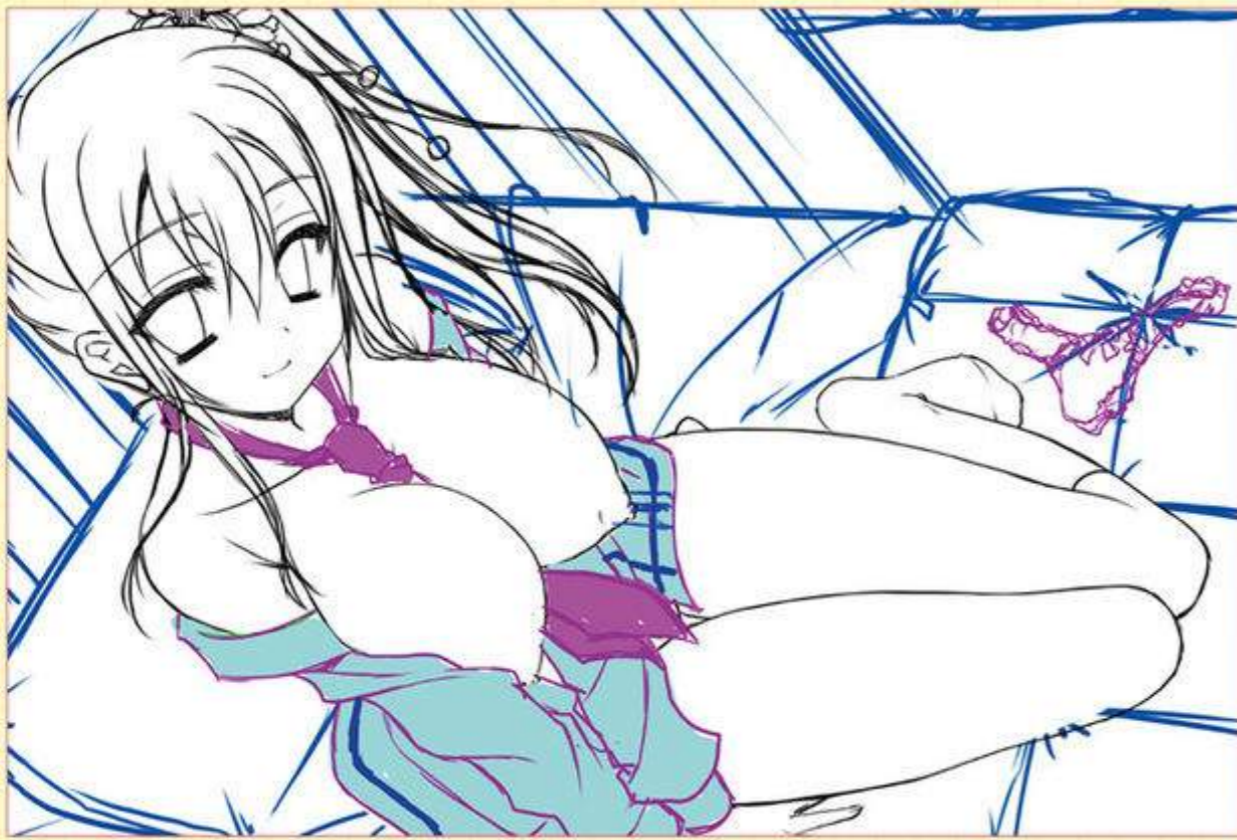
* P.032 PUSH!! 2015年2月号



* P.034 PUSH!! 2014年12月号



* P.035 ソフマップ特典 A3マルチマット



* P.034 電撃HIME 2015年2月号



* P.037 character1 のののBIGサマーバスタオル



* P.033 花咲ワークスプリング!
設定原画集用描き下ろし



* P.036 花咲ワークスプリング!
設定原画集用描き下ろし



* P.038 早期予約特典
複製色紙



* P.038 発売記念抽選会
複製サイン色紙
「祈&彩乃」



* P.038 発売記念抽選会
複製サイン色紙
「ヒカリ&若葉」



* P.039
花咲シールキャンペーン 特別賞
ほんたにかなえ 描き下ろしサイン色紙
とらのすけ 描き下ろしサイン色紙
茉宮祈芹 描き下ろしサイン色紙
有末つかさ 描き下ろしサイン色紙 (左から順に)



* P.040
コミックマーケット87
若葉のリキッド
マウスパッド



* P.040
character1
若葉のボールペン
セット



* P.040 コミックマーケット87
彩乃&ヒカリのファイルボックス



* P.041 公式サイト用マスターアップ告知イラスト



* P.041 公式サイト用ホワイトデー壁紙



* P.041
ラストスパートキャンペーン
バレンタインのの
クリア短冊ポスター



* P.042
TECH GIAN
2015年3月号
むりりん(ゆずソフト)&
ほんたにかなえ(SAGA PLANETS)合作イラスト



* P.043
TECH GIAN
2015年2月号



* P.043
character1
チャリティー缶バッジ



* P.043 character1
SDシール



* 043
花咲シール
キャンペーン D賞
アクリルキーホルダー



* 043 SDキャラクターイラスト



Chapter

2

CHARACTER
& STORY

キャラクター & ストーリー



INORI SHIRANUI

誰が幽霊ですか。
私はあなたと違って生きてます

INORI SHIRANUI

神出鬼没な一匹狼少女

不知火 祈

cv 遙そら

海外留学を経て、鈴ヶ丘学園に体験入学中。それゆえ授業には出ておらず春だというのにマフラーと手袋をし、ひとり我が道を行くその姿が学園内で噂に。他者と関わることを避けており、自分の領域にズカズカと踏み込んでくる相手は容赦なく"口撃"することから、"鈴ヶ丘の雪女"と呼ばれている。

*STATUS

誕生日*8月2日/血液型*O型/学年*2年生/
身長*156cm/3サイズ*86・57・84

*HOBBY

趣味*漫画・コッパンを食べること
購買部で買った、あんパン・コロケパンを
ほおぼりつつ漫画を読むのがライフワーク

COSTUME

01

* 制服

制服そのものの着こなしは王道だが、赤いマフラーと左右で色の異なるしましまニーハイソックス、黒の指出し手袋が祈ならでは。



*
STAFF COMMENT

赤いマフラーが祈の特徴になるようにしました。あとは、色違いニーソや黒手袋で人付き合いが苦手なちょっと変わってそうなキャラに見えるように描きました。

(ほんたにかなえ)



Character Check 1

不器用な心

人との関わりを避けようとする祈は、言葉で人を傷つけてしまうことがある。しかし本当は不器用なだけで、自分が関わらないことで相手を傷つけないようにしているのだ。



02 COSTUME

* 私服 1

紫色をメインに、猫目付きのキャスケットや、しましまマフラーをプラスしたファッション。サイドでひとつに束ねたヘアアレンジも新鮮だ。



*

* STAFF COMMENT

スタジャンが好きなので着せました。帽子は最初は普通のデザインだったのですが、さみしかったので猫耳を付けました。それでも寂しかったので、胸に勲章みたいなバッジを付けました。
(ほんたにかなえ)



*

Character Check 2

格闘技の使い手

祈は引き締まったボディの持ち主。それもそのはず、格闘技に長けており、鍛え上げられているから。習得した理由は、留学先で日本人だからと舐められないようにである。



.....マジで強いじゃないか、祈。

COSTUME

03

* 私服 2

肩見セトップスでガーリーな私服姿。春らしい淡い色合いや、ヘアバンドとサイドの三つ編みがポイントになっている。



* STAFF COMMENT

制服と私服1(54ページに掲載)があまりかわいさがなかったので、もう少し女の子らしくしようと、春が舞台なので春らしい色にして、肌もいつもより露出させました。
(ほんたにかなえ)

Character Check 3

実は猫好き

人間に対してはキツ当たることが多いが、動物にはガードが緩くなる折。公園で出会った花咲家の愛猫・トラ美に餌をあげる時は、わざわざ猫用のものを買ってくるほど。



当たり前、
私のこと知ってるんだ。
ふふ、悪い意味で、でしょ？

AYANO KUON

AYANO KUON

最多留年中のわがままボディな先輩

玖音 彩乃

CV みとことみ

学園一の才媛にして過去最多の留年数を誇る謎の美女で、遊真を幽霊部に誘った張本人。自発的に留年して学園に居座っている。見た目通りの大人びた態度をとっていたかと思えば、いきなり子供っぽく振る舞ったりと、本心を掴むのが難しい。常に持ち歩いてる羊のぬいぐるみの名前は、たれしーぶくん。

*STATUS

誕生日 * 6月26日 / 血液型 * AB型 / 学年 * 3年生 / 身長 * 161cm / 3サイズ * 91・59・86

*HOBBY

趣味 * 誘惑・駄菓子・ヒカリ
いつもにこにこはにやんなヒカリが大好きで、お持ち帰りしようとする

COSTUME

01

* 制服

ブレザーではなくカーディガンを着用している。全体的にラフな着こなしで、胸元にできるブラウスの隙間はわがままボディのなせる業だ。



*
STAFF COMMENT

彩乃はお姉さんっぽさを出すために着崩した感じという指定がありましたので、ゆるーくカーディガンを着せてみました。(とらのすけ)

*

Character Check 1

天才と呼ばれた過去

子供の頃から天才と呼ばれ、現在でも学年トップの成績を誇る彩乃。かつては天才であるがゆえ年相応ではいられないことが逆に彼女のコンプレックスとなっていた。



【榎田橋】

「さすがは学園一の秀才、というところですか」

02 COSTUME

* 私服 1

オフショルダーのもこもこ部分がラブリー。トップスもボトムもお菓子のように甘めのカラーで統一しつつ、そのぶん足元は黒のニーハイブーツで締めている。



*

STAFF COMMENT

今回は私服はかわいらしい感じでとのことでしたので、ゆるふわかわいっぽいものを目指してみました。制服の時と違って後ろの髪を全部前に持ってきてるのがポイントです。
(とらのすけ)

*



*

Character Check 2

彩乃の弱点

先輩の余裕というか、普段は遊真たちを翻弄する側にある彩乃だが、お化けや幽霊に関しては態度が一変。その手の話が出ただけで半泣きで震え上がってしまう。



【彩乃】
「やだやだ〜、幽霊やだやだ〜、怖いよ〜んっ」



【彩乃】
「苦手だよ〜、やだよ〜、怖いよ〜んっ」

COSTUME

03

* 私服 2

大人の女性らしいシックな色合いのニットワンピースで、ネックレスがワンポイント。
髪の毛はふたつに分けてゆるく束ねている。



* STAFF COMMENT

お姉さんにこういう服で部屋でくつろいでほしいみたいな感じの私服です。わがままボディを強調してみました。(とらのすけ)

Character Check 3

最凶の彼女!?

彩乃は付き合った男性をダメにすると久美に言われている。なぜなら、勉強だけでなく家事など身の回りの世話も完璧すぎるので、相手が堕落してしまうからだ……。



【彩乃】

「遊ちゃん、出かける前に歯磨きしないとね。私が磨いてあげるよ〜」



HIKARI KOTOBUKI

いし、いし、
いですが隣に座っても

恋に恋して恋い焦がれ・純情乙女

琴吹ヒカリ

CV 遠野そよぎ

遊真に一目惚れした後輩。幽霊部では部室の掃除をしたり、手作りのお菓子を持参したり、美味しいお茶を淹れたりと部員が喜ぶことに熱心。時折、会話が噛み合わないこともあるがどんな話もニコニコ楽しそうに聞いてくれる幽霊部の癒し担当。

*STATUS

誕生日*4月4日/血液型*A型/学年*1年生/身長*151cm/3サイズ*88・56・82

*HOBBY

趣味*お菓子作り
お菓子を作ってきて部員に振る舞ったりしている

COSTUME

01

* 制服

真面目なヒカリらしく、ほとんどアレンジをすることなく制服を着用。ニュートラルな着こなしが1年生ならではの初々しさを感じさせる。



* STAFF COMMENT

ヒカリはスカートが他の子とちょっと違って、コルセット+ピンクのパニエが追加されているのですが、ヒカリらしさが出せたんじゃないかなと思っています! (茉宮祈芹)

Character Check 1

お料理上手!

ののかと同じ料理教室に通うヒカリの、料理の腕は天下一品! いざ昼食を作れば手早く、しかも品数豊富に作り上げるし、ケーキやクッキーといったお菓子作りまで得意としている。



サラダにパスタ、それから小鉢にはデザートも入っていて、とても豪華だ。

02 COSTUME

* 寝間着

クマの着ぐるみ風パジャマ。ヒカリのおっとりした雰囲気と相まっていつもより幼く見えつつも、ショートパンツから伸びた生足がとても刺激的。



*

STAFF COMMENT

なんといっても耳です!! あとは短パンでしょうか。すらっと伸びた足が大好きなので、描く時に完全に鼻の下が伸びています。反省はしていません。(茉宮祈芹)

*



*

Character Check 2

小説が大好き♥

小説を読むのが好きなヒカリは、中でも若者向けの恋愛小説が大好き。その内容は「監禁」やら「心中」なんて言葉が飛び出す、エキセントリックな話のようで……。



【ヒカリ】
「最近……あのラブレターが……私に送られてきてるのよ……
どうにか、ちゃんと読んであげたいわ……」



【ヒカリ】
「近所の使われていない神社に彼を監禁して、神社に火を放って心中を図ろうとするところなんか特に……」

COSTUME

03

★ 私服 1

髪を下ろして女の子らしさアップ! パステルグリーンのジャケットや淡いブルー系の花柄スカートといった優しい色合いがヒカリらしい。



COSTUME

04

★ 私服 2

赤をポイントカラーに、トリコロールカラーの袖口や星型の飾りが目を引く上下セット。髪型はおさげにしてスッキリと。



★ STAFF COMMENT

★ 私服 1
制服や他の私服がかわいい系なので、ちょっと背伸びというか大人っぽい感じにはしたいなーと思っていました。上のシフォンブラウスが透け透けなのが大胆な感じですね。 (茉宮祈芹)

★ 私服 2
最初はピンクベースの服だったのですが、トリコロールを提案してもらって今の感じになりました。爽やかな感じでお気に入りですがこの服は難しくて大変でした。 (茉宮祈芹)



WAKABA SORAMORI

にししし。
今日こそは仕分け委員に
入ってもらおうからね

WAKABA SORAMORI

親友にして、敵対仕分け委員

空木若葉

CV 沢澤砂羽

遊真と同じクラスの仕分け委員（遊真を委員にするべく勧誘し続ける日々）。
かつて出会うなり遊真と意気投合し、それ以来、芥川ともども仲良くしている。
好奇心旺盛で、勉強は不得意だけど悪知恵には頭が回るタイプ。
ハリのよさから壁を感じさせないが、実は由緒正しき家柄のお嬢様だ。

*STATUS

誕生日*3月18日/血液型*B型/
学年*2年生/身長*153cm/
3サイズ*78・54・81

*HOBBY

趣味*気分転換にキャッチボール
投げるボールは、女子とは思えない剛速球

COSTUME

01

* 制服

髪飾りとニーハイソックスに猫耳要素が。"仕分け番長"モードのトレードマークである長ランをマントのように羽織った姿がなんとも漂々しい。



*
STAFF COMMENT

耳と学ランで黒を入れることによってデザインが締まって特徴が出た気がします。元気っ娘っぽいスニーカーのデザインに手こずりました。
(とらのすけ)



Character Check 1

いつでも全力投球!

学園で"仕分け番長"と呼ばれる若葉はいつも全力投球、どんな小さな不正も見逃さずに真っ向勝負! 同時に、若葉自身もきっちり筋を通すことを心がけている。



02 COSTUME

* 部屋着

ヘアピンでサイドの毛を留めつつ髪をまとめ、動きやすい服装でリラックスモードに。上着にはさりげなく猫のバッジを付けている。



*

* STAFF COMMENT

採用されないかなと思いつつジャージを描いてみたら、採用されました。お嬢様で部屋も豪華なのに部屋着はジャージというギャップを狙ってみました。(とらのすけ)

*



*

Character Check 2

遊真の親友として……

時には、かねてからの親友である遊真の相談に乗ることも。若葉は決して器用なほうではないが、まっすぐな考えを正直にぶつけて遊真の悩みを解決しようとする。



【若葉】

「で、何で落ち込んでるの？ その子どんな子なの？」

COSTUME

03

* 私服 1

活動的な若葉らしいハネ出しルック。髪はゆるくふたつに編んでいる。クローバー型のチョーカーをポイントに、明るい色の上下がよく似合う。



COSTUME

04

* 私服 2

フリルがあしらわれたミントグリーンのワンピースでお嬢様っぽく。リボンと三つ編みを組み合わせたヘアアレンジもかわいらしい。



* STAFF COMMENT

* 私服 1
 かわいいけどアクティブっぽい感じを目指しました。髪型は制服の時と変化がわかりやすいようにゆるく編んでみました。
 (とらのすけ)

* 私服 2
 他の服とはガラッと印象の違うお嬢様っぽい服を意識してデザインしました。ひそかに他の服の時より髪もまっすぐだったりします。
 (とらのすけ)

KANNA KOUTSUKI

少しはご自身の
クソツタレ具合を
ご自覚なさいますよう、
お願い致します



KANNA KOUTSUKI

元荒くれメイド

上月 柑南

CV 海原エレナ

空森寮に仕えるメイド。にこやかで気配りができ、若葉の友人に対しても"様"をつけて呼ぶなど徹底したメイドっぷりを見せる。荒れていた過去を知る数少ない者・遊真に対しては素の自分が出てしまうことも。かなりの巨乳だが、若葉に気を遣ってさらしを巻き、ひた隠しにしている。

*STATUS

誕生日*10月1日/血液型*AB型/学年*2年生/
身長*163cm/3サイズ*93・58・88

*HOBBY

趣味*ファッション雑誌
若葉のために、化粧品など
最新のファッションを常にチェックしている

COSTUME 01→03

メイド服は、チラリと覗くガーターベルトがまぶしいミニスカートタイプ。
髪のをバツリ切ったあとのギャップもまた柑南の魅力である。

* 制服



* メイド服



* 私服



* STAFF COMMENT

*メイド服
メイド服は何パターンか考えましたが、やはりミニスカートのものが採用になりました。ベーシックな感じですが、柑南の胸が活かされるデザインになったと思います！

*制服
大好きな若葉ちゃんとお揃いのデザインになります。仕分け委員の長ラン着ると、柑南の裏の顔に似合いますね(笑)。

*私服
ミニスカートとびったりTシャツという指定でした。すっきりした感じですが、胸がポイントの柑南に似合うデザインになったと思います。
(有末つかさ)

Character Check 1

お嬢様好き好き大好き！

若葉に対して従者以上の感情を抱いている柑南。彼女から褒められたり、ましてや胸を揉まれたりした日にはあっという間に意識が桃源郷に行ってしまう。



【柑南】
「お嬢様に、そんなことをさせるなど……ああっ！」

NONOKA HANASAKI

キスして早く起きよう、
明日からしてあげようか？



愚兄を世話する賢妹

花咲のののか

cv 塚本リタ

遊真の妹で、兄とは対照的なしっかり者。両親が海外にいるため遊真とふたり暮らし中。世話好きな性格なので、日々家事や料理をこなすのは苦ではないもののそれが遊真のグータラぶりに拍車をかけているという噂も。同級生からよく告白されるが、本人にその気はなく断り続けているようだ。

*STATUS

誕生日*12月15日/血液型*A型/
学年*附属3年生/身長*146cm/
3サイズ*76・54・78

*HOBBY

趣味*料理・家事

家事スキルは主婦顔負けの熟練度
兄が手伝う隙もない

COSTUME 01→03

まだ幼さが残る私服姿や、附属の制服姿が愛らしいののか。それだけに鈴ヶ丘学園の制服を着用した時の成長ぶりに思わずドキッとさせられる。

* 制服 2



* 私服



* STAFF COMMENT

附属制服は鈴ヶ丘学園の制服と似ないようにセーラー服っぽくデザインしました。鈴ヶ丘学園の制服の時は髪型を変えて、大人っぽい感じにしています。私服はサスペンダーの付いたスカートが年下っぽくていいなと思って描きました。上着とスカートの間から地味に肌が見えてたりします。(ほんたにかなえ)

* 制服 1



Character Check 1

スーパー主婦ならぬ スーパー妹!?

両親に代わって、何もしようとしない遊真を支え続ける健気な妹・ののか。学業をまっとうしながら料理はもちろん、花咲家の家事全般をたったひとりで行っている。



【ののか】「もう首筋まで、午で朝ご飯食べて」



【ののか】「今、私が一生お兄ちゃんを食べさせていく方法を色々考えちゃったよ」

SHOTA AKUTAGAWA

それにしては可愛い子だったな。
30年ほどしたら、
まっとうい女になる!



SUB CHARACTER

* PROFILE

01

遊真のクラスメイトで昔からの悪友。若葉と3人で遊ぶことも多いため、3バカと称されることも。チャラい外見に反して優しい上に友情にも厚く、イケメンなので当然モテモテ。しかし本人はアラフィフが好みというかなりの熟女好きであり、これまで数多くの女子が玉砕している。

* STATUS

誕生日*10月21日/血液型*A型/
学年*2年生/身長*181cm/

* HOBBY

趣味*ナンパ
ただしターゲットは40歳後半からに限る

熟女フェチな残念イケメン

芥川 翔太

CV 銀二郎

KUMI YAMASHITA

いつ使えばいいのよ、
ペアのグラスって!
このままじゃただの在庫じゃない!



SUB CHARACTER

* PROFILE

02

学生と見間違われそうな外見をしているが、ホッキとした教師。遊真のクラス担任である。その容姿から、学生たちからは友達のように親しまれている。お酒が好きでよく飲みに出かけては、補導されそうになることもしばしば。どうやら独り身の寂しさが身に沁みるお年頃のようなだ。

* STATUS

誕生日*9月11日/血液型*O型/
職業*教師/身長*142cm/
3サイズ*68・52・66

* HOBBY

趣味*晩酌
宅飲み派だったが、寂しさに負けて
お店に行くようになった

学生に可愛がられるちびっこ教師

山下 久美

CV 松田理沙

SUB CHARACTER

* PROFILE

03

遊真のクラスメイト。多くの部活を掛け持ちしていることで有名。その正体は仕分け委員会の覆面調査員で、秘密裏に各部活動の不正行為などを調査している。姉の千代子は彩乃や久美、飛鳥と共に仕分け委員会を創立した初期メンバーだ。



MAKO YUZUKI

私のおっぱいを堪能した分だと
思えば安いしょ？

謎めいた遊真たちのクラスメイト

柚木 真子

cv 百瀬ぽこ



ASUKA SHIRANUI

今は亡き祈の兄

不知火 飛鳥

遊真の兄貴分だった青年。自由奔放な性格で"何でもお助け団"や仕分け委員会を立ち上げては、関わった人々に大きな影響を及ぼした。

SUB CHARACTER

* PROFILE

04

学園における部活動の管理と指導を担う、仕分け委員会の委員長。文武両道で礼儀正しい優等生だが、真面目すぎて融通が利かないのが難点。その立場ゆえに学生たちからは煙たがられることも多いものの、その活動に誇りを持っている。彩乃がつけた愛称は"ごんたくん"。

* STATUS

誕生日*2月19日/血液型*A型/
学年*2年生/身長*179cm/

* HOBBY

趣味*将棋
身近に対戦相手がいないため、
日々詰め将棋をしている

仕分け委員会は部活動をする
全ての学生の安全を守る
義務もあるんだ

SHINSAKU GONTABASHI



SHINSAKU GONTABASHI

堅物な仕分け委員長

権田橋 晋作

cv 梅咲チャーリー

INTRODUCTION

桜が咲き乱れ、季節はまさに春爛漫。

勉強、スポーツ、部活に恋と青春時代に浮き足立つ鈴ヶ丘学園で
周囲の輝きもなんのそので怠けることに全力を注ぐ主人公・花咲遊真。

色恋ムードよりも怠惰な日々を送ることを重んじる遊真は、
2年生になった今年もグータライフを満喫する予定だった。

そんなある日、風寝をしようと足を踏み入れた学園内のプレハブ小屋で、遊真は美人の先輩から幽霊部に勧誘される。

「キミは我が部の一次入部審査に合格しました〜っ♪」

なんでもこの世に未練がある幽霊のような部員が集う部活らしいが
今の日常がおびやかされてなるものかと遊真は入部を断る。

だが、後日幽霊部に入れば一日中ダラダラできるという誘惑にあっさり負け、入部を決意。
するといきなり部長に任命されてしまい……。

そこに現れたのが、この学園の部活動を管理・指導する仕分け委員会。
活動内容があやふやで部員の数も足りていない幽霊部を取りつぶそうと、仕分け委員会が迫る！
果たして遊真の学園生活はどうなってしまうのか！？

他人との交わりを嫌う一匹狼の少女・**不知火祈**
最多留年数を誇る優等生・**玖音彩乃**
出会っていきなり告白してきた後輩・**琴吹ヒカリ**
お嬢様ながら気さくな悪友・**空森若葉**

幽霊部を起点に、遊真の周りに集まった一癖も二癖もある女の子たち。
グータライフから抜け出し、遊真は素敵な恋に巡り会えるのだろうか？

それもこれもすべては遊真の行動次第。
こうして遊真の青春物語が幕を開けるのだった。



KEYWORD 1

幽霊部

遊真が彩乃に勧誘された部活動。その時点で
は彩乃ひとりしか部員はおらず、正式な部活動
とは見なされていなかった。日頃の活動は何を
しているかといえば、特に目標もなく一日中ダ
ラダラするだけ。ちなみに幽霊部には入部審
査と部則があり、誰でも入れる部活ではないら
しい。部室は表向きはプレハブ小屋だが、実
はその地下に秘密のスペースがあり、部員は
そこで思い思いの時間を過ごすことになる。



KEYWORD 2

部則

幽霊部の部則は、以下の通り。
1、未練がある者でなくてはならない
2、他の部員を労り、言葉を大切に
3、怠惰でなければならぬ
4、未練を失ったら去ること
5、桜の木の下で立ち止まるべからず



KEYWORD 3

仕分け委員会

部活動に所属する学生が健全な学園生活をま
とうできるように導くべく活動している委員会。
部活動は活動内容によって公平に判断するとい
う名目のもと、まともな活動をしていない部は
厳しく処分する。そのため、メンバーらは学生
たちに恐れられており、中でも空森若葉と上月
柑南のふたりは番長コンビとして有名である。
創設には鈴ヶ丘学園に伝わる"雪女"の存在が関
係しており、彩乃や久美も深く関わっている。

* COMMON ROUTE *

* 共通ルート *

遊真が一日中ダラダラできるという誘惑に負けて入部した幽霊部での毎日が始まった。しかし、規定の人数を満たしていない幽霊部は、仕分け委員会につぶされそうになる。知り合ったばかりの祈に声をかけ、親友のアクター(芥川)や後輩のヒカリを巻き込んでなんとか幽霊部を存続させようと奔走した結果、部としての存続を認められた幽霊部。そうして集まった面々と、遊真は楽しい時を過ごしていく――



「どう? 幽霊部に入らない?」

COMMON
02

魔法の飲み物……!?

幽霊部に入った遊真の日常は毎日がお祭り騒ぎ。この日は若葉に誘われてアクターを含む3人で空森邸にて勉強会をするはずが、偶然それを知った彩乃が祈とヒカリを呼んで参加。そして彩乃特製オリジナルドリンクを飲んだ全員がほろ酔い状態になってしまう。ヒカリと若葉は遊真を誘惑するかのような行動をし、祈は彩乃の餌食になる騒動に。

STAFF COMMENT お酒で乱れてる女の子ってイイですよ(笑)。でも、飲みすぎダメ。ゼツタイ。【御河マサキ】

COMMON
01

幽霊部の日常

一見、何の変哲もないプレハブ小屋の地下が幽霊部の本拠地だ。居心地のいいソファや給湯設備などが整ったこの場所で、何らかの未練を持った部員たちが笑い合っている。

STAFF COMMENT 作品コンセプトの“仲間”を表した一枚です。調整に調整を重ねた力作!【御河マサキ】

「先輩、あんた:ドリンクに酒を盛ったな!」



* 不知火 祈 *



赤いマフラーをなびかせ、学園のあちこちに現れては消えるクールな少女・祈。
 人を信じることができず、友達や仲間という関係、そして幽霊部の存在を
 傷の舐め合いだと冷めた目で見つめていたが……。瞳の奥に隠された祈の本当の気持ちと
 そして彼女の兄・飛鳥との過去に隠された真実とは——!?

POINT
1



桜の木の下で出会った名前不明の少女——警戒して名前すら教えてくれないが、会話した際に未練ならあると言っていた。遊真は部員不足で廃部の危機にある幽霊部に、彼女を勧誘する。

POINT
2



勧誘は失敗続きだったが、仕分け委員会による廃部の強制執行は筋が通らないとして、怒った祈が幽霊部に入部。最初は不本意そうだった祈も、共に過ごすうちに部員たちとの絆を深めていく。

POINT
3



遊真はふとした会話から、祈の兄が幼い頃に兄貴分として慕っていた不知火飛鳥だと知る。さらに祈が周囲に心を閉ざしたのも飛鳥のせいだそうで……。遊真と祈の出会いは偶然なのか?



STORY
01

茂みの中で もぐもぐと

祈の勧誘に失敗し、とぼとぼと中庭を歩いていた遊真。すると遊真は茂みに隠れて、ひとり昼食のパンをかじる祈の姿を目にする。今度こそ首を縦に振らせるべく説得を試みるが……。

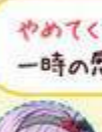
STAFF COMMENT 顔は隠してパンツは隠さない祈。【ほんたにかなえ】

HANA SAKI girl's talk

* ようこそ幽霊部へ! *



ありがとう! 祈ちゃんが入ってくれたおかげで幽霊部は救われたよ〜 もうちょーしちゃうっ!



やめてください! はあ……まったくの一時の感情とはいえ、どうしてこんなことは……



でも、なんだかんだで祈ちゃんも楽しんでるじゃないの……ホント、花咲くんのおかげだね



なっ……!? なんでそこで花咲の名前が出てくるんですか! 断じて、あの男は関係ありません!!



「はあ、ほんとあなたってウザいですね」

STORY
02レア本と太ももと
桃源郷

入部を機に一緒に過ごす時間が増えたある日、遊真は本屋で祈を見かける。目当ての本まで手が届かず苦戦する祈を肩車して助ける遊真。なんだかんだありつつもふたりは打ち解けていく。

STAFF COMMENT 祈が色々な表情をしてくれるので描いて楽しかったです。【ほんたにかなえ】

「**ばかばか**っ、早く降ろしてくださいっ」

STORY
03服を着るのを
忘れるほど面白い!?

下校途中、雨に降られた祈は花咲家に寄ること。着替えるためひとりにするも、戻ってこない祈を心配した遊真が自分の部屋に突入すると、そこにはパンツ一枚で夢中になって漫画を読む祈の姿が! 遊真がいることに驚いた祈はカーテンで肌を隠しながら本を投げつける。

STAFF COMMENT カーテンがそこまで長いのか……は、気にせずに描いてもらいました。【パンチよびこ】

「**これで花咲の記憶を消しますっ……!**」



「**花咲はどんなお願いだと思ってたんですか?**」

STORY
04

星に願いを

祈と遊真の初デートを締めくくったのは、夜空いっぱいに広がる満天の星だった。祈が一度来てみたかったという漫画の舞台となった"聖地"で、祈は遊真の頬に感謝のキスをする。

STAFF COMMENT 普通に笑ってる祈はなんか新鮮です。【ほんたにかなえ】

STORY
05

高鳴る鼓動

遊真の電話口での告白という衝撃的な出来事から付き合い始めたふたり。花咲家に立ち寄った祈は、意を決してふたりの関係をさらに進めようとし、遊真はそれにキスで応える。

STAFF COMMENT 祈から迫ってる風に描きました。【ほんたにかなえ】



「唇、気持ちいいっ……ずっと、こうしていたいっ……」



「うう、私ってこんなに
感じやすかったんだ……」

「……遊真のバカ、
痛いじゃないですかぁ……！」

STORY
06

初めての快感

祈を自分のベッドへと引き寄せた遊真は、小ぶりながらも柔らかな双丘を揉みしだく。快感を覚えていく彼女の股間に手を伸ばすと、薄布に包まれた秘所はしっとりと濡れていた。

STAFF COMMENT ちょっと緊張してごちない感じです。【ほんたにかなえ】

STORY
07

破瓜と涙と

触っているうちにぐっしょりと濡れた祈の膣口に遊真のモノが押し当てられ、ゆっくりと挿入されていく。祈は純潔が破られた痛みを感じながら、好きな相手との行為がもたらす快楽を徐々に受け入れる。

STAFF COMMENT 前のシーンと合わせて差分の多さにヒイヒイしました。【ほんたにかなえ】

STORY
08

今夜は帰らない♡

デートのあと「帰りたくない」という祈のおねだりに応え、初めてラブホテルへやってきた遊真たち。非日常的な雰囲気的空間に刺激を受けたふたりの行為は燃え上がっていく。

STAFF COMMENT お尻がすべてのCGです。【ほんたにかなえ】



「遊真の、もうこんなに固くなっていますね」



「今日は、私が遊真をいっぱい、攻めろんですからっ」

STORY
09何度でも
何度でも

抱き合うような体勢でひとつになる遊真と祈。祈の蜜がふたりの継ぎ目を潤しつつ、まだ狭い膣が遊真の精液を絞り取る。部屋中に祈の嬌声が響きながら、熱い夜は更けていった。

STAFF COMMENT 服は脱いでも、マフラーとニーソはそのままでエロいかと。【パンチよびこ】

「私も、遊真みたいになれたらよかった」

STORY
10

無防備な自分を預けて

生まれたままの姿で遊真に身体を預けた祈は、胸に秘めていた悩みを打ち明ける。遊真と恋人同士になれて幸せな自分とそれを許せない自分、相反する思いを抱えながら生きていくと――

STAFF COMMENT 主人公の位置をどうするか悩んだ記憶が。【ほんたにかなえ】





STORY
11 不知火祈の未練

祈にとって、兄の飛鳥は特別な存在だった。それゆえに祈は家族で海外に移り住む際、飛鳥ひとりだけが日本に残ったことで自分が見放されたと感じ、心を閉ざしてしまった。

STAFF COMMENT 今より女の子っぽい雰囲気祈さん。【ほんたにかなえ】

「私は友達なんていない。
お兄ちゃんもいない」

HANA SAKI story memo

* 俺は飛鳥だ! *

飛鳥への思いや感情が未練となっている祈を解き放つために、遊真は自分を飛鳥に見立ててケンカしようと提案する。最初は嫌々だった祈も遊真と飛鳥の姿が重なると、今まで心の内に留めていた言葉を拳と共に放っていく。



STORY
12女豹の
フェロモン

「俺がお前を支える」という遊真の言葉でやっと未練から解放されると、祈は激しく遊真を求めた。遊真もまた、汗まみれの祈の腋から発せられる強烈な女の匂いに興奮を覚えるのだった。

STAFF COMMENT 腋を描くのに苦労して、参考画像をたくさん集めました。【ほんたにかなえ】

「なっ、ど、どこの
匂いを嗅いでるん
ですかっ」



「この奥の方が
満たされる感じ……
すごく幸せっ……」

STORY
13激しく
獣のように

むき出しになった祈の秘所を前にして、遊真は言葉でじらしたのちに背後から貫いた。行為の最中に何度も「愛してる」と絶叫する祈の膣内に遊真は溢れ出るほどの精液を注ぎ込む。

STAFF COMMENT もっと胸揉んだほうがよかったかもです。【ほんたにかなえ】



STORY
14

出会ったあの日の
デジャヴ

行為を終えてまどろむ遊真を呼び覚ます声——それは彼にとって最愛の人である祈の声だった。だが、まるで出会った頃に戻ったかのような邪険な態度から、遊真は今までの出来事が夢だったのではと疑ってしまう。

STAFF COMMENT エッチシーン以外でも結構パンチラが多かった祈です。【ほんたにかなえ】



「あの、ちょっと……生きてます?」

STORY
15

夫婦喧嘩は犬も食わない

祈との関係を幽霊部の面々に打ち明けたことを伝え忘れていた遊真は祈本人から猛抗議を受ける。だが、端から見ればただの痴話ゲンカ。心の壁を崩した祈と遊真の関係は、こんな調子で続いていくのだろう。

「ちょっ……もう～、
あなたって人は～っ!」

HANA SAKI girl's talk

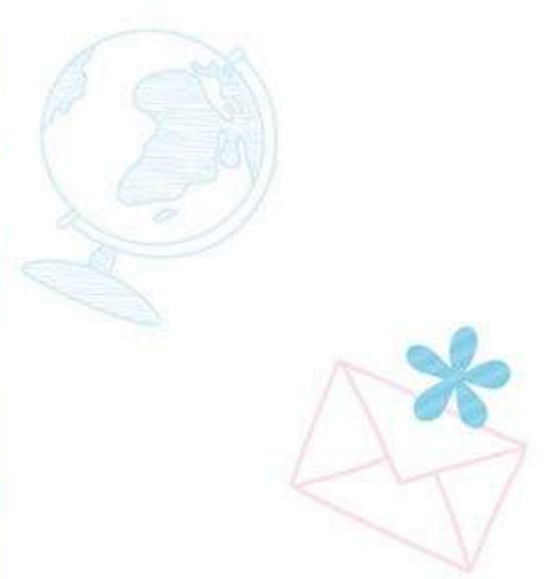
* とっくにバレていました? *

もう! なんでバレちゃうのよ! 遊真のバカっ!!

まあまあ、いいじゃないのでも、正直な話……
少なくともヒカリちゃんにはバレてたんじゃない?

え!? ええと、はい、なんとなくは気付いていました。

えっ、嘘……!? ああ、もう! 遊真のバカバカバカあ～!!



STAFF COMMENT 最初と比べると、表情がくだけた感じの祈を描きました。【ほんたにかなえ】



AFTER STORY
01 女忍者イノリ

読んでいた本の話から、くノ一のコスプレをすることになった祈。きわどい衣装に興奮を隠せない遊真は、欲望のままに彼女の全身を愛撫する。そして抵抗する祈を抱え上げると、背面座位の体制で貫いた。

STAFF COMMENT 忍者コスチュームを考えるのが楽しかったです。【ほんたにかなえ】

「こんな恰好で、こんなとこでイっちゃうなんて、やぁんっ」



「遊真ぁ、これ、お仕置きになってないよっ……？」

AFTER STORY
02 嫉妬とコスプレ

"浮気"という不穏な言葉を祈の口から聞いた遊真は、陰茎を挿入したまま祈を押し倒した。言葉のあやだとはわかっていながらも、煽られて嫉妬心に火がついた遊真は再び激しく彼女とのエッチに没頭していく。

STAFF COMMENT おっぱいがいつもより、凄いです。たぶん、たぶんです。【パンチよびこ】



* 玖音 彩乃 *

学園一の才媛と称され、現在の鈴ヶ丘学園においてもトップクラスの成績を保持しながら幾度も留年を繰り返す彩乃。彼女が遊真を幽霊部の部長に任命した理由とは？
彩乃の言葉の裏に見え隠れする飛鳥の存在……
そして、何よりも彩乃自身が抱える未練の正体は何なのか？

POINT
1



幽霊部への入部を拒否し続ける折と接触した彩乃。他人と過ごす時間なんて面倒だと言い切る折に対して、彩乃は「面倒ごとをすべて取っ払っちゃったら、そんなの、幽霊と同じじゃない」と言う。

POINT
2



ある日の幽霊部。遊真は羊のぬいぐるみ・たれしーぶくんと会話をしている彩乃の姿を目撃する。彩乃いわく、このぬいぐるみはある人から以前もらった世界にひとつしかない大切なものらしい。

POINT
3



学園内に広がる幽霊の噂について、仕分け委員会から調査協力を頼まれた幽霊部。本気を出した彩乃は委員会室にあった山のような資料の中からあつという間に必要な情報を引き出してみせる。

STORY
01

無邪気な視線

昼休み、プレハブ小屋で寝ていた遊真が起きると、そこには学園内で有名な先輩の姿が。その彩乃はここを部室とする幽霊部の部長で、現在は彩乃ひとりしかいないため部員募集中だという。そして幼子のような笑顔で遊真を勧誘してくる。

STAFF COMMENT 初めて描いたイベントCGだったような……？
彩乃のわがままボディを意識して描きました。【とらのすけ】



「キミ、
ウチの部に
入らない？」

STORY
02学園の
幽霊たち

間一髪で部員が揃って廃部は免れたものの、幽霊部の新部長としてこの先どんな活動をすればいいのか迷っていた遊真。放課後の教室で思い切って彩乃に今後の方針について尋ねると、彩乃は「どこにも向かわないよ?」と答える。停滞こそが幽霊部のあり方だと言うように……。

STAFF COMMENT お菓子をこぼしたりヨダレを垂らしたり、ちょっと彩乃さんが心配になりながら描いてました。【とらのすけ】



「私たちは、どこにも向かわないよ?」



「ど、どうしようどうしよう、花咲くん、どうしよう〜っ」

STORY
03

HELP!!

駅前に来た遊真は、パパとママの3人で食事に来たという彩乃と出会う。そのまま他愛のない会話をしていると、そこに幼い少女が現れる。彩乃が持つたれしーぶくんを気に入った少女はこれを欲しがり、ついには泣き出してしまった。見かねた遊真が助け舟を出し、彩乃にとってこのぬいぐるみがどれだけ大切を理解させる。

STAFF COMMENT 小さい子の目線で話すという個人的に萌えなシチュエーション。でもしゃがんだ絵は難しい!!【とらのすけ】

HANA SAKI girl's talk

* 助かったよ〜! *



いや〜、本当にあの時はどうしようかと思ったよ。子供に泣かれちゃうと良心が痛んじやうし。

子供が泣かないように助け舟を出すなんて、遊のやつもなかなか絆だね〜!



子供を怖がらせず、きっちり筋を通すとは……なかなかやりますね。花咲のくせに。

さすがは先輩です!



STORY
04

身体が勝手に……!

真子を追いかける男子に押されて体勢を崩した遊真の手が彩乃の胸に! はちきれそうなほどの巨乳に魅入られた遊真は必死に理性を取り戻そうとしながらも悲しい男の性か、彩乃の胸から手を離すことができず、ついモミモミしてしまう。

STAFF COMMENT ラッキースケベ! 何案か構図を描いたのですが、勢いで描いた構図が採用されました。【とらのすけ】



「私っ、ダメな気分になっちゃうよ〜っ」



「私はね、そんな遊ちゃんが大好きなの」

STORY
05

優しい告白

部室にたれしーぶくんを置いて帰った翌日、何者かに盗まれたことが判明。置き忘れに彩乃が気づいた時、ふたりでちゃんと取りに戻ればよかったと遊真は自分を責める。彩乃はそんな彼を優しく慰めるのだった。その笑顔に遊真は誓う……取り戻したら自分の気持ちを伝えるんだと。

STAFF COMMENT 表情に茶目っ気や優しさが出るように意識しました。こんな風に甘やかされたいな〜みたいな。【とらのすけ】

STORY
06

繋がれる絆

たれしーぶくんを盗んだ犯人がふたりの関係を案じた祈だと判明した日の帰り道、遊真は彩乃と互いの気持ちを確認して恋人同士に。そして待ちに待った彩乃との初デート。ショッピングを楽しみ、日も暮れていい雰囲気になったところで、遊真は彩乃にプレゼントを渡す。それは彩乃の心を永遠に繋ぎ止めておきたいという願いを込めたネックレスだった。

STAFF COMMENT 夜+キャンドルで、とっても雰囲気のあるCGに仕上げてくださいました。【とらのすけ】

「ねえ遊ちゃん、つけてつけて〜」



STORY
07

さよなら理性

放課後、花咲家に寄った彩乃は遊真の部屋にあらかじめ置いてあった私服に着替え始める。そして手を出してほしいと誘われると、遊真はこらえきれず……。彩乃の秘部から香る匂いに興奮しながら、すでに濡れていたアソコの奥をぺろぺろと舐める。

STAFF COMMENT 壁にもたれている感じと、足の裏が見えているところが気に入っています。【パンチよびこ】



「そんなところ……
遊ちゃんに
食べられてるうっ」

STORY
08永遠の少女は
大人へ

大きな乳房の感触を味わいながら彩乃を押し倒した遊真は、初めてだという彩乃の身体を気遣いながらも自分のモノで一気に彼女の処女膜を貫いた。悦びと痛みが嬌声となって花咲家に響き渡る。

STAFF COMMENT 手と手を合わせているところがエッチシーンっぽくはないのですが、気持ちが伝わっていいかなと思います。【パンチよびこ】



「ゆ、遊ちゃん……私たち、繋がったの？ 一緒になったの？」



STORY 09 彩乃センセイの誘惑♥

花咲家に毎日通うという宣言通り、入り浸る彩乃。そんなある日の彼女は、遊真に密着しながらレポート作成のコツを教えようとする。肉体が密着した状態では何を言われても遊真は悶々としてしまい……。

STAFF COMMENT イチャラブ感を意識して構図を考えました。こういうシーンは妄想が溢れます。【とらのすけ】

「じゃあ……先にお姉さんとエッチなお勉強、する？」



STORY 10 愛の証明

愛の証を見せてほしい——その言葉に彩乃を抱くことで応えた遊真。そんな彼に彩乃も胸でのご奉仕で応える。しなやかに動く細い指と、柔らかな乳房に刺激され、遊真は大量の精を放つ。

STAFF COMMENT おっぱい差分が楽しかったです。彩乃さんは引っ張りがいがあります。【とらのすけ】

★ 「出た～、遊ちゃんの精子、いっぱい出たあ」



STORY 11 淫靡な挑発

白濁にまみれた彩乃は、大事なところを自ら広げて遊真を淫靡に誘う。恋人の濡れそぼった陰部を見せつけられた遊真は何度も彼女を貪り、中にも外にも精液をぶちまけるのだった。

STAFF COMMENT またまた足の裏が見えている……。無意識に好きなポーズをお願いしてしまっていたのかな(汗)。【パンチよびこ】

★ 「熱いよ、遊ちゃんのぴゅっぴゅ、私の中ではじけてる～っ」

HANA SAKI Story memo

* 永遠の17歳 *

たれしーぶくん騒動時に遊真の自宅に届いた手紙にあった"6月26日"という期限は、彩乃の誕生日。彩乃が留年し続けて歳をとらないと言い張るのは、かつて飛鳥に内緒で誕生日を祝おうと準備していた矢先に彼が死んでしまったことが原因だった。



「みんなっ、ありがとうっ……
本当に、ありがとうねっ!!」

STORY
12再び動き出した
彩乃の時間

彩乃の未練を知った遊真は、飛鳥が亡くなったことで止まっていた時間を進めるべく、彼女の誕生日パーティーを催す。幽霊部の面々とののかの協力、そして何より遊真の愛情が彩乃の凍てついた時間を溶かしていく。

STAFF COMMENT 後ろの飾りがどんなのがいいのか、色々調べました。ハートの風船とか最近の誕生日会は凄いですよね。【パンチよびこ】





「遊ちゃん、
手えとめてえ！」

STORY
13

おイタは突然に

パーティーのあと、部室で満足げな表情を浮かべて寝てしまった彩乃。無防備な寝姿を見た遊真は起こそうとするうちに変な気分になってしまい、彼女が絶頂に達するまでイタズラを続ける。

STAFF COMMENT 彩乃さん無防備すぎですね。差分が多いので色の修正がとて大変だった思い出が……。【とらのすけ】

STORY
14

反撃開始!?

遊真のイタズラで止まれないほどエッチな気分になった彩乃は、男根を根元までいきなり挿入し、激しく腰を振り出す。彩乃の激しい腰使いに、たまたま遊真はそのまま彼女の中で果ててしまう。

STAFF COMMENT 初めのほうに描いてもらったので、なかなか上手くキャラや構図が掴めず苦労した一枚です。【パンチよびこ】



「たくさん
イタズラして
くれちゃって……
悪い子だね」



「あれー、もう起きてたんだ。つまんな〜い」



STORY 15 希望に満ちた未来へ

幾度となく留年を繰り返していた彩乃もついに学園を卒業。さらに卒業を機に遊真との結婚を決意する。動き出した時間を共に歩むと決めたふたりの未来は、希望に満ち溢れていた。

STAFF COMMENT 嫁っぽさを意識して描きました。エプロン姿を描いてみたかったので楽しかったです。【とらのすけ】



HANA SAKI Column

雪女と仕分け委員会

かつて学園に存在したという"鈴ヶ丘の雪女"。学園に困っている学生がいればフラッと現れ、人助けをして去っていく謎の存在だった。その正体は、なんと不知火飛鳥。この"雪女"としての活躍が、のちに彼が発案者となる仕分け委員会の活動へと繋がっていく。

飛鳥が抱いたみんなを助けるヒーローという志は、現在の仕分け委員である若葉たちにも受け継がれている。



【若葉】 「仕分け委員会発案隊長、空夜若葉、見参っ！」



真子や久美から情報を集めた遊真は、当時"雪女"と呼ばれていた飛鳥のことをサポートしていたのが真子の姉・柚木(旧姓は古賀)千代子だと知る。



飛鳥は表立って活動できる組織を作るべく、"雪女"の正体に気づいた彩乃を誘い、さらに彩乃が久美を引き込む形で仕分け委員会が発足した。



AFTER STORY
01

朝一番、
ぴゅっぴゅ一発

学園を卒業し、女社長となった彩乃が花咲家で暮らすようになって3ヶ月が過ぎていた。新婚ふたりの爽やかな朝。ほんのり温かい感触をイチモツに感じた遊真が目を覚ますと、商談に出かけたはずのの彩乃がパイズリをしていた! 本人いわく、遊真の"ぴゅっぴゅ"がないと元気になれないらしい。

STAFF COMMENT おっばい! また引っ張りますが私の趣味ではなく指定です(><) 引っ張るの楽しい。【とらのすけ】



「遊ちゃんのぴゅっぴゅ、まだかなまだかな〜」

「熱いの、いっぱい溢れてるっ……お腹の奥が、すごく温かあいつ」

AFTER STORY
02

このままじゃ
エッチ禁止令!?

朝から仕事着のまま盛大にエッチしてしまった遊真と彩乃。しかも、声がかた漏れだったため、ふたりはののかに叱られてしまう。仲良しなのはいいけれど、朝の行為はほどほどに!?

STAFF COMMENT 乱れたスーツ姿とかテンションが上がります。ちなみにストッキングの破れ方には指定がありました。【とらのすけ】



* 琴吹ヒカリ *

春うららかなある日の午後、ヒカリの初恋は散った——

焦らずに少しづつ遊真のことを知っていけばよかった……そんな"未練"を抱えたヒカりは彩乃から誘われ、幽霊部に入部する。今度は仲間として遊真と一緒に時間を過ごすため、そして許されるならばもう一度、遊真に恋をするために。

POINT
1

遊真はヒカリの告白をあえて断る。告白を断った理由は、ヒカリと怠け者の自分では釣り合わないから。ヒカ리를泣かせたくないという遊真のわがままでありつつも優しい想いが垣間見える。

POINT
2

幽霊部の仲間として過ごすうち、ヒカリの中に再び遊真に想いを伝えたいという気持ちが生える。今度こそ恋を成就させるべく会心のラブレターを書こうとするが、なかなか筆が進まない!?

POINT
3

ヒカリが持つ未練——それは生まれつき耳が少し遠いことに起因する。幼い頃にこのことで苦労したヒカりは、人にそれを悟られないよう振る舞ってきた。当然遊真も最初は気づいておらず……。

「花咲先輩……私、あなたのことが、好きですっ」



STORY

01

初恋

ある春の日、遊真の下駄箱に手紙を入れたのは、新入生として入学してきたばかりのヒカリだった。その手紙には「放課後屋上に来ていただけませんか」との文字が。放課後になり、屋上へ向かった遊真はヒカリと対面する。緊張した面持ちで今にも泣き出しそうになりながら口

STAFF COMMENT ド直球ストレートな感じで! ちゃっかりお手紙も入れる女子力。【茉宮祈芹】

を開いた彼女の言葉は、遊真に対する愛の告白だった。遊真は初対面だと思っていたが、実のところヒカリはののこのの知り合いで、同じ料理教室に通っている。ヒカリはこれまで何度か花咲家を訪れていたのだが、遊真はいつも寝ていたため彼女を認識していなかったのだ。

STORY
02

先輩を追って

幽霊部の部室へ行くと、そこには元気に掃除をするヒカリの姿が。前日、遊真に告白するも断られてとぼとぼと歩いていたら、彩乃に勧誘されてそのまま入部したという。

STAFF COMMENT ジャケット脱いでシャツ姿でもよかったなーと。【茉宮祈芹】

「花咲先輩……私、
幽霊部に入ってもいいですか？」

STORY
03嬉し恥ずかし
お姫様

通学路で遊真を見かけたヒカリは、あとを追いかけた拍子に転んでしまう。立ち上がれなくなったヒカリをお姫様抱っこする形で抱き上げた遊真。突然の出来事にヒカリは驚いて戸惑うが、恥ずかしがりながらも心の中は嬉しさに満ち溢れていた。

STAFF COMMENT もうちょっとがっつりパンツ見せたかった。【茉宮祈芹】

（は……恥ずかしすぎて……嬉しすぎて……死にそう……）

STORY
04こっそり
ファーストキス

遊真とふたりで出かけた帰り際、花咲家に立ち寄ったヒカリ。ソファで眠ってしまった遊真の寝顔を見ているうちにしまい込んだはずの恋心が再燃し、気づかれないようにキスしてしまう。

STAFF COMMENT 大胆ですね～。ヒカリの慌てる差分が楽しかったです！【茉宮祈芹】

「はぁぁ……キス……しちゃった……」



「遊真先輩……覚えてますか？」

HANA SAKI girl's talk

恋愛成就おめでとう!



ヒカリちゃん、おめでとう!
ついに恋が実を結んだね!!



ありがとうございます、彩乃さん!



それで、聞きたいんだけど……
これでヒカリちゃんの未練はなくなったのかな?



それは、まだです。
私にはもうひとつ未練がありますから……。

STORY
05

恋心の真実

ヒカリが遊真を知ったのは、受験の合格発表の日。人ごみの中で"とある事情"から困っていた彼女を助けたのが遊真だった。その日以来、遊真のことが気になっていたヒカリ。告白して一度は振られるも、

もう一度自分のことをよく知ってもらおうと幽霊部に入部したヒカリの想いは報われた。最初に告白した屋上で、遊真とヒカリは恋人同士になり、今こうして一緒に時間を過ごしているのだから。

STAFF COMMENT メガネひかりん!! 今見ると女子校みたいな制服ですねー。【茉宮折芹】

「……あ……あう……、あ……」



STORY
06

突然のシャワー・ハプニング

琴吹家にふたりきりという状況で寝てしまった遊真にちょっぴり不満なヒカリは、頭を冷やそうとトイレへ。ところが鍵をかけ忘れ、目覚めてこちらに来た遊真に放尿姿を目撃されてしまう。

STAFF COMMENT トイレCGってエグさが出やすいので、かわいくなれ〜と急しました。【茉宮折芹】



STORY
07

新雪を踏むように

普段使っているベッドの上で遊真に秘部を触られたヒカリは、小さな嬌声を上げた。性の知識をほとんど持たない純粋な乙女が、遊真の手によって一歩ずつ大人の階段を登っていく。

★STAFF COMMENT★ 初エッチで乳首引っ張るとか、なかなかアグレッシブですねー。【茉宮祈芹】



「先輩、なんだかそれ、すごく……えっちです」

STORY
08

処女の痛み

勃起した男のモノを初めて目にしたヒカリは、思わず悲鳴を上げてしまう。これが自分のナカに入る——奮えながらも覚悟を決めると、ヒカリは愛する遊真に処女を捧げるのだった。

★STAFF COMMENT★ 足開く差分をレイヤー切り替えてぽっかぽっかして遊んでました。【茉宮祈芹】

「先輩、全部、入ります……。先輩を、感じます……」



STORY
09

誰もいない
部室で……

「一緒に……
気持ち良く
なりたいです……っ」

付き合うようになって初めてのすれ違いと仲直りを経験した遊真とヒカリは、放課後の部室で身体を重ねた。誰もいない部室で大事な部分を舐め合いながら、お互いを絶頂へと導いてゆく。

STAFF COMMENT 69とっても難しくて勢いだけで進めたCGだったような……! [茉宮祈芹]



「先輩の……欲しい……です……」



STORY
10

上に乗ります!

愛液が溢れた割れ目を遊真のモノに擦りつけ、ひとつになりたいという意思を伝えてくるヒカリ。積極的に遊真の上に乗ったまま膣内にいきり勃った男根を導き入れ、エッチな行為に溺れる。

STAFF COMMENT このあたりのシーンエロくて最高ですねありがとうございます!! [茉宮祈芹]



STORY
11もうひとつの
未練

帰りの通学路で遊真からかけられた声が聞こえなかった。それは遊真からのデートの誘い。周りが騒がしく、遊真の声を聞き取れなかったヒカリは曖昧な笑顔を浮かべてその場を誤魔化してしまう。その翌日、そうとは知らない遊真はヒカリとのデートを楽しみに出かけるが、彼女は来ない。確認の電話を

かけると、ヒカリは母親と買い物に出かけていた。遊真からの電話で昨日の会話がデートの誘いだったとようやく気づいたヒカリは、慌てて遊真の元へ。隠し事をするあまり大変なことをしてしまったと自分を責め、涙ながらに人より聴力が弱いことを遊真に告げる。そんなヒカリを遊真は優しく抱きしめた。

★STAFF COMMENT★ ヒカリと同じぐらい後ろのオーディオに時間かかったような。【栗宮祈芹】

「言えなくて……っ、ごめんなさい……っ! 怖くて……っ」

HANA SAKI story memo

* 聞こえなかった声 *

生まれつき少しだけ耳が遠かったヒカリは、幼い頃、何度も周囲に聞き返すことが多かったため、だんだん同級生に無視されるようになった。それがきっかけで学校に行くのが辛くなったヒカリは、両親の勧めもあって転校する。それを機に耳のことを悟られないよう気をつけていたヒカリは、たとえ聞こえていなくてもその場を誤魔化すようになってしまった。その結果、遊真の声すら聞き取れないことがあるという心苦しさが次第にヒカリの未練となっていった。



遊真の部屋で隠していた自分のことを告白するヒカリ。そのことでいじめにも遭ったヒカリにとっては知られたくない事実だったが、遊真は動じることなく受け止める。

STORY
12

ハッピー・ランチ

ピクニックにやってきた遊真とヒカリは自然に囲まれながら食事をする。箸が一膳しかなくヒカリに食べさせてもらいながら、遊真は彼女のお手製弁当を堪能する。

STAFF COMMENT グラフィック様にとっても綺麗に塗っていただき感謝です!【茉宮祈芹】



「先輩、次はどれがいいですか？」

「先輩の……欲しく、
なっちゃったんです……」

STORY
13ヒカリの
誘惑

遊真を夜の茂みに誘い出したヒカリは、彼のズボンのチャックを下ろすとそのままペニスをしゃぶり始める。最初は戸惑っていた遊真だったが、ヒカリの口技で絶頂を迎えた。

STAFF COMMENT これもイチモツをばっかばっかして遊んでました。遊びすぎですね。【茉宮祈芹】

「先輩の、欲しい……欲しいよお……っ！」

STORY
14人知れず
木陰で

木にもたれかかり、濡れた秘部を突き出したヒカリに欲情した遊真は、先ほどのお返しとばかりに後ろから彼女に挿入。場所柄、誰に見られるかわからない背徳感がふたりを興奮させる。

STAFF COMMENT だんだんとヒカリの三つ編みがエビフライに見えてきた頃です。【茉宮祈芹】





STORY 15 幽霊部の自縛霊!?

仲間たちに聴力が人より劣ることを告白したヒカリは、みんなにすんなりとそれを受け入れられたことで未練から解放された。だが「幽霊部にいられなくなることが未練だ」と、これからも部に残り続けることになった。

STAFF COMMENT ラストシーンはなんと、とらのすけさんとの合作でした!! 嬉しいな～。【茉宮祈芹】

「ありがとう
ございます!
私はこの
自縛霊ですっ!」



HANA SAKI Column

ヒカリの食卓

料理上手なヒカリによるお弁当や部活用のおやつをはじめ、「花咲ワークスプリング!」のあちこちにプレイヤーの食欲を刺激する食べ物&飲み物が登場。その数々をまとめてご覧あれ。



*久美の生ビール



*久美のおつまみ



*若菜とのラブラブドリンク



*ヒカリのお弁当



*祈のコロッケパン



*幽霊部のおやつ①



*彩乃の朝ごはん



*彩乃のバースデーケーキ



*みんなとの再会を祝う花見団子



どれも
美味しそうですっ!



*幽霊部のおやつ②



AFTER
STORY
01

ヒカリクマーの挑発!?

ふたりの付き合いはその後も順調。ヒカリの家に招かれた遊真は、クマの着ぐるみ風パジャマを着た彼女の姿に触発され"動物ごっこ"をしながらのエッチを提案。さらに、胸の谷間を見たことで歯止めが利かなくなった遊真はヒカりに自慰行為を要求する。

STAFF COMMENT ヒカリクマー描いてないなーと思っていたら、ちゃんと最後にありました。【菜宮祈芹】

「が、がおー……?」

AFTER
STORY
02

クマさんとの交尾

クマのように四つん這いになったヒカりにのしかかり、遊真は一気に腰を打ちつける。まるで動物の鳴き声かのような、いつもより大きな喘ぎ声を上げるヒカリ……ふたりはベッドの上で激しくまぐわった。

STAFF COMMENT ヒカリのお尻をむにむにし続けたい人生だった……。【菜宮祈芹】

「私のお腹の中で、
暴れてて……あたま、真っ白に
なっちゃいましたあ……」



* 空森 若葉 *

若葉にとって遊真という存在は男女のへだたりなく、気さくに話せる親友。だが、彼をひとりの男性として認識してしまった瞬間、若葉の中にかすかな恋心が芽生え急速に大きくなっていく。友達として今のままでいるほうがいいのか、恋人としての自分を見てほしいのか……若葉のジレンマは止まらない。

POINT
1



泣く子も黙る仕分け委員の若葉は、隙あらば遊真を委員会のメンバーに加えようとしていた。だが、誘い続けていた遊真が思いがけず幽霊部に入ってしまった、若葉は不満げな表情を見せる。

POINT
2



仕分け委員会上層部から「視察が過激すぎる」と注意を受けたことが原因で、落ち込んだ表情を見せる若葉。だが、遊真といつものように笑い合っているうちに若葉は元気を取り戻していく。

POINT
3



仕分け委員長の権田橋に、遊真と恋人同士だと思われていたことを知る若葉。今まで考えてもみなかった恋人という関係に動揺しつつも、遊真とはこれからも親友だと自分に言い聞かせるが……。



STORY
01

空森若葉、参上!

彩乃が言う幽霊部の危機——それは仕分け委員会によって差し迫っていた。対策を立てる間もなく部室の扉が開かれ、必殺仕分け人・若葉が相棒の柑南と共に颯爽と現れた!

STAFF COMMENT 初めて描いた若葉のCGなので、若葉らしさを意識して描きました。【とらのすけ】

「たのもーうっ!」



STORY
02

グッド・モーニング・
ハプニング!?

遊真が自室で目を覚ますと、そこには馬乗りになった若葉の姿が! その体勢のまま腰を動かして挑発してくる若葉のやわらかな感触に、どうにも異性を意識して戸惑う遊真。一方の若葉はあっけらかんとした笑顔を遊真に向けている。

STAFF COMMENT 若葉は表情差分を描くのが楽しくて、ついつい指定より多く描いてしまったりします。【とらのすけ】

「にひひ、モーニングコール?」

STORY
03

友達の
壁を越えて

遊真が仕分け委員会の仕事を手伝っていると、PCがフリーズしてしまう。それを直そうとした若葉が遊真にもたれかかってくるため、ふたりは密着。遊真と若葉の関係は親友のはずだが、若葉は震えながら唇を重ねようとしてくる。彼女を女の子として意識してしまった遊真は……。

STAFF COMMENT 密着感を意識して描きました。若葉さん結構積極的です。【とらのすけ】



「にひひ……したいなって思ったから、しちゃった!」

STORY
04

遊真との
出会い

3年前、附属の教室では浮いた存在だった若葉。"空森のお嬢様"に対し、よそよそしい態度をとる同級生たちに彼女は辟易していた。そこに唯一、対等に話しかけてきたのが遊真だった。

STAFF COMMENT 附属の制服かわいいです。俯いてる差分が、ほっこりが出て好きです。【とらのすけ】



(何で、
そうなっちゃうかなー……)

STORY
05

夕暮れに染まる
教室で

お互いの気持ちに素直になった遊真と若葉は唇を重ねる。それでもふたりはまだ親友のまま。はたしてこれを恋人関係と言うのだろうか？ 親友と恋人の距離を測りかねるふたりは、ついに肉体関係に進んでしまう。遊真と若葉は不安定なお互いの気持ちを確かめるようにキスを交わし、それに反応した遊真のモノは大きく膨らんでいた。若葉は震えながらも真剣な顔で亀頭を舌を這わせる。

STAFF COMMENT 手がポイントです。エッチっぽく持つのは、どういう指の使い方がいいのか考えました。【パンチよびこ】



「お、男の子って……みんな、こゝなの……？」

STORY
06

親友の純潔

放課後の教室で親友に処女を捧げた若葉。その事実と背徳感がふたりをより興奮させる。溢れ出た愛液と純潔の証である鮮血が繋ぎ目を濡らし、ふたりはお互いを激しく求め合った。

STAFF COMMENT ぐいっと押ししている雰囲気を出してほしいなと思って、足の開く角度とかがこだわりました。【パンチよびこ】

「ゆ、遊って……
そんな顔、
すまんがっ……?!」



STORY
07

PO☆RO☆RI



空森邸内のプールで水着姿を披露した若葉は、遊真の感想が聞きたいと水着をひっぱりながら無邪気にアピールしてくる。ところが、そのせいで紐がほどけて胸がポロリとこぼれてしまい……。

STAFF COMMENT 若葉らしい元気で明るいCGです。見直したら9枚くらい構図案を出してました。【とらのすけ】



「ばーかばーか、遊の**エロ魔人**っ！」

HANA SAKI girl's talk

* 複雑な感情! *



はあ……(とぼとぼ)



こ、上月さん!? どうしたの、この世の終わりみたいな表情をしちゃって!



お嬢様が花咲と付き合い始めて、幸せそうなのは私も嬉しいのですが……やっぱり悔しいんです。



うんうん、青春ねえ……。ああ、私もまだまだ青春したい……。あー、もう! 今夜も銀んじやうんだから!





STORY
08

お尻は好き？



ある日、若葉に誘われ空森邸へとやってきた遊真。若葉のベッドで戯れているうち、ふたりはエッチな気分。若葉はお尻を触られ、さらにアナルに指を沈められたことで身体を震わせる。その割れ目からは愛液が噴き出した。

STAFF COMMENT 身体を丸める絵はとても難しい……(><) 手の差分で色々弄るのが楽しかったです。むふふ。【とらのすけ】



「も、もうあたしのお尻で遊ぶのやめ——」



STORY
09

遊のケダモノ！



服を脱ぎ捨てて生まれたままの姿になった若葉の肉体を、遊真は後ろからむさぼる。その体勢で初体験の時より深く挿入された若葉は、汗だくになりながら激しい快感を味わっていた。

STAFF COMMENT 表情がとてもエッチでいいなと思っています。泣きそうだけど、感じているところが好きです。【パンチよびこ】

「不安っていうか、
エッチすぎるような
気がする……」



「……………ん、おかつた。
笑うなよ……………」



STORY
10

女の子らしく

待ち合わせの時間になっても若葉が姿を現さない。心配になった遊真が周囲を見回すと物陰に隠れた若葉の姿が。声をかけると頬を染めながら、女の子らしい服装をした若葉が恥じらいつつ出てきた。

STAFF COMMENT 差分のはずが、いつの間にか2枚のCGに。壁からびよこっと出てくるシチュエーションに萌えます。【とらのすけ】

HANA SAKI story memo

* 空森のお嬢様 *

お嬢様扱いされるのを嫌がる若葉だが、だからといっておしとやかにできないわけではない。遊真への感謝への気持ちとして"超かわいい完璧な恋人"を目指すことにした若葉は、いつもの気さくな自分を捨ててお嬢様らしく振る舞ってみせる。それは周囲の調子が狂うほど完璧だった。



若葉があまりにも違和感のないお嬢様ぶりを見せ、周囲の人が話しかけるのに躊躇する結果に。

STORY
11ラブラブ
ドリンク♥

若葉に連れられてカフェを訪れた遊真が見たのは、テーブルに運ばれてきた巨大なカップル用ドリンク。ふたりはお互い照れながら、同時にストローに口をつけて中身を飲み干していく。

STAFF COMMENT かわいい絵になりますように〜と祈りながら描きました。若葉の嬉し恥ずかしい感じの表情がお気に入りです。【とらのすけ】



「あたしの夢に付き合ってよ、遊」

STORY
12

暴れる棒の正体は？

デートの最中に、若葉の具合が突然悪くなってしまったため彼女の家まで送り届けた遊真。その際、若葉の股間あたりから漏れ聞こえてくる機械音に気づく。まさかと思って彼女のスカートをめくると、女性器にパイプが刺さっていた!!

STAFF COMMENT 背景に何を置こうかと、とらのすけさんと相談しました。結局、そうさん。みたいな(笑)。【パンチよびこ】



「ううっ、こんな恥ずかしいあたしを見ないで……!」

「苦しい、けど……
気持ちよくて……
へ、変な感じ……
だよっ……!」

STORY
13ロストバージンを
もう一度!

遊真は若葉を抱え上げ、あらわになったお尻に自分の股間をすりつける。すると、その動きで遊真のモノが尻穴に入ってしまう……。涙目になって抗議の声を上げる若葉だったが、やがて未体験の快感の中で絶頂を迎える。

STAFF COMMENT 彩色も原画も大変な一枚だったんじゃないかなと思います。難しい角度と背景でした。【パンチよびこ】



STORY
14

誓いの
キャッチボール

"空森のお嬢様"としての若葉と"若葉らしい"若葉——ふたつの自分の間で揺れる彼女をキャッチボールに誘った遊真は、ボールと共に、若葉にもっと自分を頼ってほしいという思いをぶつける。若葉もそれに応えるように遊真のために頑張りたいという思いをぶつけた。お互いの素直な気持ちを告白し、ついにふたりは結婚の約束をする。

STAFF COMMENT 青春! という感じがしてお気に入りのシーンです。私もキャッチボールしたいです。【とらのすけ】

「遊っ!
あたしは
遊のこ、
宇宙—
愛してらっ!
っ!」



「そんじゃーあたしも、遊のこ
全力で支えてやんなきゃな!」

STORY
15 大切なものは
選べない

幽霊部と仕分け委員会の両方に所属すると決めた遊真。大切なものをどちらかだけなんて選べないから、両方とも選ぶのだ。若葉の恋人と親友という、ふたつの立場を手にしたように——

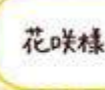
STAFF COMMENT 若葉と遊真らしい最後の一枚になったと思います。ラフではふたりで肩を組んで笑ってるバージョンもありました。【とらのすけ】

HANA SAKI committee member's talk

* ある日の仕分け委員会 *



おーい、遊っ! あれ、遊は?



花咲様は中庭でお休み中です。お呼びしましょうか?



それにしても、彼は仕分け委員会でもよくやってくれている。味方につけると本当に頼もしい男だな

ふへへ、そりゃそうさ! なんてたって、あたしのお嬢さんなんだからね!





AFTER STORY
01

真夏の水中エッチ

季節は夏。頑張りすぎの太陽に嫌気がさした遊真と若葉は、灼熱の太陽から逃れて空森邸のプールへ。水の中ではしゃいでいるうち、遊真はついつい若葉の乳房を鷲掴みにしてしまう。そしてプールから上がらないまま、若葉を感じる部分を次々といじるのだった。

STAFF COMMENT おっぱいの掴み方に愛情を込めて描きました。むにゅと。【とらのすけ】

「こ、こらぁ〜! ダメだってばぁ〜!」



「遊っ、熱い、熱いよお……!」



AFTER STORY
02

エロエロモードに突入する若葉

プールの片隅で大事なところを露出する形になり、誰か来ないかと不安がる若葉。だが遊真がそのまま挿入すると若葉も頬を上気させながら腰を動かし、ふたりは快樂の海へと溺れていった。

STAFF COMMENT 水の彩色はすごく難しいと思うのですが、綺麗に塗っていただいて野外エッチ度が増しました。【パンチよびこ】



* ノーマルエンディング *

幽霊部や仕分け委員会の女の子たちの間を行ったり来たりしている遊真は誰かと恋をするわけでもない日々を過ごし続けていた。そんな彼を厳しく見つめている女性がひとり……その名は山下久美。独り身の寂しさと辛さを知る先生のありがた〜いお言葉とは？

POINT
1

遊真は授業を聞いていなかった罰として、久美から居残り作業を命じられる。そして放課後、懸命に作業をする遊真の姿を見た久美は、「あとは自分が引き受ける」と、途中で解放してくれた。

POINT
2

歩けないほど酔った久美(下段参照)を連れて帰る遊真。久美の世話をしながら遊真は改めて、もう少しだけしっかりしようと思う。でないと、いつまでも久美が幸せを掴めない気がしたから……。

NOMAL
ENDING
01久美ちゃん先生
による戒め

居残り作業を終えた遊真が自宅に戻ると、のののかは勉強会に出かけてしまう。のののかの不在で外食を余儀なくされた遊真が駅前に出かけると、そこには久美の姿が。居残り作業を頑張ったご褒美に、一緒にご飯を食べることになる。すると店ですっかり飲み過ぎた久美は、遊真は女の子たちに気を持たせすぎだと、お説教を始めるのだった。

STAFF COMMENT イカと枝豆がすごく美味しそうです。でも、久美ちゃんのエッチっぽいイベントも欲しかった。【パンチよびこ】



「花咲くんはねー、女の子に期待を持たせすぎ！」

上月柑南

空森家のメイドとして若葉に仕えてきた上月柑南。今後の進路について遊真に悩みを打ち明けたのをきっかけに、犬猿の仲だったはずのふたりは恋に落ちる。その様子を傍で見ていた若葉は……。自分の将来について悩みを抱える柑南と、力になりたいと考える若葉の"絆"が未来を照らす。

POINT
1

若葉の家に柑南が居候するようになった当初は、礼儀正しく大人しい子だと思っていた遊真。だが、柑南の荒くれぶりを目撃した日を境に、遊真の前でだけ時折、素を出すようになった。

POINT
2

仕分け委員の仕事で柑南はしばらく幽霊部を見張ることに。その夜、若葉と電話をした遊真は、自分に依存しすぎている柑南をもっと自由にさせたいという若葉の本音を聞く。



「皆様、ようこそ
いらっしゃいました！」

STORY
01

メイド in 空森邸

勉強会のため、空森邸を訪れた遊真たちを出迎えたのは、メイド姿の柑南。メイドとして働く彼女を初めて見た祈やヒカリは驚き、彩乃にいたってはあまりのかわいさに自宅へ連れて帰ろうとした。

STAFF COMMENT ザ・メイドさんな構図。スカートのふんわり具合に苦労しました。【有末つかさ】

STORY
02さらしの下に
隠された爆乳!

空森邸のあまりの広さに迷った遊真が通りかかった部屋を覗くと、そこにはさらしを解いて豊満な胸を締め付けから解放した柑南がいた。バレたら殺されると思いつつも目が離せない遊真だった。

STAFF COMMENT さらしが!! 難しかったです。柑南は胸の変化に苦しみました。【有末つかさ】



「んくっ……最近さらしがきついような……」



「デートなんて……デートなんてそんなわけっ!!!」

「か、かかかっかかっかっ!
彼氏じゃないです!!」

STORY
04柑南の
ファッションチェック

ブティックで気になる服を吟味しつつ、イキイキと買い物を楽しむ柑南。店員から一緒にいた遊真を彼氏と間違えられると、恥ずかしさのあまり顔を真っ赤にしてしまう。

STAFF COMMENT おしゃれな柑南。服選んでもらいたいですね。【有末つかさ】

STORY
03苦悩とデートと
ヘッドロック

自分の進路を悩む柑南に、遊真は気晴らしに遊びに行こうと提案。柑南もそれを了承するが、直後に"デート"という単語を発した遊真に怒りと照れのヘッドロックを炸裂させる。

STAFF COMMENT ブラック柑南降臨。初めて描いた柑南裏の顔CGです。【有末つかさ】

STORY
05

情欲のキス

幽霊部と関わったことで以前より明るくなった柑南に心惹かれた遊真は、想いを告白する。対する柑南にとっても遊真はもはや大切な存在となっていた。そんな訳で恋人同士になったふたり。ふたりきりの時間が増えたある日、柑南の部屋で口づけを交わす。幾度となくキスするうちに興奮を隠せなくなった遊真の怒張を鎮めるべく、柑南は大きな乳房で挟んで奉仕し始める。

STAFF COMMENT 今回一番構図が難しかったです。胸が、すごい!! わきゃー。【有末つかさ】



「ちょっと、クセになる……味かも……」

「だっ、大丈夫だって、言ってんだろっ……?!」

STORY
06

涙をこらえて

着ていた服を脱がされ、束ねていた髪が乱れてシーツの上に広がる——全身を舐められながら絶頂へと達した柑南は、熱くなった身体とこれまで守り続けてきた純潔を遊真に捧げた。

STAFF COMMENT エッチシーンで一番お気に入りのCGです。表情が好きです。【有末つかさ】





STORY
07

短い髪は好きですか？

柑南に好みの髪の長さを聞かれた翌日、遊真は彼女から屋上へ呼び出される。柑南がその日欠席していたこともあって心配しながら向かうと、そこには長い髪をバツサリ切った柑南の姿が！

STAFF COMMENT 髪切っちゃうんですよ。もったいない！ と思いながら描いてました。【有末つかさ】

※ AFTERにて柑南ルートに進み、好みの髪の長さを聞かれた際、選択肢で「短いのが好み」を選んだ場合のみ表示されるイベントCGです。

「昨日、短い方が好きって言ってたから……」

STORY
08

優しい泣き顔

柑南は将来について悩み続けていた。若葉の傍にいたいという柑南の願いと、柑南自身のために生きてほしいという若葉の願い……すれ違ってしまったお互いの気持ち。それを知ったふたりは涙で頬を濡らす。そして柑南が導き出したのは、進む道を決めるためにもまずは友達を作ること。その一歩として、柑南は若葉に「友達になってくれませんか?」と問いかける。当然、若葉の返事は決まっていた。

STAFF COMMENT 大好きな若葉とのCG。柑南の表情に気をつけて描きました。【有末つかさ】



「お傍に、居ても……いいですか?」



HANA SAKI story memo

* 柑南の過去 *

両親が離婚したのち父親に引き取られ、虐待同然の生活を強いられていた柑南。そんな環境に置かれていた昔の柑南は荒れていた。そしてある日、空森邸に盗みに入った柑南は警察に突き出されそうになる。そんな柑南を救ったのが若葉だった。お腹が空いて盗みに入ったという理由を聞いた若葉は「じゃあ、うちで暮らせばいい」とそのまま引き取る。こうして新たな暮らしを手に入れた柑南は、今度はこの「幸せな今」がいつか終わるのではと奮えていた。だからこそ変わることを恐れていたのだ。



STORY
09メイド服を
脱がさないで

ようやく自分の進路を決めた柑南は、遊真にその報告をしたいからと呼び出す。空森邸を訪れた遊真をもてなそうとする柑南の姿に、遊真は興奮してしまい……。メイド服姿の柑南を背後から愛撫する。

STAFF COMMENT 柑南のお尻柔らかさーとか思いながら描いてました。【有末つかさ】

「遊真……もう、やめて……。部屋に戻ろう……。？」

STORY
10後ろから
食べて♡

力がいらなくなった柑南の背後に立ち、遊真はペニスを挿入。若葉が来るかもしれないという羞恥と快楽の波が交互に襲いかかった結果、柑南の声は激しさを増していく。そして放たれた遊真の精液が彼女を汚す。

STAFF COMMENT やっぱり胸がポイントですね。最後のほうに描いた原画です。【有末つかさ】



「もう少し……。このまま……。……。部屋、戻れな……。？」

STORY
11

蒼天の
ウェディングロード

卒業後、遊真は地元の会社に就職し、柑南はデザイン事務所に入った。そして迎えた結婚式で、柑南は自分がデザインしたウェディングドレスを身にまとうて晴れの日を迎える。永遠の愛を誓うふたりに祝福の声を送る人たち……その中に若葉の姿を見つけた柑南は、涙ながらに感謝の笑顔を向ける。

STAFF COMMENT ドレスの細かさに泣きました
が、素敵なドレスがよかったので頑張りました!
【有末つかさ】



「こんな幸せな景色は……
きっと一生、知れなかった。」

HANA SAKI girl's talk

* 柑南の結婚 *



若葉、結婚式に来ていただいてありがとうございます

当たり前じゃん。大事な親友同士の結婚なんだから、
来なかったら一生後悔するよ!



若葉……ありがとう。私、幸せになります!!

ふへへ、本当に……おめでとう!!



* 花咲ののかが *



両親不在な花咲家の家事全般を担う遊真の妹・ののか。

そんな彼女は幼い頃から皿の繋がっていない兄をひそかに想い続けてきた。

だが、ずっと隠してきた感情がとうとう爆発してしまい――

禁じられた恋心に應えるため、遊真は兄として、そしてののかの恋人として大きな決断をする。

POINT
1



附属を卒業し、晴れて鈴ヶ丘学園の1年生となったののかは遊真や折たちに温かく迎えられ、幽霊部の新たな部員となった。幸先のいい新生活のスタートに、ののかの表情も笑顔に。

POINT
2



ののかは遊真と兄妹になったのは両親が再婚した日。最初こそ泣いてばかりだったが、遊真の優しさにふれて少しずつ明るさを取り戻していく。同時に異性としても遊真に惹かれていった。

STORY
01

STAND UP
MORNING!

不慮の事故から遊真はののかに着替えを見られてしまう。ののかは何か口ごもっていたが、その理由は非常にシンプル。朝特有の生理現象で大きくなった遊真のモノを見てしまったのだ。

STAFF COMMENT 顔隠し差分が気に入ってます。【ほんたにかなえ】



「お、おっまくなってる
……その……それ」

STORY
02クリームまみれの
サスペンス

学園に通い始めるもどこか挙動不審なののか。あとをつけてみたところ、とあるマンションの一室から彼女の悲鳴が！遊真が急いで駆けつけると、そこにはクリームまみれのののかがいた。そう、ヒカリの家でお菓子作りの練習をしていただけだった。

STAFF COMMENT ののかのお尻をあまり描いてないと思ったので、お尻メインにしました。【ほんたにかなえ】



「ゴメンね、ヒカリさん。キッチン汚しちゃった!」

STORY
03

禁断の告白

"お兄ちゃん感謝の日"と、いつも以上に遊真の面倒を見るののか。ついには一緒にお風呂に入り、遊真の背中を流してくれた。成長した妹の大胆な姿にドキドキしていると、彼女から突然の告白を受ける。兄ではなく、男として愛していると……。

STAFF COMMENT お風呂イベントが告白シーンになるとは思ってなかったので、驚きました。【パンチよびこ】



「花咲のののかは、花咲遊真のことが……好まです」

「お兄ちゃんがいてくれて、
すごく心強かったよ」

STORY
04

お兄ちゃんの看病

ののかが風邪をひいて倒れてしまった。不器用ながらも遊真が必死に看病し、やがてのののかは元気を取り戻す。元気を取り戻したのののかは、大好きな兄に抱きついた。昔、そうしていたように。だがそれはふたりが大人になるにつれ、自然とやらなくなっていた行為だった。

STAFF COMMENT ベッド周りに何もなくて寂しかったのでブタさんを置きました。【ほんたにかなえ】



STORY
05

結ばれる兄妹

妹が兄に恋をする——それは禁断の恋。それでもののかは自分を女として抱いてほしいと遊真に願った。ののかを愛しているのは遊真も同じだが、一線を越えることで兄と妹という関係を失うことに葛藤する。だが最終的には願いに応え、兄ではなく男としてのののかの身体にふれるのだった。

STAFF COMMENT 差分がすごく多くて、上手く線画を合わせるのが大変でした。【パンチよびこ】



「おたしのおっぱい、全然大きくないのに……」



「膣内にっ、膣内に、
ちょうだいっ……！」

STORY
06

兄に捧げる
ロスト・バージン

湯船でひとつになったふたり。兄に処女を捧げたののかは、痛みを耐えながら膣内への射精をねだる。妹であるののかを抱いたことで、今までとは違う関係になったことを遊真は実感する。

STAFF COMMENT お湯につかって髪がストレートっぽくなっているのが地味にポイントでした。【ほんたにかなえ】

「彼女さんになってからの初デートだもん」

STORY
07

恋人だもんっ♪

ショッピングモールでののかと初デート。妹としてではなく恋人としてはしゃぐののかは、遊真の腕にぴったりと寄り添ってくる。遊真はそんな「彼女」の笑顔をおしそうに見つめていた。

STAFF COMMENT 小さいながらも、もっと胸を腕に押し付けてるように描ければよかったです。【ほんたにかなえ】



STORY
08

変態! 変態!!

幼い頃に遊真に贈った"いわれたことをなんでもやる券"で、制服を着たままでのエッチをリクエストされたののか。遊真を変態呼ばわりしながらも、ののかは足で擦っているペニスから目が離せない。

STAFF COMMENT 髪型も服装もがっつり変わるので差分を作るのが大変だったと思います。【ほんたにかなえ】

「やっぱりい……! お兄ちゃん、
ヘンタイさんだあ……!」



STORY
09

純情な嬌声

ベッドに横たわるののかの小さなアソコに男根を奥までねじ込むと、彼女の部屋に絶叫にも似た嬌声が響いた。まだ幼さが残る制服姿のののかとの背徳的な行為が、遊真のピストン運動を加速させる。

STAFF COMMENT 着衣しながら胸だけ露出しているのはいいですね。【ほんたにかなえ】

「うっ……お兄ちゃんが
イジめるよう……!」





STORY 10 大事なものの置き場所は

それから時が流れ——学園を卒業し、家を出た遊真が久しぶりに家に帰ってくる日。ののかがずっと待っていた大切な人は帰ってくるなり以前と変わらず居眠りをしていた。あきれつつも、ののかは寝ている遊真に寄り添う。そこが一番安心できる場所だとわかっているから……。

STAFF COMMENT ちょっと大人っぽい雰囲気を目指しました。デザイン案でひそかに推してたポニテ髪をここで使ってます。【ほんたにかなえ】

「ちょっとだけ大きくなったのかな」

BugBug 2015年7月号収録
アペンドH

お兄ちゃんとののかの
ヒミツの保健体育

ここに掲載したイベントCGは、BugBug 250号記念企画として制作されたののかのアペンドHシーン。鈴ヶ丘学園に進学したののかは、遊真と変わらず甘々な生活を送っていた。そんなある日、偶然にも体育倉庫ではち合わせたふたりは、薄暗い倉庫にふたりきりというシチュエーションに(主に遊真が)興奮し、そのまま体操着エッチへとなだれ込む。

HANA SAKI special column



わかったよ……。その、お口でするから……
それでがマンしてくれる……？



* グランドエンディング *

自由奔放な不知火飛鳥の生き方は祈、彩乃、そして遊真の人生に大きく影響を与えると同時にそれぞれが未練を抱きかけとなった。そんな飛鳥への想いに囚われた遊真を助けることができるのは、これまでに出会った仲間たちだけ。果たして遊真は過去の呪縛から逃れ、新たな絆に気づくことができるのか!?

POINT
1

再び春を迎え、進級した遊真たち。入学してきたののかも幽霊部に加わり、彼らを取り巻く環境は変化してゆく。だが、周りの変化に反するように遊真はまだ過去に囚われたままだった。

POINT
2

学園の屋上で、自分よりも貴方が持つべきだと祈から託されたキーホルダーは、飛鳥の形見だった。祈の願いに応じて受け取った遊真だったが、その日を境に様子がおかしくなっていく……。

AFTER
STORY

花咲遊真の 未練

遊真の未練は兄貴分である飛鳥との思い出だった。飛鳥に誕生日プレゼントとして渡したキーホルダー……飛鳥はバイト先の雑貨店が火災に遭った際、そのキーホルダーを取りに戻ろうと炎の中に飛び込んで命を落とした。そんな思い出が遊真を過去に縛り付け、前に進む力を失わせていたのだ。

STAFF COMMENT 子供に好かれるような、兄貴らしさをイメージした一枚です。【御河マサキ】

HANA SAKI story memo

* 未練は炎の中へ *

かつての飛鳥と似た状況に立たされる遊真。置き忘れた飛鳥の形見を取りに、山火事で燃える秘密基地へ急ぐ遊真を止めたのは、幼い頃からの親友・アクター(芥川)だった。彼の拳で我に返った遊真は過去に別れを告げ、仲間たちのもとへと歩き出す。



【芥川】
「お前が来るとは知らなかったから、この火事という状況は想定外だったよ。」「」

「俺はとっくに、生きてなかったんだよ」



GRAND
ENDING

再び咲いた桜の下で

7年後、季節は巡り巡って春。卒業して輸入雑貨店を開こうとした遊真はその準備のために世界中を駆け回り、久しぶりに日本へ帰ってきた。その目的は、母校での仲間との再会。再会した仲間たちは誰もが成長し、前へと進んでいる。その顔にもはや未練はない。

STAFF COMMENT 何年経っても、昔のまま変わらない友人関係って素晴らしいですね。
【御河マサキ】

「すべての仲間達との
再会を祝して——」

仲間達の笑顔に囲まれる。

これまで、これからも。



これは、そのための祝福の音——

「乾杯！」

SD イベントCG

遊真たちの日常を、デフォルメしたキャラクターグラフィックでコミカルに描くSDイベント。その名場面の数々がここに!



SD EVENT 01 笑顔に萌え死ぬらっ!!



幽霊部に勧誘してくる遊真をどうにか遠ざけようとする祈。笑顔を見せてくれば一発で昇天するという遊真のでまかせにすっかり乗せられ、愛らしい笑顔を向ける。

SD EVENT 02 誰でも経験あるよね……



気持ちを入れて
打ち抜いて
あげますよ

遊真は、祈が好きな漫画やゲームの必殺技の練習をしていたところを偶然目撃する。さっそくそれをネタにからかうと、怒りの反撃が!

SD EVENT 03 風評被害の罰



遊真と一緒に遊びに行ったことを彩乃にからかわれた祈は、腹いせに彩乃のスマホに(彼女が苦手な)怖い動画を送りつけようとする。

SD EVENT 04 怖い話は禁止!



遊真が部室で感じた違和感について話すと、彩乃がよからぬものの気配ではとおびえてしまう。そこにヒカリの体験談が追い打ちを……。

SD EVENT
05

アダルトリーな下着に大興奮



サラサラして
おっごく気持ち
いいんだよ～



ショッピングモールで仲良く買い物中の遊真と彩乃。彩乃はランジェリーショップにも付き合わせ、幽霊部の女子部員の下着事情を話しながら遊真の反応を楽しむのだった。

SD EVENT
06

いつものことなのてっ



通学路で遊真を見つけ、駆け寄ろうとしたヒカリは転んでしまう。そこはどう見ても段差も障害物もない平坦な道だった……。

SD EVENT
07

カーテンの閉め忘れにご注意を



ショッピングモール内のお店で試着しながら、遊真に服を選んでもらうヒカリ。そして服選びに没頭するあまり、試着室のカーテンがあきっぱなしの状態に着替え始めてしまう。



おかしくないですか？
変なところとか
ないですか？

SD EVENT
08

花咲くんにとられるくらいなら！



部室でイチャイチャする遊真とヒカリにあてられたのか、彩乃はヒカリの初めてを先に奪ってやるぜとばかりに背後から襲いかかる。

SD EVENT 09 **デートをかけた
3球勝負**

仕分け委員として野球部の調査しに来た若葉に対し、部員たちはしたたかに若葉とデートをする権利までかけて勝負を挑んでくる。遊真ともども受けて立った結果、若葉が打ったボールは見事な放物線を描いて場外へ。



さー来いっ!
デカいの一発発!!

SD EVENT 10 **フライング・若葉・アタック**



若葉の部屋を訪れた遊真はそこにあったベッドの豪華さに驚き、試しに寝てみることに。至福のひと時を味わう遊真に若葉のボディアタックが炸裂!

SD EVENT 11 **どれだけお嬢様が好きなの!?**



遊真と一緒に服を買いに出かけた柑南。しかし自分の服はそっちのけで、若葉に似合いそうな服を見つけるなり脳内ファッションショーを繰り広げて幸せそうにしていた。

**お嬢様が着たら
可愛いらしいなあと**

SD EVENT 12 **お兄ちゃんのストーキング**



鈴ヶ丘学園に進学したののかは、幽霊部に入部。そんなののかからの"部活休みますメール"を怪しんだ遊真は妹のあとをそっと尾行する。



3

Chapter

EXTRA

エクストラ



* STAFF INTERVIEW *

スタッフインタビュー

SAGA PLANETSにとって10年以上ぶりとなる、ファンタジー要素の入っていない王道たる学園モノ『花咲ワークスプリング!』。

これまでの作品に寄せられたユーザーの皆さんからの声を反映し、

サブキャラクターも攻略可能となった本作について、制作の中核を担ったおふたりに語っていただきました!

代表・ディレクター

ふる

「花咲ワークスプリング!」で久々にディレクションを担当。楽しくも大変な制作現場を仕切り、本作を世に送り出した。すでに次回作の制作がスタートしているだけでなく、なんと次々回作も動いているとのこと。インタビュー当日に自転車を盗まれるというハプニングに見舞われた。

企画・原案

御河マサキ

本作の企画・原案を担当。近況としては免許を取ったそうで、念願だった800ccの大型バイクを1台目として購入。現在の活動拠点である大阪から東京や九州までツーリングに出かけているとのこと。愛車のボディカラーは白とのこと、さっそく痛バイクの餌食になりそうな予感が……。

王道の学園モノを制作することの難しさ

——まずは「花咲ワークスプリング!」の企画がスタートした経緯からお教えてください。

ふる 毎回そうなのですが、SAGA PLANETSは基本的に「ひとつ作り終えたら次」というテンポで制作を進めているので、常に企画は動いているわけです。ただ、これまでと少し違うのは本作の場合、前作の「カルマルカ*サークル」(2013年9月27日発売)の反省をふまえて、それを活かしたゲームを作ろうというところからスタートした点ですね。なので企画自体がスタートしたのは、2013年11月ぐらいからになります。

——御河さんとしては、次回作を作ると決まってから本作の構想を練り始めたのでしょうか?

御河 最初に前作の反省点を話し合ってから、「じゃあ次回作をどういうものにしようか」と構想を練りました。前作のユーザーアンケートハガキで「もっと王道の学園モノや恋愛モノが遊びたい」という声結構ありまして、まずはベースをこれまでのSAGA PLANETS作品らしいファンタジー要素の入った学園モノのゲームにするのか、学園モノだけ一度ファンタジー要素を排除して恋愛に特化した作品にするのかと、スタッフで話し合ったんです。ユーザーの皆さんからはどちらの意見もあったのですが、結果的にファンタジー要素をなくした作品を作ってみようという方向性が定まりました。ファンタジー要素のない王道の学園モノというと、「恋愛CHU! ~彼女のヒミツはオトコの?~」(2001年3月23日発売)以来になりますね。

ふる ここ最近はずっとファンタジー色を入れてきたので、ここらで一度まったくファンタジー要素のない作品を作ってみるのもいいのかなと思ったんです。それと、先ほど話に出た前作の反省点に「次回作では「カルマルカ*サークル」でできなかったことをやろう」というリベンジ的な思いもあって、本作を作り始める時点で前作と同じライターを含めつつ挑むことを決めていました。

——王道の学園モノというと、特徴を出すのが難しいものなのでしょうか?

ふる そうですね。極端なことを言うと、王道モノと言いますか日常モノって「ちびまる○ちゃん」や「サザ○さん」が究極の形だと思うんです。設定を話せばそこで物語も終わってしまうという内容ではなく、日常を積み重ねていく中で面白さを出していく——この作品たちは、視聴率の低下が叫ばれているこ

のご時世でも生き残っているわけで、それにはやはり日常モノならではのよさがあるはずだと思います。本作ではそこを突き詰めていこうとしました。ただやはり刺激が少ないぶん、ユーザーの皆さんにアピールしにくいという苦労はありました。

——その点では、「幽霊部」というキーワードが興味をそそりますね。

御河 当初は「次回作では恋愛に重きを置こう」という話こそあったものの、中身はまだしっかりとは決まっていなかったんです。7人いるチームでひとりあたり2~3案考えた末、20くらいある中から選ばれたのが幽霊部というアイデアでした。

ふる 色々あったアイデアの中から絞りに絞って最後のほうでは5案くらいまでできたのですが、それがどれも方向性がバラバラで……なんだかんだでファンタジー寄りの案もありましたね。結果的にSAGA PLANETS作品といえば学園モノというイメージが強いのもあって、御河発案の幽霊部を描くという案が選ばれた感じです。

御河 本作の特徴である幽霊部と仕分け委員ですが、仕分け委員に関しては最初からそのネーミングだったかは定かではないものの、企画当初からどちらも存在していました。僕がSAGA PLANETSに入ったのが前作の時点というのもあって幽霊という設定にそれほど抵抗はなかったのですが、内部スタッフ的には幽霊とかゴーストと聞くと、すでに「はつゆきさくら」(2012年2月24日発売)があるので、「幽霊というのはどうか……」という意見もあったんです。僕としてはそういうオカルト的な意味の幽霊ではなくいわゆる幽霊部員だということをスタッフに説明し、ビジュアルアーツさんにもご意見を伺った結果、「これでいこう」ということになりました。僕の中では「幽霊部員が集まる部」や、「はぐれ者たちが集まる部」みたいなイメージだったんです。この場合の「はぐれ者」は、まっとうな部活に入っていない変わり者たちのことで、そんな面々だからこそ仲間をテーマにした作品にも合うのでは? と考えていました。

——ちなみに、幽霊部以外の部活動にするという案もあったのでしょうか?

御河 部活案ではないのですが、初期には幽霊部ではなく仕分け委員サイドに主人公がいるという案がありました。その場合、主人公が幽霊部を潰そうとする側に回るわけですが、最終的に今の形に落ち着きましたね。

——主人公が仕分け委員のメンバーとなると、幽霊部のヒロインとは禁断の恋になりそうですね(笑)。

御河 そういうのも面白いかなと思ったんですよ(笑)。

"未練"という要素が追加され生まれ変わった企画

——作品のテーマ的な部分ですと、未練というキーワードを用いながら仲間との絆やヒロインたちが抱えるトラウマ的な部分が描かれてましたが、その辺りも企画当初から狙っていたものなのでしょうか?

ふる その辺りの話は実は複雑でして……。本作は前作の反省を活かして挑んだわけですが、これが難航しました。ゲーム制作全体の流れとしましては2段階になっているんです。1段階目に目指していたのは、先ほど申し上げたようにユーザーアンケートから導き出した、女の子とイチャラブしたいという日常ベースの話。とにかく風呂敷を広げず女の子と恋愛するというテーマを前面に押し出して最初から最後までそれでいくという話だったのですが、全体的な構成のバランスが悪く、このままでは作品として厳しいという意見が出てきたんです。そうして設定を変えて今の形になったのが2段階目ですね。この時に追加された設定が「未練」だったんです。幽霊にしてもそれまではさほど重要なキーワードではなく、あくまでスパイス的なものだったのですが、2段階目で「幽霊」、「未練」、「満開の桜の下で」という要素が出揃ったことで、ようやくゲームらしくなりました。

——ユーザーの皆さんが女の子とのイチャイチャを望んでいたとなりますと、その期待に応えるヒロイン像を作るのも大変な作業だったのでは?

ふる ヒロインたちに関しては、1段階目の時点でキャラクタービジュアルはすべて固まっていた。そこからヒロインごとのコンセプトやデザインに関しては最後まで大きく変えることなく、ディレクションしています。シナリオの細かい部分の変更はありましたが、女の子たちのかわいさに関しては最初の時点で完成されていましたね。

——ヒロインに関しては、2段階目の変化の際に大きく変わることがなかったんですね。

ふる そうですね。ただ、スパイス的な要素として全体の設定とかストーリー性の強い部分とかが入ってきますので、デザイン面ではないのですがキャラクター設定については修正した部分があります。特に未練に関しては2段階目で大きく付け足された要素なので、各ヒロインが未練を抱えて生きていて、主人公もそれを持っている……ゲーム全体としてその未練をどうするのか? という流れで、物語が綺麗にまとまったと思っています。

——物語の構成的な部分といえば、各ヒロインルートをプレイし終えたあとにグランドエンディングが

「初期には幽霊部ではなく 仕分け委員サイドに 主人公がいるという 案がありました」(御河マサキ)

企画に新たな命を吹き込んだ"未練"というキーワード。単に女の子と仲良くなるだけでなく未練を解決するという要素が、他の学園モノとは異なる魅力を放った。



待ちましたが、こちらについてはいかがですか？

ふる SAGA PLANETSの伝統と言うほどではないのですが、なんとなくできた慣例としてまとめとなるルートを入れようとした。ただ、最初はまとめルートというより「各ヒロインとの恋愛が終わってから数年後にふと再会し、当時のことを思い出して……」という話を思い描いていたんです。そこに主人公の未練や飛鳥の存在が加わったことで、今回のツールルートのような形になりました。

御河 各ヒロインルートで主人公が女の子たちの未練を解放していったので、グランドエンディングで救われるのは主人公にしたかったんです。

スタッフの悪ノリ(?)で 生まれた秘密基地

——プロローグの時点で、主人公である遊真やヒロインたちの立ち位置と日常をととても楽しく拝見できたのですが、これも王道を意識されたのでしょうか？

ふる 制作中はそこまで意識していなかったですね。単に日常というか、日々の学生たちの姿を描こうとしました。体験版は当初から考えていた楽しい作品というイメージ通りに、主人公と女の子、そして楽しい仲間という部分が表現できたのではないかなと僕は思っています。

——幽霊部の部室ですが、地下にあんなに設備が充実した隠し部屋があるのには驚きました。

御河 実は最初は地下じゃなかったんです。部室の奥にもうひとつ部屋があるという設定だったのですが、あとになって「秘密基地っぽい地下室が欲しくない?」という話になって(笑)。

ふる 最初は部屋の奥にある本棚が動いて隠し部屋がある……みたいなイメージだったんです。でも「地下にあるほうが面白くない?」ということで地下室に変更されてから、どんどんビジュアルが変わっていききました。

御河 「地下といたら何?」とか、「秘密基地といたら何?」と、みんなで色々考えて、最初は「とりあえずタイヤを置いてみるか」みたいなノリだったんですけど(笑)。そこから棺桶やタヌキの人形が置かれ、鹿の剥製が飾られるなどエスカレートして……。「入り口にのれんが欲しいな、でも背景的にもう置ける場所がないな」となった時なんて、「じゃあ鹿の剥製のれんをくぐらせよう」とスペースをやりくりする案が出て、ああいう背景CGになったわけです(笑)。

ふる 作品として、あの空間にみんなで座っているイメージが最初から強くあって、その絵(P.75に掲載)ありきで進めてきたという印象はありますね。

御河 確かにキャラクターデザインが上がってから最初に地下での集合絵に取りかかっていた気がします。

——開発のかなり早い段階から、スタッフの皆さん

の中でキャラクターのビジュアルと人物像が共有できていらっしやるんですか。

ふる もちろんキャラクターを掘るまでは苦労もあったのですが、内部にシナリオライターがいないという社内体制的な事情もあり、かつユーザーさんが抱くSAGA PLANETSのブランドイメージ的に何よりキャラクターのビジュアルだと思うので、まずはビジュアルから着手したところが大きいですね。うちの場合、シナリオがまだ書き進んでいないような企画段階でも、まずキャラクターを作ってしまうんです。

——ビジュアルが先行するスタイルなんですね。

ふる 同じように次回作に関しても、現時点で企画もある程度進んではいるのですが、すでにキャラクターのビジュアルを作っています。

御河 次回作のキャラクターもだいぶデザインが定まってきました。

——早いですね!

ふる 僕も「早いな」と思っていたのですが、インタビュー前に過去の資料を見ていたら本作が特に早いわけでもなくいつも通りでした。ペース的に、新作を発売した翌月には次の企画が動いていますからね。まあ、そこから長くなるんですけど……。いつもシナリオの最初の段階で時間がかかってしまいます。

——シナリオが書き上がった際に、ストーリー展開などに合わせてキャラクターのデザインを変更することもあるのでしょうか？

ふる キャラクターのビジュアルがブランドイメージとして大きいと思っていますので、ライターさんにもキャラの絵を見て作業をしてもらいます。ただそれでも時々、ライターさんとの間で食い違いが出てきます。たとえばこれはボツになった案ですが、祈に関してライターさんから「マフラーで口元を隠しているのにも理由をつけたいから、八重歯設定にしたい」とのリクエストがあったんです。ところが、もう若葉という八重歯キャラがいましたので、いい案とは思いつつもお蔵入りにさせていただきました。

御河 お蔵入りしたといえば、ゲームを開始してからしばらく祈は名前が明かされないキャラなので、販促的にも「名前を出さないようにしてみようかな」という考えがあったんです。でもそのあと急遽ライブイベント「SAGA PLANETS FIRST SONIC ~花咲ワークフェス2014~」の開催が決まって「これは名前を伏せたままだとキャラの紹介すらできないぞ」となり、名前を出す戦略でいくことにしました(笑)。

従来のSAGA PLANETS作品 とは異なる主人公像

——主人公の遊真は初期設定を拝見したところ"何もしない主人公"といったことが書かれていましたが、こういったタイプのキャラクターはシナリオ的に

なり動かしづらかったのでは？

御河 自分から動かないとなれば巻き込まれ型になるわけですが、あまりそういう展開ばかりだと単調になりますからね。ある程度、積極的に動いてほしいという狙いもあって、怠け者だけど、怠けるための努力はおこたらないというキャラになりました。それがよく表れているシーンが、プロローグの途中ですね。まだ祈があまり幽霊部に馴染めていないという場面で、祈が馴染めるように色々頑張ったあと、一件落ち着いたあとのセリフ「俺が安心して昼寝できるようにしたかった」に集約されているかと思います。

——怠けるためなら動く、と(笑)。

御河 そうですね。そういう思考で自分から動いていけるキャラにしてみました。

——遊真は女の子と付き合い始めると、相手によってはダメ人間になっていましたね。

御河 彩乃はお姉さんキャラなので、そういう展開がいいかなと。キャラごとに、主人公とヒロインの役柄といいですか……主人公とヒカリであれば「先輩と後輩」なので、わりと主人公が引っ張ってあげたりしますが、彩乃だと逆に主人公を甘やかしてしまいます。若葉であれば昔からの付き合い通り、対等の関係で過ごしていくといった感じに割り振っています。

——等身大の学生といった感じの主人公ですね。

ふる これまでのSAGA PLANETS作品の主人公というと、わりと冷たいというか、すかした感じのキャラが多かったので、今回は180度違う感じの人物像にしたかったというのがあります。

——そんな遊真に対するユーザーの皆さんの反応はいかがでしたか？

ふる 何もしないことに抵抗を感じられる方がまれにいたものの、そこまで大きな拒否反応はなかったですね。そこはライターさんが怠けるところとそうでないところのバランスを上手く取って書いてくれたおかげだと思います。

御河 ヒロインの人気ですと、初報として簡単な人物紹介と見た目だけの情報を出した時はヒカリが頭ひとつ抜けて人気でした。ストレートにひねりのないかわいい女の子をイメージして作ったキャラだったので人気が出るとは思っていたのですが、予想以上の反響をいただきました。その後、サブキャラを発表するとののにかに人気が集まって、それでヒカリとののかが2トップな感じになったのですが、体験版を公開したら若葉の人気もグッと上がり……。声がついたことで他のキャラの人気も上がったのですが、中でも若葉への反響が印象的でした。発売後はメインキャラの中でもセンターポジションに近い祈と彩乃の人気が上がって、最終的にはすべてのヒロインが高い支持を得られたかと思っています。実はユーザーアンケートの感想を見ても、ヒロインの人気にそれほど大きな差が出ていないんですよ。

ふる まあ、ののかはちょっと特別ですが(笑)。

御河 熱狂的なものかファンが多かったんですよ。

ふる 今回はキャストिंगも上手くいったかなと思っています。

御河 収録が始まる前にまずキャラ合わせをした時点から「これだ!」と思いました。

——ののかはヒロインたちとはまた違った魅力を持ったキャラクターに仕上がっていましたね。

御河 妹キャラということは最初に決まっていたのですが、一言で妹といっても、ツンケンした妹もいれば甲斐甲斐しく世話を焼いてくれる妹もいて、どういうキャラにしようかと考えた時、全体的なバランスを見たところヒロインに変わり者が多いこともあって、ストレートに世話を焼いてくれる妹にしました。妹なのにお母さんみたいなキャラになりましたね(笑)。

最後の最後でようやく 打ち解ける祈ルート

——ではここからは各キャラクターについて伺いたいのですが、名前の由来やコンセプトについて教えてくださいませんか。祈からお願いします。

御河 名前に関していうと、祈は最初に苗字が決まったキャラですね。神出鬼没なキャラという点や、幽霊部の部員という点から妖怪というか、あやふやな存在をイメージして「不知火」にしました。

——忍者っぽい名字でもありますよね。

ふる 神出鬼没以外にも「自分の身を隠す」、「素肌を隠す」というコンセプトがあったので、足元は黒ストッキングにして手袋をさせようとしていたんです。ただ、あまり隠しすぎてかわいくないだろうということで、手袋であれば指先を出したり、太もも全体を隠すのではなくニーソックスにしたり、マフラーであれば口元だけ隠すというデザインになりました。個人的には、キャラのコンセプトとかわいしさを両立できたかなと思っています。

——祈の性格に関してはいかがでしょうか?

御河 性格の部分では一匹狼で、他人に頼らないキャラをイメージしていて、そういう子が主人公と知り合って、幽霊部の仲間たちを含めて仲良くなって、恋人ができるという物語の中で「他人に頼ることをかたくなに拒んできたキャラが、頼れる相手を見つけた時にどういう風になるのか?」という部分を描ければと思って生み出しました。

——最初は遊真に対してつれなかった祈が、付き合うようになって見せる甘々な部分がいいですね。特にデートシーンは破壊力満点といますか……。

ふる ヒロインとのイチャラブはキャラ設定や物語性に関係なく、最初からかなり意識していたことなんです。そしてどういう恋愛をするのかという点についても当初のコンセプトから変わっていませんね。

御河 彼女の場合、自分の中に抱えているもの(未練)があったので、完全に心を許すのは最後の最後と決まっています。ですので完全に攻略できた瞬間といますか、祈が主人公に完全に打ち解けたときの達成感を含めて、なかなか攻略しがいのあるキャラになったのではないかなと思っています。

ふる 打ち解ける瞬間をラストに持ってきただけで感じでもんね。当初のシナリオからだいぶアレンジを加えたので皆さんに受け入れられるか心配だったのですが、評判がよかったのでホッとしています。

御河 どのタイミングで敬語をやめさせようかも「プロローグで口調になるのはちょっと早すぎか?」とかアレコレ考えましたね。同様に、マフラーで隠されていた口元が初めて見えた時とか、私服を初めて見た時など、仲良くなっていく様子が段階的にわかるように心がけました。

大人っぽさの匙加減にも こだわった彩乃ルート

——続きましては彩乃についてですが、1学年どころか、実際はだいぶ年上という先輩キャラでしたね。

御河 この、だいぶ年上という設定も最初から決まっていたコンセプトでした。

ふる 彩乃は御河の年上好きという好みも反映されたキャラなんです(笑)。なので、ヒロインの中で一番早い段階からいました。

御河 どうせなら一歳上とかより、もっと離れていたほうが……ということで出してみました(笑)。ヒロインの中で一番年上なんだけど、中身は幼いというか、へたをしたら一番子供っぽいんじゃないかという点がベースになっているキャラです。なのでデザイン的にも大人っぽい見た目にしつつぬいぐるみを持たせるとい、大人っぽさと子供っぽさを併せ持ったデザインにしてみました。原画家さんにくつろぎ要素を出して何パターンかイメージラフを描いてもらったのですが、その時はもっと年上な印象のデザインもあったんです(P.143に掲載)。でも、やはりかわいらしさも取り入れたいということで、見た目からイメージされる年齢の印象についてはだいぶ時間をかけて調整してもらいました。

ふる 内部的に「それはダメでしょう」という横槍が入りまして。キャラ設定とかわいさを見比べつつ、慎重に調整を重ねました。おそらく彼(御河)的には、もっと年上のほうが……(笑)。

御河 もっと年上に見える先輩ヒロインでも面白いんじゃないかと思っています(笑)。

——制服を着られるギリギリを攻めるみたいな。

御河 そういえば、髪の毛の色がギリギリで変わったキャラもいますね。彩乃は水色の髪でした。

ふる 最終的にキャラを並べてのバランス調整の段階で紫色に変更したんです。

御河 紫色にした理由は、ぱっと見でお色気担当というか、大人っぽい印象をつけかけたからです。

——彩乃が持ち歩いているぬいぐるみが羊の「たれしーぶくん」になったのは、どなたのアイデアだったのでしょうか?

御河 ぬいぐるみを持っているという設定を伝えて、デザイン自体は担当原画家であるとのすけさんにまるごとお任せしています。

ふる なんで羊になったんだっけ?

御河 カップとか他にも色々描いてもらった結果、羊になりました。

——たれしーぶくんが商品化されるご予定は?

御河 祈の大きなぬいぐるみを作った際にオプションで作ろうかなとも思ったのですが、制作期間的に間に合わなかったため泣く泣く断念しました。

——祈の名前の由来についてはいかがでしょうか?

御河 最初は「邑楽」という別の名前でした。元ネタは地名だったかと思います。シナリオライターさんに書いてもらう段階でも、最初のほうはこの名前だったかと思っています。なぜ今の名前になったかは……ちょっと覚えてないですね。

ふる 読みにくいという声があったからだと思います。

ヒカリは直球でかわいい 女の子を目指して

——次はヒカリについてお願いします。

ふる ヒカリは僕の要望が強いキャラです。御河に任せると濃厚なキャラばかり増えていくんですよ……たとえて言うなら、カレーと麻婆豆腐を同時に食べさせられているような気分になるので(笑)。ですからあえて普通というか尖った部分がなくて「この子がいいんだ」とスツと言えらる子を用意してほしいと、最初の段階からキャラの監修をしている担当に言っていたんです。ヒカリの原画を担当した菜宮祈芹さんは、メインキャラを担当するのは本作が初めてなんですけど、それでこういう尖った部分のない女の子をデザインしてもらったところ、手放しでかわいいと思えるヒロインが上がってきたわけです。

——人より耳が遠いという設定に関しては?

ふる 個別ルートに入った時の起伏も必要なので、メインどころのキャラが揃ってきてそれぞれに設定を積み上げていく段階で、ヒカリには耳が遠いという設定を盛り込みました。このビジュアルファンブックに掲載されている書き下ろしショートストーリーは彼女が学園に入学する前のストーリーにしています。プロローグで下駄箱に手紙を入れるところで主人公に声をかけられるじゃないですか。ショートストーリーでは、そこに至るまでの経緯を描こうと考えています。

——ヒカリの名前の由来は?

御河 ヒカリという名前だけ、迷うことなく最初から決まっていた感じですね。

ふる うちの場合、ゲームタイトルもそうなのですが、キャラの名前もスタッフみんながキャラのビジュアルを見て、その子のイメージに結びつきやすいものを候補に挙げていきながら「これがいいんじゃないか?」と決めていくスタイルなんです。

——本作のタイトル決めはどんな感じでしたか?

ふる タイトルに関してはスタッフみんなに「5案ずつ考えて」と指示し、集まったものを誰の案かわからないようにシャッフルして、そこから煮詰めていきました。中でも「放課後スローライフ」という案は、最後のほうまで残っていたような記憶があります。他には幽霊ということで、ポルターガイストっぽいタイトル案もありましたね。「ゼロ活動始めました」も、だいぶ最後のほうまで残っていました。

御河 「ゼロ活動始めました」というタイトル案は、

「ユーザーの皆さんのご要望に応える形で、
最初から『メインの4人以外も攻略させよう』というコンセプトにしました」(ふる)



サブキャラである柑南ルートでは若葉への思いと遊真との関係に悩む姿、ののかルートでは兄妹という関係から恋人関係に変わることへの戸惑いが描かれている。

もうほぼ確定みたいなどころまでできていた感じでしたね。実はメインビジュアル(P.4~5に掲載)で祈が左手を数字のゼロのような形にしていますが、このタイトル案の名残だったりします。「幽霊部は頑張らない」という某ライトノベルのような案もありました(笑)。

ふる 「花咲ワークスプリング」にタイトルが決まりかけてからも、「一度これ以外で何か考えてみよう」みたいな流れがあったんですよ。

御河 ありましたね。そこで新たに出てきたタイトル案と、その前から有力候補として挙がっていた『花咲ワークスプリング』の両方をビジュアルアーツさんに提出したら、「花咲ワークスプリング」が通った。「そうか、遠回りしたけどこれか!」と(笑)。

——やはり作品タイトルを決めるのは難しそうですね。

御河 大事なのは覚えやすさと、あとは本作がコメディというクラブコメというか……はっちゃけている感じなので、アップテンポな印象の言葉の響きにしたいと思っていました。

ふる 意味合い的には「放課後スローライフ」も合っていたんですけど、「放課後」と「スローライフ」だと、どことなく下げ下げみたいなイメージを持たれるかもしれないということで候補から消しています。

猫っぽさを加えたことでより個性が極まった若葉

——それでは残る4人目のヒロイン・若葉についてお願いします。

御河 ヒロインの大半が主人公と初顔合わせという中で、若葉だけは主人公とずっと付き合いのある悪友というポジションになっています。それと仕分け委員会に属しているので、主人公と一番仲がいいものの、組織的には対立するところもあるというのがキャラ設定のベースになっています。

——実家が名家という設定も最初から?

御河 そうですね。お嬢様だけど悪友で、見た目もあまりお嬢様らしくないというアンバランスさを意識していました。むしろヒロインとして「若干、女の子っぽさが足りないんじゃないか」というくらいフランクなイメージです。

——初期のキャラデザインを拝見したところ、今のよう猫っぽさ意匠はなかったんですね。

御河 若葉という名前になんで、クローバーの形をした髪留めをさせていたのですが、もうちょっと見た目のインパクトが欲しいということで、猫耳ではないですがリボンでそれっぽいやつをプラスしてみたところ、「これがいいんじゃないか」と決まりました。

ふる 実は、彩乃の髪の色を変える時に若葉も修正したんですよ。猫耳っぽいやつをつけて、普通のソックスだったのも猫モチーフを取り入れたニーソックスに変えました。かわいらしい要素をどんどん加えていった感じですね。その段階ではヒカリの目も赤だったんですよ(最終的には青色に)。

——時折、若葉のセリフの語尾に猫っぽく「にゃ」がつきますが、あれはどの段階で決まったのでしょうか?

御河 若葉担当のライターさんのほうから「特徴をつけたい」との提案があって、感情が昂ったりすると舌足らずになるというか噛むような感じで「にゃ」になるという特徴がプラスされました。初期段階ではなかったキャラ設定ですね。

——若葉という名前に関してはいかがですか?

御河 若葉の名前も最初は違いましたね。確か時谷忍という、今とは全然違う名前でした。

ふる よく覚えてるね(笑)。デバッグをしている時にヒヤッとしたのが、若葉のことを「シノブちゃん」と呼んでいるシーンが残っていたことです。

ユーザーの声に応えたサブキャラクター攻略

——ここからはサブキャラクターについて伺わせてください。まずはののかからお願いします。

御河 ののかって、最初から攻略ヒロインにする予定でしたっけ?

ふる いや、どうだったかな……。

御河 各キャラのデザインがほとんど決まっていな頃に「このキャラとこのキャラは仲がいい」みたいな関係性を把握できるように人物相関図を描いたんです。その相関図の段階で、のちにののかとヒカリになるキャラについて「学年は違うけど、学園外の活動で以前から知り合い」みたいな補足が書かれていたので、設定は大きく変わってはいないですね。

ふる もともと本作で目指していた「これまでの反省を活かす」のひとつとして、ユーザーの皆さんからご意見が寄せられていたサブキャラが攻略できないことへの対応を考えていたんです。過去作で言えば『キサラギGOLD★STAR』(2010年10月29日発売)ではサブキャラの攻略も可能にしていたんですよ。そこで今回はユーザーの皆さんのご要望に応える形で、最初から「メインの4人以外も攻略させよう」ということをコンセプトにしました。ののかと柑南のポジションがそれにあたります。ののかの性格に関しては、僕がきゃんきゃん口うるさい妹キャラがとにかく苦手なもので、それだけはやめてほしいとだけ伝えました(笑)。過去作を振り返っても、うちのサブキャラに関しては毎回いい感じに肩の力を抜いた結果、人気が出ている気がします。意図しているわけではまったくなくて、メインキャラに関しては当然ピリピリしますが、サブキャラに関してはそういったプレッシャーから解放されたぶん気を張らずにビジュアルなどを作った結果、上手くいっているんだなと感じています。とにかく今回はののかの人気ぶりを見ると、攻略対象キャラにしておいて良かったと思いました。

御河 ののかは最初、雑誌とかで追加のサブキャラとしてお披露目したのですが、「また攻略できないキ

ャラか!?!」と騒ぎになっていたようなので、今回は「攻略できますよ!」と必死に宣伝しました。

——なるほど、アキバBlogの連載などでも大々的に告知していたのはそのためだったんですね。

御河 「安心して攻略できますよ」と(笑)。

ふる 結構宣伝したつもりなのですが、ユーザーの皆さんには意外と伝わってなかったですね。

御河 攻略できると発表したあとも、わりと定期的「え? ののかって攻略できるの!?!」という驚きの声があって、予約を開始して発売1ヵ月前になってから気づかれた方もいたようです。

——よほどブランドイメージとして浸透してしまったんですかね。

御河 攻略できない魅力的なサブキャラは、ある種SAGA PLANETS作品の名物になってしまったのでしょうか(笑)。

——もうひとりのサブキャラである柑南についても教えてくださいませんか?

御河 若葉に付き人がいるお嬢様という設定があったので、せっかくだからメイドキャラも攻略ヒロインとして出してみようということで生まれました。柑南は「元ヤン」メイドですね。

ふる 柑南にも、御河の好みか……。

——それはメイドの部分でしょうか?

御河 元ヤンの部分です(笑)。主人公にだけ素の部分を見せてくれるというところで、ある意味、二面性のあるメイドというのがコンセプトです。メイドなのに荒れているというところで、ビジュアルではどちらの面を表に出そうか悩みました。最初は元ヤン部分を前面に出して荒っぽいキャラになっていました。途中から「表向きはかわいいバージョンで、裏面の元ヤンはまだ見せない方向性にしよう」となったんです。

——胸に巻いたさらしのアイデアは?

御河 巨乳を隠しているという設定が最初あって、「じゃあ、サラシを巻いておこう」と(笑)。ちょっと無理があるくらいに胸が大きいですからね。彩乃より柑南のほうが胸のサイズが大きいんですよ。

ふる さらしによる胸の大きさの変化に加えて、髪型もロングからショートに変わるので、柑南の立ち絵のスク립ト指定は大変なことになっています。立ち絵の差分を担当した者は「もう触りたくない」と(笑)。サブキャラは、メインであるヒロインとは違うところで特色を出したいなと思って、柑南は髪型を選べるようにしてみたのですが……。ののかの場合は、アフタールートが1年後ということから制服が変わりますので、エッチシーンでは好きなほうをユーザーの皆さんに選んでもらう形にしました。

キャラ集合時のカラーバランスも重視された制服デザイン

——次は(山下)久美先生についてお願いします。

御河 久美先生も最初からいたキャラで、彩乃と対



になる存在と言いますか、見た目は大人なのに子供っぽい彩乃に対して、見た目は子供だけど大人というキャラですね。彩乃は未練もあって自分の時を止めている感じですが、久美は彩乃と同じ年ながら成長して先に進んでいるというイメージです。

——専用ルートではないですが、久美先生とのエンディングも用意されていましたね。

御河 これも弊社の伝統ともいえる“はずれルート”で、メインヒロインのルートに入らなかった場合のエンディング……いわゆる友情エンドです。

——アクター(芥川)エンド案はなかったんですね。

御河 あっても面白いかなとは思ったんですけどね。グランドエンディングに向かうアフタールートで活躍していたので、いいかなと。

——そういえば芥川に年上大好きという設定がありますが、もしかしてこれにも御河さんの……?

ふる これはヒロインよけのための設定ですね(笑)。ヒロインを芥川に寝取られるような心配はないよと伝えるために設けています。なので、彼は“残念なイケメン”というポジションになりました。

御河 キャラデザイン的には、アクセサリーをつけてチャラチャラした感じという要望を出しています。見た目はカッコいいイメージで依頼しました。

——そんな芥川に対して、権田橋は昔ながらの学生といった雰囲気ですね。

ふる そうですね。お堅い感じにしてもらいました。

御河 残念ながらゲーム中ではお披露目する機会がなかったのですが、帽子の下もちゃんと描いてあるんですよ(P.150に掲載)。

——キャラごとの着こなしアレンジも楽しい鈴ヶ丘学園の制服ですが、基盤となる制服デザインはどなたが担当されたのでしょうか?

ふる 制服は毎回ほんたにかなえがデザインしていて、本作もそうです。

御河 今回は王道の学園モノということで、フリルを減らした感じですね。「カルマルカ*サークル」ではスカートにフリルがついていたんですけど。

ふる ほんたには毎回、本当にいろんなパターンを描くんですよ。今回はデザイン自体よりも色で悩みました。最初は青緑にしようとも考えてましたね。

——当初からブレザーだったのでしょうか?

御河 「どんなイメージの制服でいいか?」とみんなでイメージを挙げていった結果、ブレザータイプがいいという意見にまとまりました。

ふる ビジュアルチームとしては前作と変化をつけることを意識していたらしく、ブレザーを推してきました。本作がブレザーだったので、次回作はまた違う感じになります。まだ詳しくは言えませんが、イメージ的にはお嬢様っぽい感じですかね。

——柚木真子に関してはいかがでしょうか?

御河 真子は初期段階ではまったく存在していな

ったキャラですね。日常を象徴するといいますが、仕分け委員会に明確に所属しているわけではなく、かといって幽霊部でもない、クラスメイトポジションのキャラがいると日常のシーンが盛り上げやすいというライターさんからの要望で生まれました。

——そんな真子には、思いがけず数々の秘密が隠されていましたか……。

御河 まさかこんなに裏設定がつくとは思いませんでした。

ふる 最初は学園でとりあえず話しかけるクラスメイトくらいのポジションだったんですけど、彩乃ルートで色々設定がついて、深みが出た感じですね。

——さすがにこの子は攻略対象キャラにはなりませんでしたね。

御河 発売後、「攻略対象に!」という要望が大きくなったらどうしようと、ビクビクしながらの作業だったんですけど(笑)。

——そして劇中ではビジュアルが登場しなかった古賀(柚木)千代子とトラ美ですが、どのようなキャラクターイメージなのでしょう?

ふる これはライターさんの頭の中にはしかなくもありません。僕らは設定やストーリーに取り入れているだけで、たぶん関わったスタッフそれぞれが違うイメージを持っているんじゃないでしょうか。

御河 個人的にトラ美は、勝手にブサかわいい猫かなと思っています。でもシナリオでは意外と美猫っぽい猫写になっていて、「あ、ライターさんのイメージだとそんな感じなのか」と思いましたね。

——鳴き声……というか明らかに喋っていましたが。

御河 「にゃんぱらって言うのか!?!」と、我々としても驚きました。

ふる 演じた百瀬ぽこさんも収録の時、どれくらい人の言葉を喋れるニュアンスにすればいいのかと困っていらっやいましたね(笑)。

これまでの要望を取り入れて進化を遂げたシステム

——ここからはゲームシステムについて伺います。まず印象として前作よりも遊びやすく、ユーザーの皆さんからの声を意識されたのではと感じました。

ふる 本作ではそこにもウェイトを置きました。「カルマルカ*サークル」発売時に公式サイトでの感想募集やユーザーアンケートハガキで皆さんのご意見を直接聞く形にしたところ、もの凄いく数のリクエストが届いたんです。それ以前からも自分たちで思うところもありましたし、「せっかくなので積極的に改善しよう!」ということで、システムの開発元であるビジュアルアーツさんに「これ、できませんか? あれはどうですか?」と無茶なお願いをして盛り込んで。結果的にプログラム自体もバージョンアップし

ました。実はバックログへのジャンプ機能は使っている「SiglusEngine」では導入するのが非常に困難だったらしいんですよ。

——ただ、プレイする側からしてみたら、あると便利な機能ですよ。

御河 「カルマルカ*サークル」が終わってからわりとすぐに「バックログを実装したいんです」という要望をビジュアルアーツさんに出して、長い時間をかけて組んでいただきましたね。

ふる 他にもシステムの細かいところまで変わっていて、たとえば画面の右側にマウスを動かしたらサイドバーが出て簡単にセーブできたりとか、変わったフォントを選べるようになったりとか、あちこち改良されています。

御河 ムービーの音量を調整させてほしいというリクエストも多かったですね。BGMの音量を小さくしてプレイしていても、オープニングムービーが流れた瞬間にボリュームが大きくなって驚くという声がありまして。実際にデバッグをしている最中に僕らもびっくりしたので、調整できるようにしました。あとは最近の美少女ゲームの傾向でもあるのですが、ゲーム中の選択肢が減ってきたというのもあって、エッチシーンの選択肢を最初から固定できるようにして、オートプレイでスムーズに進められるようにしてみました。

ふる システム開発の方には負担をかけてしまったのですが、この際なのでとことん手を入れました。

——システム部分は一度作ってしまえば、次回作以降でも活用できますよね。

ふる 僕もそれを開発の方に言っていました。「ビジュアルアーツ全体にとっても有益ですよ!」と(笑)。実際のところ、バックログやフォントの選択に関しては、可能であれば「Angel Beats! -1st beat-」(2015年6月26日発売のKey新作タイトル)にも導入しようという動きがあったみたいなので、それに合わせて進めてもらいました。

——パッケージや公式サイトなどのデザインにも本作のこだわりを感じたのですが、その辺りについても教えていただけますか?

ふる 基本的にデザインに関しては各原画家が担当しているので、ゲームのキャラと同じく女性らしさといいますか、かわいらしさがにじみ出てますよね。彼女たちの決してやっつけ仕事にはしないという姿勢がクオリティーに繋がっているのだと思います。パッケージに同梱されていたアンケートハガキの制作担当はとらのすけです。前作からパッケージにハガキをつけているのですが、彼女が頑張って手書きでとことんかわいく仕上げてくださいました。それ以外のデザインに関しては、ほぼ茉宮祈芹が手がけているんですよ。パッケージや公式サイト、はたまたゲームのユーザーインターフェイスや設定画



「他のヒロインはなんだったの? となりそうで、土壇場で男性に変更しました」(ふる)

エッチシーンでの選択肢固定化や、サイドバーでのセーブ&ロードも可能など、ユーザビリティが高いシステム。プレイしやすい環境が物語に没頭させてくれる。

面まで、とにかく必要なものはほとんど彼女が制作しているんです。

御河 公式サイトデザインでいうと、あちこちにちりばめられたテストのプリントとか本とかメモとか文房具の類で学園らしさを表現してもらいました。あとはゲームタイトル話でもふれましたが、アップテンポな印象にしたいということで、矢印や星を使って"上げ調子"なイメージでデザインされたみたいです。デザインのポイントカラーが赤なのは、祈のマフラーのイメージですね。キャラの塗りもそうなのですが、本作はコメディ色が強いので、前作よりもちょっと濃い色づかいにしようと、公式サイトもパステルカラーというよりはビビットな色で仕上げてもらいました。

——本作の開発中に起こった出来事で今だから話せるハプニングや、印象に残っていることなどがありましたら教えてください。

ふる 本作が完成するまでの一番大きな出来事といえば、やはりライブイベント「SAGA PLANETS FIRST SONIC ~花咲ワークフェス2014~」ですね。ゲームの発売前には必ず販促会議を行うわけですが、その場でいくつか出された案の中にライブがあったんです。普通ならありえないほど本当にギリギリのスケジュールだったのですが、ビジュアルアーツさんが豊富な経験と様々なコネクションを駆使してサポートしてくださって、なおかつライブに最適な会場が空いていて、歌手さんのスケジュールも合うという幸運に恵まれました。これらすべてが上手く噛み合ったおかげで大勢のお客さんにもご来場いただくことができ、あれだけの規模のライブイベントを成功させられたわけで……これはもの凄く大きな経験になりました。正直なところ、ゲーム開発期間中のイベントでしたからスタッフはかなりしんどかったですが(笑)、それでもやったよかったと思っています。会社にこもってゲームを作っているだけでは味わえない感覚というか、「こんなことが世の中にあるのか!」という驚きがありました。

——ライブというイベントでしか味わえない感覚がありそうですね。

ふる 観客の熱量に圧倒されて異空間にいるような感じでしたね。貴重な体験でした。御河は僕がこのライブイベントを主導しなかったぶん、準備のための会議に何度も顔を出してくれて、いい経験になったのではと思います。

御河 ライブのセットリストを考えたり、演出はどうしようとか、あとはこれをやるとお金がかかるけどどうしようとか、ゲーム開発にはない貴重な経験をしました(笑)。「これひとつやるだけで制作費が十数万円もプラスされるのか……」とか、色々悩む日々でしたね。

——この経験を活かして、次回作以降でもイベントを催したいとお考えなのではないですか?

ふる 今、本作のアンケートハガキが届き続けているのですが、やはりライブの要望が多いので、そのご意見は大切に受け止めていきたいです。

御河 ライブ絡みの話といえば、このイベント時にキャストの発表をしたのですが、祈役の遥そらさんと彩乃役のみとことみさんにライブ会場に来ていただいたんです。そしてその場で声をあてていただいたのですが、「自由にアドリブを入れていただいて構いません」という前フリでお客さんをいじっていたいんです。その際、彩乃が年上キャラで年齢を気にしているという設定をふまえて、みとことみさんがお客さんに「彩乃ちゃん、若くてかわいい!」と言わせるという一幕があったんです。それでライブが終わったあと、いざアフレコをする際みとことみさんから「イベントでの"若くてかわい

い"というフレーズをどこかで使えないですか?」とご要望をいただきまして。ちょうどグランドエンディングの「彩乃さんは昔から変わらないですね」というセリフのあとに、彩乃が「いつまでもかわいいでしょ?」みたいに返すくだりがあったので、こじかかないと思いました。なのでセリフを「彩乃ちゃん、いつまでも若くてかわいいでしょ!」に変更して、ご要望に応じてみました。スケジュールはギリギリでしたけど、こういった理由で修正するのは面白かったですね。あと、これも彩乃関連になるのですが、ひとつ驚いたことというか嬉しいことがありまして。彩乃ルートの収録をしている時、彩乃がサプライズの誕生パーティーに感動するというシーンで、演じているみとことみさんも感極まられて本当に涙を流しながら演じていたんですよ。「辛いことがあったのち、それが解決する展開に弱いんですよ」とおっしゃっていました。迫真の演技というより、本当に彩乃になりきってセリフを読んでいたのは作り手としてこれ以上ない喜びです。

——追加されたものとは対照的に、お蔵入りしたのもあったのでしょうか?

御河 プロローグで、スパに行くイベントを作ろうという話がありました。いわゆる水着回みたいなのりのイベントだったのですが、結果的に空森邸で柑南のさらしが露呈するシーンに変わりました。元々、イベントの舞台をスパにしようとしていて、同じタイミングで休暇を取りに来ていた柑南の本来の胸の大きさを主人公が初めて目にする流れだったんです。ヒロインたちの水着姿も見られるし、いいかなと思ってはいたんですけど……。

ふる 素材的な面でも変更になりました。スパの背景もそのシーン一度限りの使用になりますし、ヒロインたちの水着姿の立ち絵にしてもかなりの手間になるので……。というわけで、あのような酔っぱらって大変な騒ぎになる回になりました。

御河 あれはあれで複数の原画家さんたちの合わせ絵として頑張って描いていただいたので、結果的に華やかでよかったと思っています。

ふる あとは飛鳥の性別が変わったことですかね。ゲーム全体を見渡した時に飛鳥の存在感が大きくなりすぎて、物語として他の仲間がそっちのけになる危険性を感じたんです。飛鳥が女性だとさらに主人公との関係に恋愛感情が絡んでくるだろうし、他のヒロインはなんだったの? となりそうだったので、土壇場で男性に変更しました。

——"飛鳥"という名前は、女性でも男性でもいけるのが利点でしたね。

ふる そうなんです。名前はそのまま、性別だけ変えました。

御河 名前といえば、芥川の名前で思い出したことが! 初期案では下の名前が翔太ではなく"明星"で、あだ名はチャルメラ(笑)。さすがにそれはあんまりじゃないかと思ってやめました。

次回作と次々回は新たな制作スタイルにも挑戦

——先ほどチラリとお話に出て来た次回作や次々回作について、現状を伺えますか?

ふる すでに開発作業には入っているのですが、これまでよりも一歩、ライターさんに頼る部分を大きくした制作体制を取ろうと考えています。ビジュアル面に関してはもちろんこれまで通り、社内で作ります。従来は社内でも何十と出した企画のうちから5案くらいをビジュアルアーツさんに提案していたんですが、今回は企画を出さず、ライターさんが考えたものをそのまま進めているので、これまでとはち

よっと違う制作スタイルになっています。

御河 本作の開発が終盤に差し掛かる前には次回作、次々回作のライターさんを探しておこうという話になって、実際に何人かに声をかけてみたのですが、空いているのが2年後という状況で……。それでもぜひ書いてもらいたいということで、今、次々回作に向けて動いていただいています。SAGA PLANETSとしてはその間にもう一本出したいというのもあるって、また別のライターさんに声をかけて、次回作も動き出しているという感じですね。

——両作品とも、キャラクターのビジュアルイメージは出来上がっていたりするのでしょうか?

御河 次々回作はまだです。

ふる 次回作のメインキャラは黒髪キャラと金髪キャラですね。ただ、黒髪キャラはコンセプトとして確定ですが、金髪キャラは変わる可能性があります。

——最後に「花咲ワークスプリング!」をプレイしたユーザーの皆さんに一言ずついただけますか?

御河 今回、キャラの原案を考えたのですが、プレイした皆さんにとって"嫁"と呼べるキャラにできているといいなあとと思っています。SAGA PLANETSはキャラのかわいさがウリのブランドなので、気に入っていただける子が生み出せていたら幸いです。次回作でも魅力的なキャラたちが控えておりますので、楽しみにしていただけたらと思います。

ふる 今までは代表というか、プロデュース的な少し離れた立ち位置から制作に関わっていたのですが、今回はディレクターとして作品に関わったので、「ゲームを生み出すのって大変だな」と改めて思う一方で、もの作りの手応えのようなものを感じられて楽しかったです。その楽しさをユーザーの皆さんにもお伝えできていればいいなあとと思っています。特に本作は"かわいい"や"楽しい"がコンセプトなので、なおさらその思いが強いです。今後もより多くの方々に楽しんでいただけるような作品を作っていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



ファンからの希望コスチューム投票結果をふまえた抱き枕カバーシリーズの販売が、公式サイトにてスタート。第1弾の【不知火 祈】抱き枕カバーを皮切りに、今後も第2弾【空森 若菜】と、ヒロインたちが続々お目見えする予定です。



キャスト編

ここからは、スタッフの方々にいただいたコメントをご紹介します。まずはキャラクターを演じられたキャストの皆様のコメントからお届けします!!



* 不知火 祈役 *

遥そら

——不知火祈を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか? ご自身と似ている点もあつたりするのでしょうか?

今の自分とは似てないけど、祈と近い年くらいの時の私は少し似ていたのかもしれない。さすがに雪女とは呼ばれてなかったけど(笑)。なので、その頃を思い出しながら演じていたところはありますね!

——「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は?

「潰しますよ?」

——アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか?

ゲーム本編は雪が降っていた頃のアフレコだったなあ……。思い出といえば、2014年11月の「SAGA PLANETS FIRST SONIC ~花咲ワークフェス2014~」の時に会場で生アフレコをしたんです。祈の声、初お披露目の日だったので緊張しました。生アフレコだって、みんな気がついたかな?

——「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

プレイしてくださった皆さん、ありがとうございます! いつまでも祈ちゃんの一番の理解者でいてあげてくださいね。



* 玖音 彩乃役 *

みとことみ

——玖音彩乃を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか? ご自身と似ている点もあつたりするのでしょうか?

ひとりだけちょっと年上の設定だったので、大人っぽさと彼女特有のお茶目な部分の切り替えに注意しました。特に、祈ちゃんに対してはその両方の顔を見せているので、やりがいがあつて楽しかったです。

似ている部分……あつたらよかったんですけど……なかなかあんなに魅力的な女の子に似ている部分は……うーん……ねえ?

——「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は?

好きなセリフは「ぶーぶー!」。好きな場面は、遊ちゃんにお菓子をあーんしてもらうためにおねだりするところ。年上のお姉さんが年下の男の子に甘えるのがかわいくて好きです。逆に、仕分け委員会の資料を見ただけですべてを見抜いてしまう、頭脳明晰で推理力抜群なところもかっこよくてたまらないです!

——アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか?

「SAGA PLANETS FIRST SONIC ~花咲ワークフェス2014~」でキャラクターの声優発表を行った際、遥そらさんと会場で生アフレコをさせていただいたんです。その時のセリフで「彩乃ちゃんは若くてかわいい!」って言って?! というのがあつたのですが、実はあれアドリブでした! それなのに本編やカウントダウンボイスに組み込んでくださって嬉しかったです☆

——「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

皆さんに未練はありますか? それはどんな未練ですか? 言ってもいいし、言わなくてもいい。でも私はあえて言いましょ。もっと彩乃を演じたい!!! よーし、幽霊部作っちゃおうかな♪ そのキミ……幽霊部に入らない? そんなもって……部長やらない?(笑)



* 琴吹 ヒカリ役 *

遠野そよぎ

——琴吹ヒカリを演じるにあたって、どんな役作りをされましたか? ご自身と似ている点もあつたりするのでしょうか?

ヒカリちゃんは、とにかくかわいらしくてまっすぐで恋する乙女なところを意識して演じました。わたしと似てるところは……ないです(断言)。あんな

にかわいらしくて家事全般得意な彼女、遊真先輩のとこじゃなくてわたしの嫁に來い! て感じです。

——「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は?

遊真先輩とふたりっきりであわあわしてるヒカリちゃんも見ててニヤニヤしちゃうんですけど、幽霊部で、みんなでわいわいやってるのが一番好きかも。

——アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか?

収録時に、茉宮祈芹さん(ヒカリちゃん原画担当)初挿絵のライトノベルが発売されたんですよって話を聞いて、それは買わなきゃ! と収録終わりに書店に寄って買いました♪

——「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

幽霊部での学生生活は楽しんでもらえたでしょうか? またいつでも部屋に戻ってきてくださいね。ヒカリちゃんも美味しい紅茶とお菓子を用意して待ってます。



* 空森 若葉役 *

沢澤砂羽

——空森若葉を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか? ご自身と似ている点もあつたりするのでしょうか?

主人公の親友ということもあり、他の女子よりも距離感も近くほぼ男友達のノリなのですが、言葉遣いやノリがそうでもかわいらしさはなくさないよう心がけていたと思います。女の子ですからね。

私も女らしさとは程遠い系女子なので色々似ているところは多いと思います。だからでしょうか? とても演じやすかったです。

——「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は?

主人公とキャッチボールをするシーンが何度か出てくるのですが、そこで交わす会話が好きです。「もう戻れない青春」を感じてしまいます(笑)。

——アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか?

目に見えるハプニングとかはないのですが、前に挙げたキャッチボールのシーンが個人的にとっても難しかったので印象に残っています。「キャッチボールをしながら二言、三言ではない長めの会話をする」というのが「ゲーム」でどう見えるのかがなかなか想像がつかず、ものすごく頭を使いながらお芝居をしたような気がします。でもとてもよいシーンで、大切な言葉のやりとりなので頭で考えるよりも気持ちでお芝居がしたいし悩ましい……などなどの葛藤をしながらのシーンでした(笑)。ただ最終的には自然な気持ちの流れでお芝居ができました。

——「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

「花咲ワークスプリング!」をプレイしていただきありがとうございます!! もうすべてのルートを終えたよ、という方もこのキャストコメントを読んだあともう一度ゲームをプレイしていただいて、このシーンでそんなことを考えていたのか……など別視点から楽しんでいただくのもありなのではないかと思つています(笑)。ぜひ何でも若葉ちゃんと青春してくださいね!!



* 上月 柑南役 *

海原エレナ

——上月柑南を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか? ご自身と似ている点もあつたりするのでしょうか?

お嬢様に対してと遊真に対しての態度の違いは、台本を文字で読んでいても笑ってしまうほど凄かったので、お芝居でも別人かいなっ! と思うくらい、トーン含めわかりやすく演じました。

……似ているところ……私はここまで変わることはないと思いますが(笑) わりと人見知りしてしまうことがあり、うまく喋れず緊張してしまうところです。

——「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は?

ファッションの話をしたり、だんだんクラスメイトとも打ち解けていき、バリアがゆっくり溶けてゆく感じが好きでした。お話が進むにつれ、どんどん

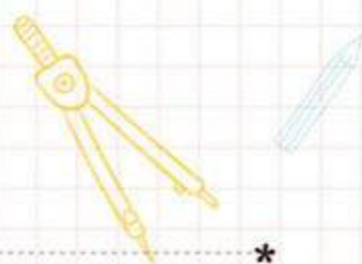
柔らかくなっていくのを、頑張れ〜と見守りつつ演じさせていただきました。温かかったです。

—アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか？
まさか、柑南が途中であんなにバツサリ髪を切るとは思っていませんでした。思わず「えええーっ」と言っていました(笑)。似合っているけれどビックリでした(≥▽≤)

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。
柑南は、演じていてとても楽しく大好きな役でした。皆さんにも気に入っていただけたら嬉しいです。柑南の真面目で健気に頑張る姿が、皆さんの元気になりますように……♥ ありがとうございます。



花咲 ののか役
塚本リカ



* *

—花咲ののかを演じるにあたって、どんな役作りをされましたか？ ご自身と似ている点もあたりするのでしょうか？

まったく似てないです！ こんな妹がいたら私もダメになるなあと思いつつ演じていました(笑)。とにかくしっかり者のイメージを壊さないように、かつかわいく思っただけのように役作りしました。

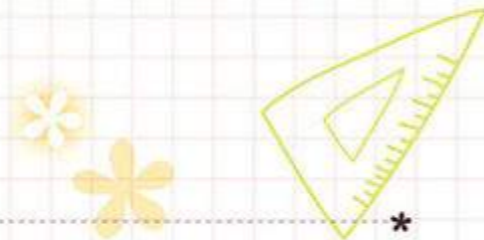
—「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は？
ののかからの自立を遊真が決意して、一度離れるところが好きです。さすが主人公、男を見せてくれました!

—アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか？
特にハプニングなどはなく、順調にさくさく収録した思い出です〜。でもご飯作ってるシーンが結構出てきたからか、お腹がすきやすくて常にチョコレートを食べながら収録していました(笑)。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。
皆様のののかは攻略していただけたでしょうか？ いいんです、たくさん浮気してください(笑)。でも最後には、ののかの待つうちに帰ってきてくださいね♥



芥川 翔太役
銀二郎



* *

—芥川翔太を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか？ ご自身と似ている点もあたりするのでしょうか？

チャラ男でありながらも、芯が強く他人を思いやる気持ちもとても強いキャラだったので、軽い中にも相手に対する真摯さを忘れないように心がけました。

似ている点は、自分も若い女性よりは多少お歳を召した方のほうが好きです。彼ほど極端ではありませんが(知らない情報でしたらすみません)。

—「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は？
翔太ならではの変態的な場面はもちろん楽しかったのですが、遊真に対して真面目に意見やアドバイスをするシーンや、さりげなく彼の相談に乗るシーンがとても好きです。遊真に本音で思いつきぶつかるあのシーンも大好きです。

—アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか？
機材調整の関係で、思い切り叫ぶセリフを何度か録り直したのですが、おかげでちょっとスッキリしました。そんなに普段叫ぶことってないですもんね。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。
貴殿はどのルートを選ばれた!? 羨ましいほどの青春が盛りだくさんです。2回3回と楽しんでください。ありがとうございます!!



山下 久美役
松田理沙

* *

—山下久美を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか？ ご自身と似ている点もあたりするのでしょうか？

久美ちゃん先生は見た目からどうしても幼い感じがしますが、誰よりも学生思い! 学生に対する愛情の深さがにじみ出るよう常に意識していました。怒る時も久美ちゃんなりに学生たちのためを考えてのことなので、プレイした方々に「こういう先生がいたらいいな〜」と思ってもらえるように演じました。

皆様、いかがでしたか？

—「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は？

学生たちに名前と呼ばれて「久美ちゃん言うな!」と返すお決まりのセリフが好きです。毎回、学生たちに流されてしまいますが、そこはお約束ということで! あと、主人公に向かって「このブタ!」と言うセリフがあるのですが、そこはかわいらしくかつ思いつき発しましたよ!

—アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか？

スタジオに置いてあったバンホーテンのココアがとても美味しかったです(スティックタイプのお湯で溶かすもの)。実はバンホーテンのココアが大好きでして! 休憩時間のたびにココアを飲んで幸せな気分になっていました〜♪

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

魅力的な女の子たちがたくさん登場する本作品は、どのキャラクターから先に攻略するか迷ってしまいますよね。久美ちゃん先生は残念ながら攻略できませんが、いつかサイドストーリーが制作されたら、彼女のハッピーエンドを見てみたいと思いませんか? 皆様のお力で(ユーザー様のおハガキで)メーカーさんをぜひとも動かしてください!



柚木 真子&トラ美役
百瀬ぽこ

* *

—柚木真子とトラ美を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか？ ご自身と似ている点もあたりするのでしょうか？

そしてトラ美は、猫らしさと人っぽさのバランスをいかに取りながら演じられたのでしょうか？

真子ちゃんと私はあまり似ていないと思います。真子ちゃんは気さくでちょっと男前、みんなに好かれるかっこいい女の子なので憧れちゃいます。なので、演じる時も、真子ちゃんのそういったよさが出るように心がけました。

トラ美は……トラ美は(笑)収録前に何か疑問点などはありますか? と聞かれたので、トラ美についていっぱい質問しました(笑)。収録直前までどうしていいか悩み、最後はもう直感で。これが、トラ美なんだー!!! と(笑)。

—「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は？

「にゃんぱら」と「ごろすけ」をお願いします(笑)。
—アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか？
帰り際にエンジニアの方が猫の鳴き真似をされて……。男性だったのですが、そっくりな上、かわいくてびっくりしました。ちっちゃい生まれたての子猫のようでした。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。
プレイをしてくださった皆様、本当にありがとうございます!! きっと楽しくて幸せな時間を過ごされたことかと思えます。今回、トラ美をフューチャーしていただきましたが……実は……トラ美……そんなに出番はありません(笑)。でも、心を込めて演じたので、え? トラ美って? とおっしゃる方ももう一度!! 隅々までプレイしてみてくださいね♪♪

それでは改めまして、プレイしてくださった皆様、本当にありがとうございました!!



権田橋 晋作役
梅咲チャーリー

* *

—権田橋晋作を演じるにあたって、どんな役作りをされましたか？ ご自身と似ている点もあたりするのでしょうか？

名前負けしないように張り切って、ありのまま演じました!

—「花咲ワークスプリング!」で好きなセリフや場面は？
テキパキと仲間たちに指示をするところは、かっこよくて好きです。

—アフレコ時の印象に残っているエピソードやハプニングはありますか？
張り切りすぎて、収録中にお水をこぼしちゃいました(汗)。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。
ごんたくんにも興味を持っていただけたでしょうか? 楽しんでいただけたら嬉しいです!

STAFF COMMENT 2

スタッフ
コメント

音楽・ムービー編

声優陣に続いては
この作品の世界を
歌や音楽、ムービーで
彩ってくれた方々からの
コメントをどうぞ!



* ボーカル担当 *

片霧烈火

* *

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

キラキラかわいい青春もの、とにかく女の子たちがまぶしい!! と思いました。こんなかわいいこちゃんたちに囲まれた学園生活送ってみたいです……(*´ω´*)

—続きまして、オープニング主題歌「Girl meets Love」の歌詞やメロディーにふれて、どんな印象をお持ちでしたか?

歌詞の通りノンストップでどこまでも連れて行ってくれそうな明るさ、女の子らしい力強さがギュッと詰まった、キャッチーな名曲だなと思いました。お風呂とかでつついづさんでしまいます(笑)。

—鈴湯さんとデュエットするにあたってなど、この曲を歌う際に意識したことをお教えてください。

順番的には鈴湯さんパートの収録後に自分が録音したのですが、鈴湯さんの声を邪魔しないように、かつ、自分らしさが出るように……というのを意識しておりました。また、実際ふたりで舞台上で歌うシーンを想像したりもしました。しかもそれが比較的早く実現したのでびっくりでした(笑)。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

鈴湯さんと私でお送りする「Girl meets Love」が、皆様のキラキラ幽霊部生活の一助になりましたら幸いです! たくさんプレイして、たくさんお歌も聞いてください! よろしくお願いたします!



* ボーカル担当 *

鈴湯

* *

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

最初にキャラクターラフィラストを拝見していたのですが、「全員かわいい! 仲良くなりたい!」と感じたのが第一印象です(笑)。実際体験版をプレイした時に、みんなかわいいし、いい子だし、女の子の目線から見ても好きになっちゃうような作品だなと思います。

—続きまして、オープニング主題歌「Girl meets Love」の歌詞やメロディーにふれて、どんな印象をお持ちでしたか?

歌詞もメロディーもキャッチーなので歌っていてとても楽しいです! 繰り返し聞いていると、無意識に口ずさんでしまうことがすごく多いですね!

作曲の山口朗彦さん・作詞のうらんさんのお二方とは、自分の1stアルバムの際に曲を提供していただいた経緯もあったので、同じメンバーでまたコラボさせていただけることがすごく嬉しかったです。嬉しい気持ちを、そのままレコーディングに持っていきました!

—片霧烈火さんとデュエットするにあたってなど、この曲を歌う際に意識したことをお教えてください。

春って始まりの季節で、知らない人やものに出会って戸惑ったり怖かったりもするんですけど、ワクワクする気持ちのほうが大きいと思うんです。デュエットという形で歌わせていただくことも私自身初めての経験だったので、その時の素直なワクワク感を大切にしながら歌いました。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

怠惰な主人公と共に、青春の日々を思いっきり楽しんでください! 「花咲ワークスプリング!」で新たな思い出が増えるように、私も精一杯のパワーをぶつける気持ちで歌わせていただきました。とっても元気が出る曲なので、何度でも聞いてください。そして、何度でも「花咲ワークスプリング!」をプレイしてください! 皆さんの青春の1ページになれますように。



* ボーカル担当 *

氷青

* *

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

みんながキラキラしている! と思いました。普通の何気ない日常の中で、ひとりひとりが色々な人と関わりながら大人になっていく、素敵な作品です。—エンディングテーマ「ピース」の歌詞には、どのような思いを込められたのでしょうか?(歌詞をお書きになったあとに、Meis Clausonさんがメロディーをつけたのでしょうか?)

『ピース』というタイトルは、平和と欠片、両方の意味を込めました。何気ない日常のひとコマが、笑顔でも涙であっても悩んで考えて行動したこと。あとになってその努力や優しい気持ちが幸せや平和に繋がるように、と。

Meis Clausonさんのメロディーが先です。いただいたメロディーに、あとから氷青が歌詞をつけさせていただきました。

—「ピース」を歌う際に意識したことをお教えてください。

聴いてくださった方に、幸せの欠片が降り注ぐよう書きました。歌いました。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

どうもありがとうございます。素敵なゲームと歌できっとますますパワーアップしますので、たくさんプレイしてくださいね(^-^)



* グランドエンディングテーマ担当 *

fripSide プロデューサー
八木沼悟志

* *

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

SAGA PLANETS 様らしい綺麗なビジュアルとかわいいキャラクターで楽しそうな作品だな、と思いました!

—グランドエンディングテーマ「precious time」は、どのような思いを込めて作られましたか?(作詞ご担当のm@oNGさんとはどのようなお話をしつつ、作り上げていったのでしょうか?)

作品の大切なシーンで使用されるということで、情感や情景を意識し、またゲームの世界観全体もフォローアップできるようなグランドエンディングを作りたいな、と思い頑張りました。

まさにゲームをプレイしていただいたユーザー様にグランドなエンディングをお届けしたかったです。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

SAGA PLANETS x fripSideのコラボレーションも数作目となりました! ゲームと一緒に、fripSideの音楽も楽しんでいただければ幸いです。折ちゃん最高!



* BGM担当 *

水月陵

* *

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

ああ、青春だなぁ……キャラクターかわいいなぁ♪という印象でした。そして「幽霊部」が気になって気になって(笑)。

—ご担当された中で、特に思い入れのある曲は?

悲しいという指定で作った「赦しと痛み」が一番思い入れのある曲です。お友達とのケンカや、どうしたらうまくいくんだろうって苦悩する、まさに青春な年齢で体験するせつなさ。自分の学生時代を思い返してイメージを膨らませました。また制作当時、ちょうど身体の調子を大きく崩していた頃で、自分の身体なのにうまくコントロールできないことが悔しくて悔しくて、この曲にはその時の気持ちがこもっているような気もしています。

—ゲームプレイ中よりも一曲一曲をじっくりと味わえる「花咲ワークスプリング! コンプリートサウンドトラック」でBGMを聴く際の、「ここに注目するとより深く楽しめる」といったおすすめポイントは?

作中ではループ処理になっている曲も、サントラ用にアレンジ処理してあったり余韻が楽しめたりするので、ぜひじっくり最後まで聴いていただけたらと思います。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

「花咲ワークスプリング!」を手にしてくださった皆様、本当にありがとうございます。本当にたくさんの方に助けられ支えられているなぁと実感した作

品となりました。皆様からの感想や、ゲームを楽しんでくださっているという文字をお見かけするだけで幸せに感じています。本当に本当に、いつもありがとうございます。そしてこれからもSAGA PLANETSの素敵な作品を、どうぞよろしくお願いいたします!

*** BGM担当 ***
 **Arte Refact** 菊池司 / 原田篤

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

ポップでカラフルなビジュアル、作品全体に詰まった「楽しさ+かわいさ」が魅力的なタイトルだと思います。(菊池)

春、学園、かわいい女の子、爽やかな空気感の作品かな〜とワクワクしてました。体験版をやったらののか病にかかりました!!(原田)

—ご担当された中で、特に思い入れのある曲は?

『グルグル渦巻きはデンジャラス』です。テンションに任せて一気に作ったら、思った以上にヘンテコな曲に仕上がりました。つけていただいた曲名もパッチリです!(菊池)

『Non Clock Life』です。主人公のために書いた曲なのに、大天使ののかを近くに感じられる曲になりました! 思い込み大事! 毎朝起こされたい!(原田)

—ゲームプレイ中よりも一曲一曲をじっくりと味わえる「花咲ワークスプリング! コンプリートサウンドトラック」でBGMを聴く際の、「ここに注目するとより深く楽しめる」といったおすすめポイントは?

僕の担当した曲はリズム的に入り組んだ曲が多いので、よく聴くと迷子になれて楽しいと思います。それとサントラに合わせて全曲をリマスタリングし、質感をブラッシュアップしていますので、聴き比べてみてください。(菊池)

バンド等の生演奏が多かったので、楽器に注目すると面白いかもしれません。そっと耳を傾ければ音の楽しさとそののののの面影がほらそこに……。(原田)

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

『SAGA PLANETS FIRST SONIC ~花咲ワークフェス2014~』にお邪魔した際、ファンの皆さんの勢いに圧倒されました。あの熱量に負けたくない、BGMにも色々なものを詰め込みましたので、作品と一緒に何度も楽しんでいただけると嬉しいです。(菊池)

この作品に携わることができて本当によかったです、ありがとうございました! 未永くののかを愛でていこうと思います!(原田)

*** BGM担当 ***
 **PMMK**

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

うらかな春の陽気と甘い花の匂いに包まれながら、ほわほわとした気分になれる作品です。

—ご担当された中で、特に思い入れのある曲は?

机の前でじっとしながら曲を書くのが苦手なので、何かしら外に出て考えることが多いのですが、『happy and lazy days』を作っていた時は運動公園の道を延々と、何キロも歩きながらメロディーを推敲しました。

—ゲームプレイ中よりも一曲一曲をじっくりと味わえる「花咲ワークスプリング! コンプリートサウンドトラック」でBGMを聴く際の、「ここに注目するとより深く楽しめる」といったおすすめポイントは?

『Girl meets Love』はサビのところのホイッスルの使い方が絶妙だなあ!みたいな感じで細かく聴き込んでくださってもいいと思いますが、明るく軽やかなBGMが多いので、お出かけのお供にしてもらったり、何かしながら聴くのもおすすめです。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

皆さんが何年か先に振り返ってゲームの音を聴いてみた時、今のことが懐かしく思い出されるような、記憶に結びつくものになっていたら作り手としても嬉しいです。

*** ムービー担当 ***
 **yo-yu**

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

制作用素材をいただいた際、自分も完全に二次元側の住民なので、トキ

メキを感じるほど魅力的なキャラクター勢に加え、楽曲までもがどストライクでしたので制作前から+テンションでした。飛鳥との過去などシリアスな部分も見え隠れしていますが、元気いっぱい青春溢れる日常に嫉妬しながら制作にぶつけさせていただきました。

※彩乃ちゃんは(担任と同級生でも)若くてかわいいです!(重要)

—続きまして、オープニングムービーはどのような内容・雰囲気になろうとお考えでしたか?

ふるさんから発注いただいた際、「明るく楽しく青春感を全面に出してほしい! ……あとSDキャラをドタバタ走らせたい!」と明確にイメージをいただいたので、そこを軸に、肉付けしていきました。歌詞にもある通り「DASH!」がテーマですね。

『花咲ワークスプリング!』の公式サイトに行くと、赤をポイントにしたハイセンスなサイトが出来上がっておりまして、全体デザインはそちらからインスパイアして仕上げられています(※ボ●カレーじゃないです)。

ムービーの構成につきましては次の質問で。

—ムービー中、特にこだわられた箇所や、手を焼かれた箇所という?

個人的に、ムービーの構成を考えるのが、いつも一番時間をかける部分です。構成を考える上で、どれだけ作品のシナリオを読み込めるかで迷いのない演出ができるため、結果、仕上がりに影響してきます。作品やキャラクターへの愛着も湧きますね! 今回も体験版前後までの内容ではありましたが、しっかり拝読させていただきました。その上で「感じちゃって」のカットは、彩乃以外考えられませんでした(笑)。

ふるさんオーダーのSDドタバタも、都桜さんのご協力のもと、パーツ分けこちらの指定通りしていただけたので大変助かりました。私の思いつきで「ひとり転ばせたいなあ」という無茶振りにも対応していただき、ヒカリが犠牲者に選ばれました。都桜さんありがとうございました!

細々と考えて作っておりますが、これ以上は長くなりそうですのでこれぐらいで……。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

オープニングムービーという、ある種作品の顔となる役割を任せていただいておりますので、しっかりと作品に愛着を持った上で作り上げられた映像にできたと思います。もし皆様の印象に残る映像になっていればとても嬉しいです。

遅ればせながら、萌えゲーアワード月間トップおめでとうございます! ご投票いただいた皆様も、ご健闘お疲れ様でした!

*** ムービー担当 ***
 **KIZAWA Studio**

—「花咲ワークスプリング!」という作品に、どんな印象をお持ちでしたか?

かわいい女の子とキラキラした色彩が強く印象に残っています。衣装のデザインや小物にいたるまで、こだわりやセンスを感じ、スタッフの熱意に圧倒されっぱなしでした。

—続きまして、グランドエンディングムービーはどのような内容・雰囲気になろうとお考えでしたか?

今回のグランドエンディングのムービーは、ただのエンディング映像ではなく物語の一部として組み込みたいというお話をいただきました。こちらからは、ゲームをプレイしてくださった方が最後まで楽しめるような演出となるようにしています。

—ムービー中、特にこだわられた箇所や、手を焼かれた箇所という?

こちら、やはり物語の一部ということで、細かな映像の流れや演出などずいぶんご指導をいただきました。やはり、最後のクライマックスの部分ということでスタッフの思い入れもあり、それをどう映像にするかに苦労しました。

ちなみに、主人公のペンダントについては、このグランドエンディング制作の際までデザインがありませんでした。エンディングムービー用に急遽デザインが必要になり、参考資料などから大急ぎで起こさせていただいたという経緯があります。こちらでも、細部のデザインなどについて何度かご指示をいただきながら、四苦八苦しモデルを作成しました。

—「花咲ワークスプリング!」をプレイした皆様にメッセージをお願いします。

今回のタイトルは、スタッフの皆様の情熱がすべて詰まったタイトルだと感じています。でも、それは普段からSAGA PLANETSを支えてくださっているユーザーの皆様の熱意が原動力になっているとも感じています。支えてくださっているファンの方あって初めて作ることができたタイトルということもありますし、改めて、感謝をさせていただきます。

STAFF COMMENT 3

スタッフ
コメント

原画家編

本作のビジュアル面を支えた原画家の皆様に、
担当されたキャラクターのデザインポイントや
お気に入りのイベントCGに関して
コメントをいただきました!!

KANAE HONTANI

ほんたにかなえ

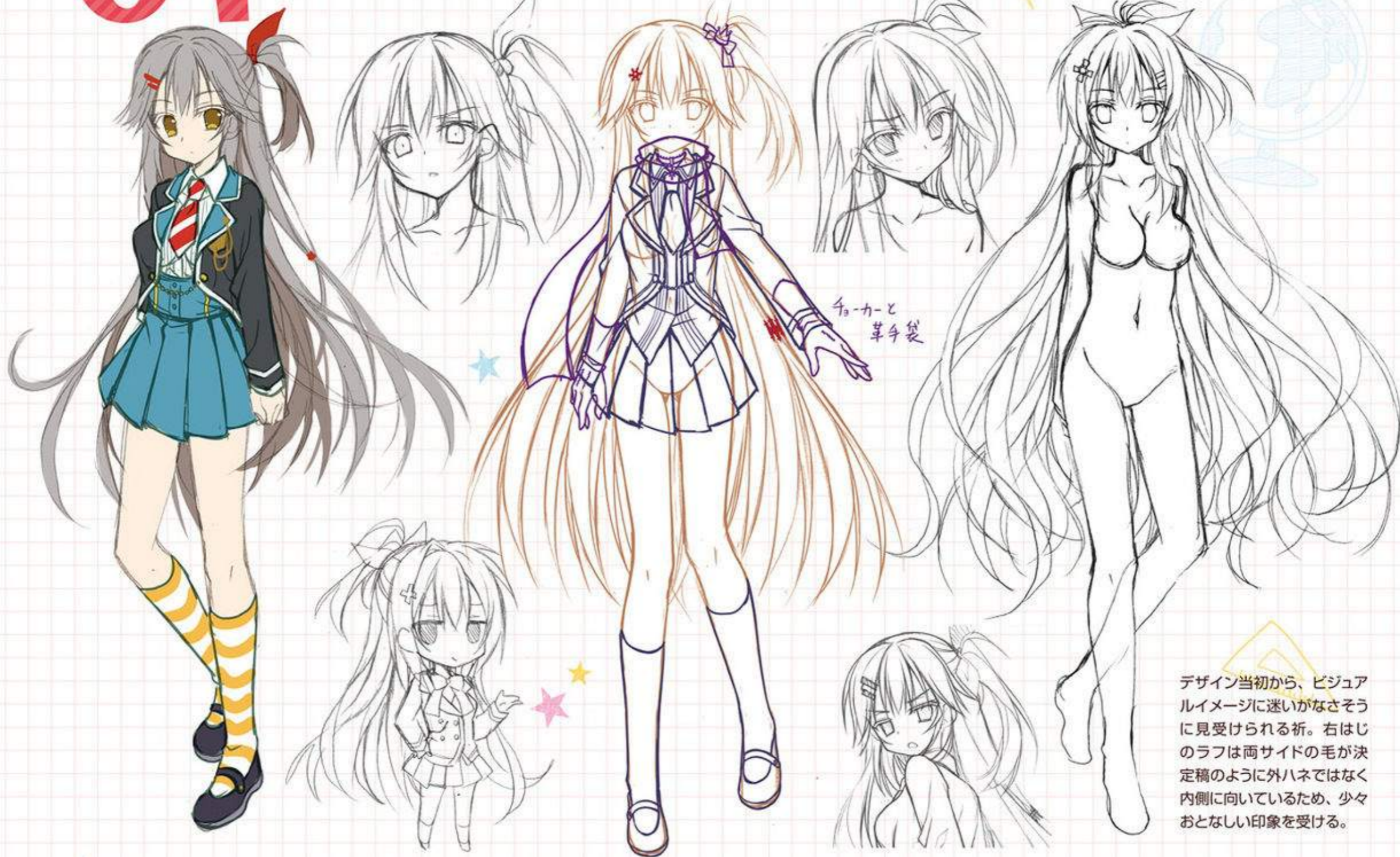
Q 祈&ののかのキャラクターデザインのポイントは?

祈はツツンした顔が上手く描けなくて、ラフでもそういう表情ばかり描いていた気がします。
ののかは母親みたいな妹のイメージで描いてました。途中までボニテ案もひそかに推してたのですが、
最終的には今の髪型で落ち着きました。

01

INORI SHIRANUI Rough Sketch

不知火祈 ラフスケッチ



デザイン当初から、ビジュアルイメージに迷いがなさそうに見受けられる祈。右はじのラフは両サイドの毛が決定稿のように外ハネではなく内側に向いているため、少々おとなしい印象を受ける。



表情

普段はなかなか見せないくだけた表情が魅力的。右上の動物化したSDもかわいらしい。



私服

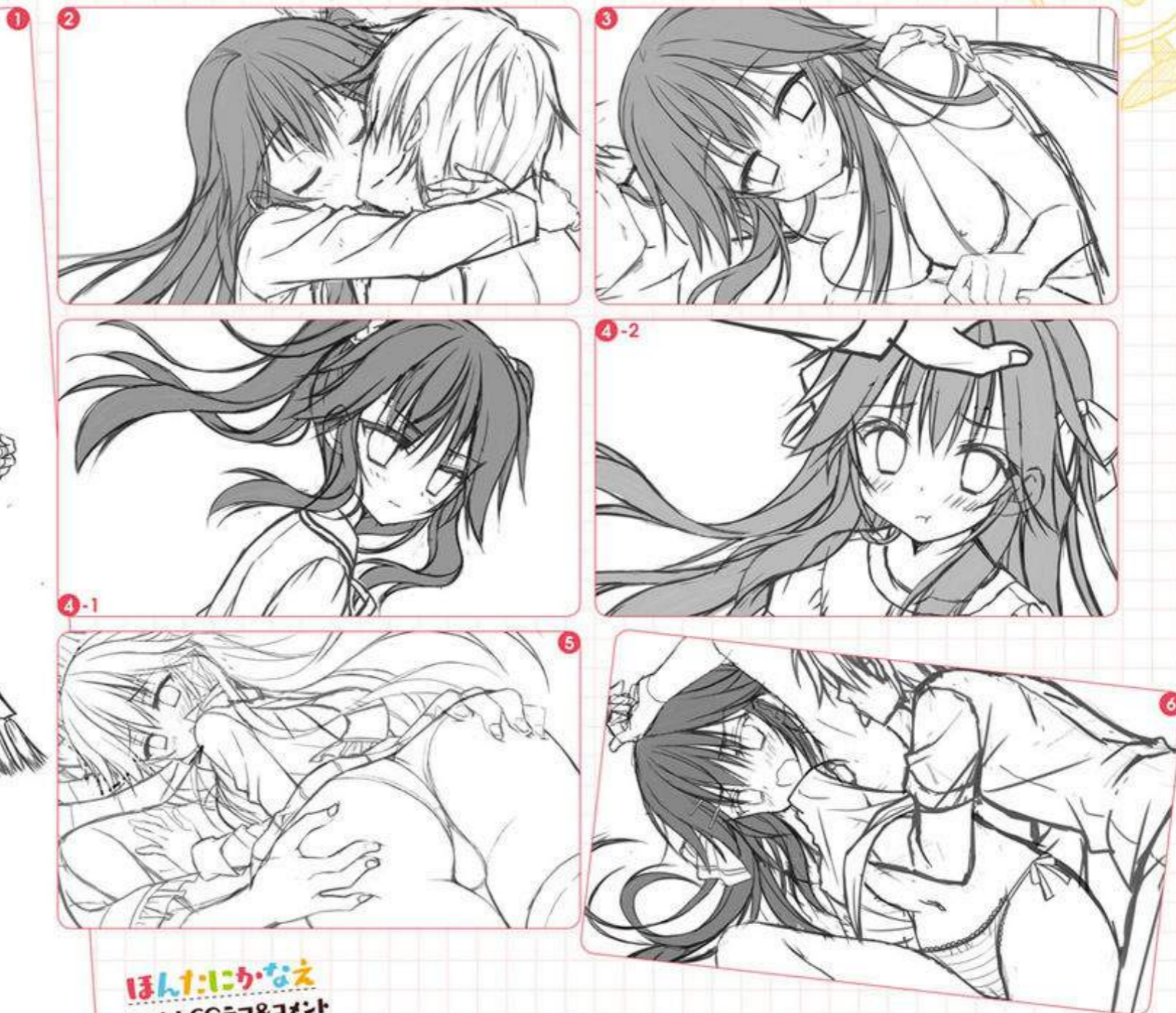
右の私服は、上下のカラーリングやニーソックスの部分が決定稿と異なっている。



02

INORI's EVENT CG

不知火祈 イベントCG



ほんたにかなえ セレクトCGラフ&コメント

- ① 初めのほうに描いた祈のイベント絵です。なんとなく表情がぎこちない気がします。背景のパースの取り方が難しかったです。
- ② 主人公とキスする祈。主人公の顔が手前があるので、祈の顔を隠れないように描きました。
- ③ 祈が主人公の上に乗って寝てます。主人公の身体に胸を押し付けるほど密着してる感じで描きました。
- ④ 子供時代の祈シリーズ。子供っぽく今と比べるとちょっとかわいめの髪型にしています。
- ⑤ お尻がほぼすべてのイベント絵でした。
- ⑥ 脇を寝るイベント絵です。脇を描くのも大変でしたが、地面に落ちてる髪も地味に難しかったです。

03

NONOKA's EVENT CG

花咲ののか イベントCG

ほんたにかなえ セレクトCGラフ&コメント

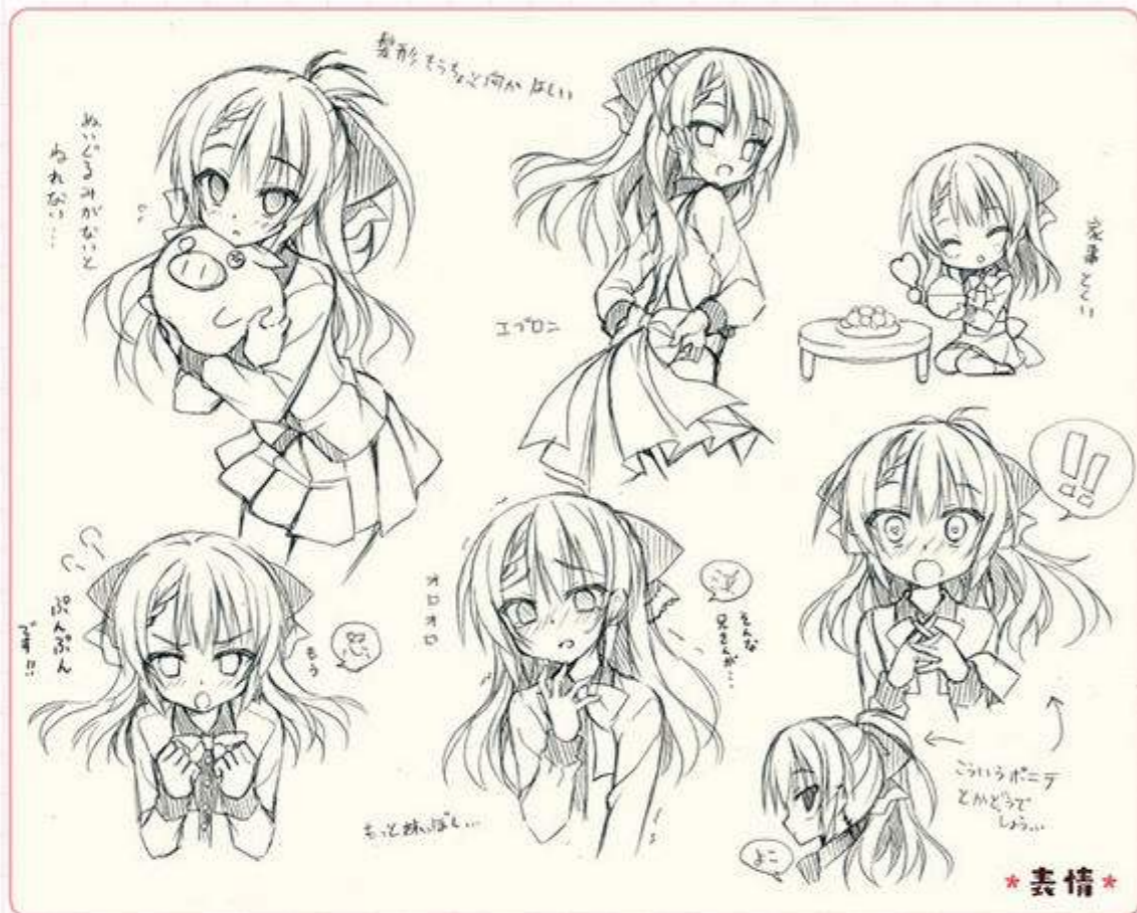
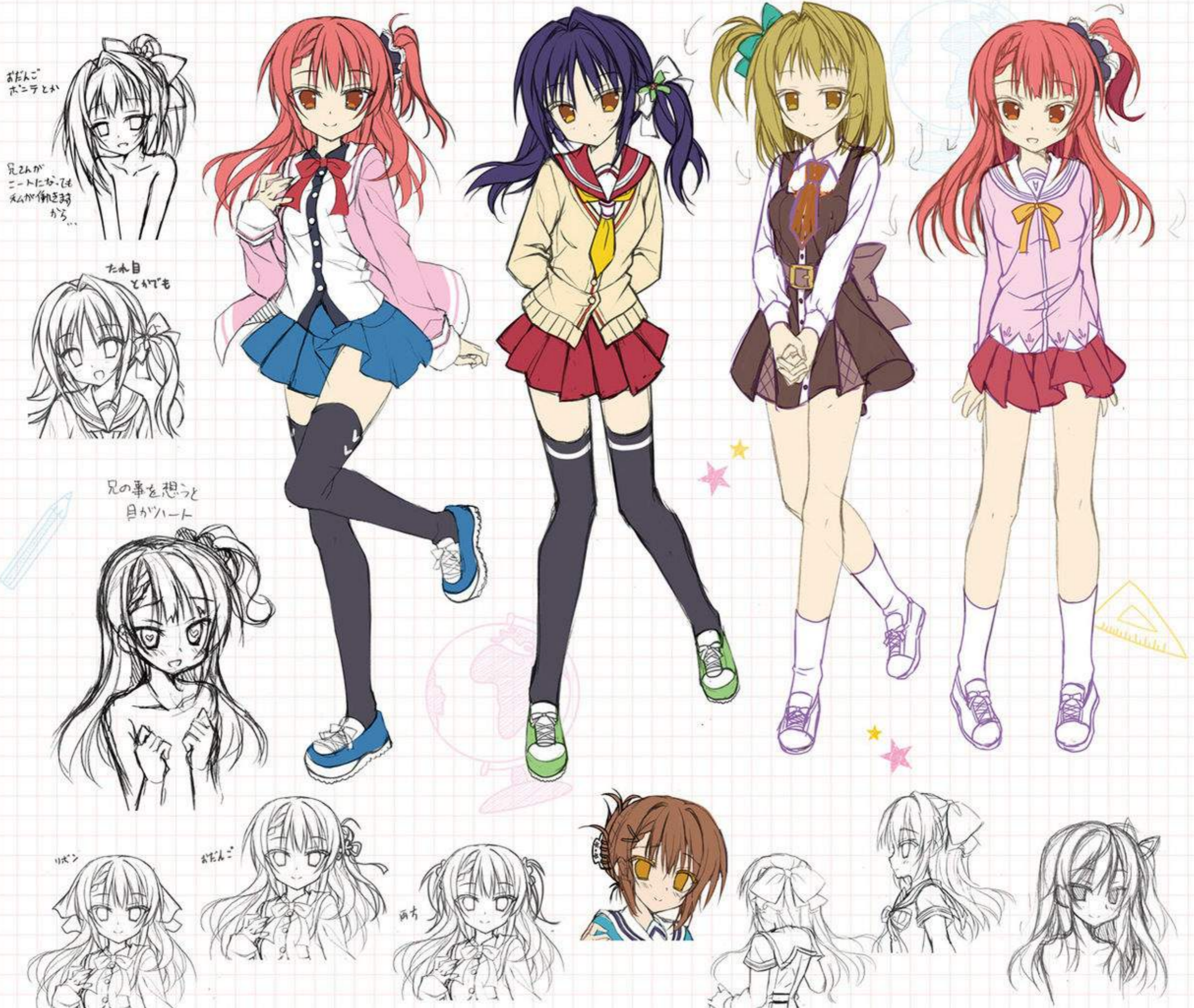
- ① たぶん初めて描いたののかイベントです。このラフで見るとあまりツリ目っぽく見えませんね……。
- ② 腕に抱きつくののか。もっと胸を押し付けてる感じを出せればよかったです。
- ③ お風呂エッチシーン。胸をふにふにしています。
- ④ 足コキしてます。このシーンは髪型と制服の差分が多くてレイヤーがややこしいことになっていました。



04

NONOKA HANASAKI Rough Sketch 花咲ののか ラフスケッチ

ののかは妹としての人物像に試行錯誤があったののか、ツインテールのツンデレ風など、様々なタイプのデザインが見受けられる。



表情豊かなののかのイメージラフ。ぬいぐるみがないと眠れないという案もあったようだ。

私服は3案の中から、年相応な雰囲気のススペンダー付きミニスカートが採用に。

TORANOSUKE

とらのすけ

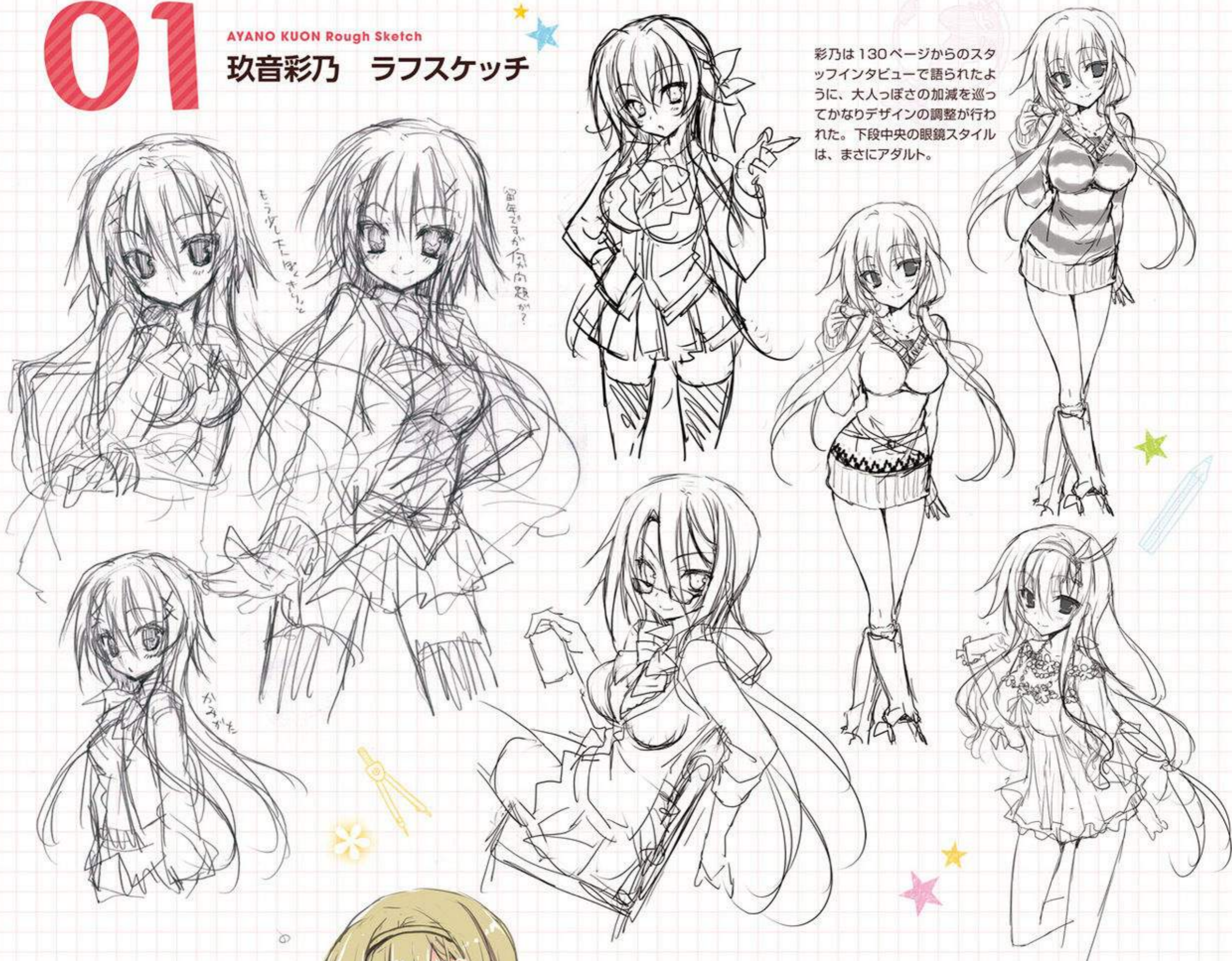
◎ 彩乃&若葉のキャラクターデザインのポイントは?

彩乃はゆるいお姉さんを目指してデザインしました。私が描くどうしても真面目な感じになってしまうので、今の彩乃に辿り着くまで大変でした。若葉は元気で友達っぽい感じが出るようにデザインしました。キャラクターデザインの時にはずっと"にし顔"の練習をしていました。

01

AYANO KUON Rough Sketch

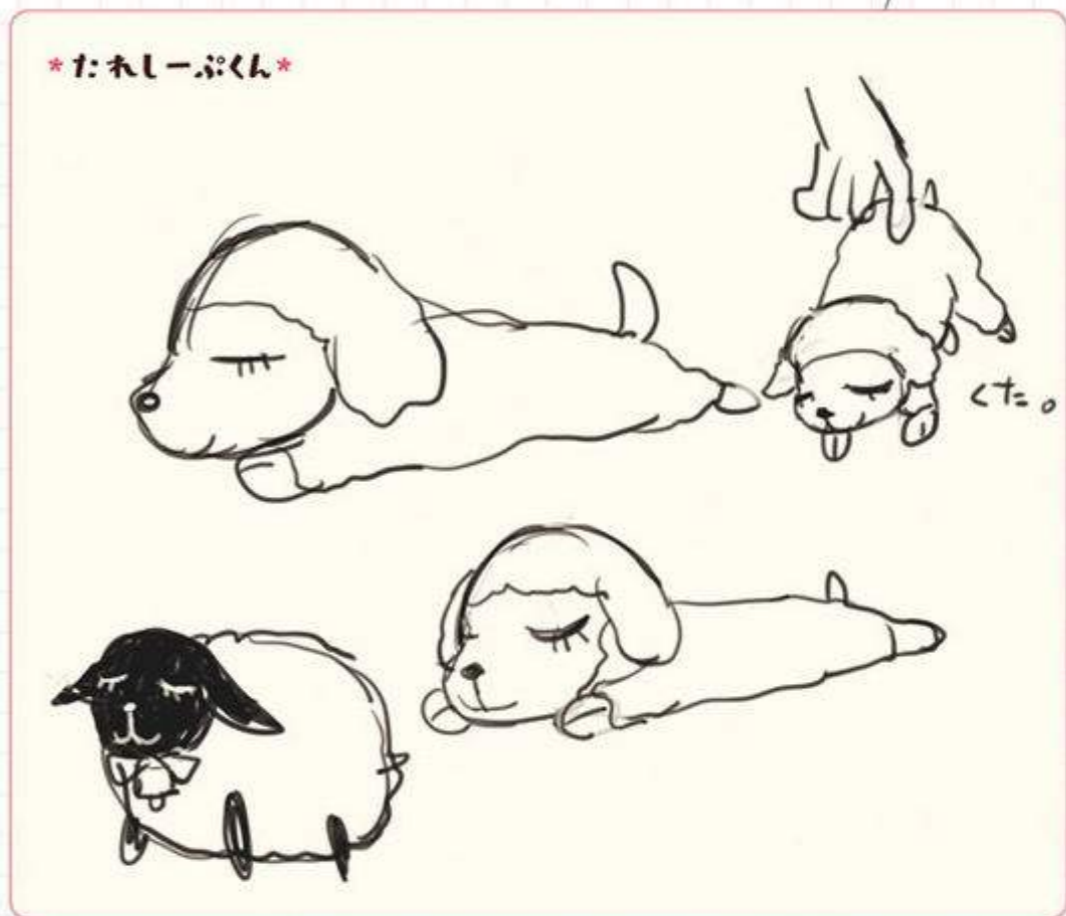
玖音彩乃 ラフスケッチ



彩乃は130ページからのスタッフインタビューで語られたように、大人っぽさの加減を巡ってかなりデザインの調整が行われた。下段中央の眼鏡スタイルは、まさにアダルト。



年上の余裕か、どこかこちらを見透かしたような表情が魅力的。時には子供っぽい表情も。



彩乃の大切なぬいぐるみ。左下のリアル系たねーぶくんも味がある!?

02

AYANO's EVENT CG
 玖音彩乃
 イベントCG



とらのすけ セレクトCGラフ&コメント

- ①ダイビング感が出せた感じが気に入っている絵です。何気にこの飛んでる羊をいろんなところで使ってもらえて嬉しかったです。
- ②俯瞰難しいです〜。彩色でとてもロマンチックな感じに仕上げていただきました。
- ③幸せな感じが出る絵になればいいな〜と思って描きました。エプロン姿描けて幸せです。トレーの上を描くのが楽しかったです。
- ④苦手な角度で難しかったです。胸に手を添える差分があるので、お姉さんっぽい優しい表情を目指してみました。
- ⑤どーんとアップの絵は難しかったです。差分で胸をもみもみするのが楽しかったです。彩乃さんのおかげで、大きい胸のことが少しわかった気がします。
- ⑥おっぱい描くのが楽しかったです。むにと胸を押さえている感じが出るようにこだわって描いてた気がします。

03

WAKABA's EVENT CG
 空森若葉
 イベントCG



とらのすけ セレクトCGラフ&コメント

- ①若葉がデート服で気合を入れているので私も気合を入れて頑張ってみました。背景もっと上手になりたいです。
- ②膝に乗って甘えてるシチュにきゅんときたので、ノリノリで描きました。
- ③背景ガー！ やたらと背景に時間がかかった気がします。附属の制服がかわいいな〜と思ってたので描く機会があって嬉しかったです。似合わないかも思ったけど結構似合ってる？
- ④おまたを開いているシチュって好きです。とても綺麗に柔らかな雰囲気です。お気に入りのお気に入りの一枚になりました。
- ⑤人体ムズカシイ。身体を曲げてる感じが難しく四苦八苦した記憶が……。主人公の腕が色々動くのが楽しかったです。
- ⑥お嬢様服で乱れてるのっていいですね。前をがばっと開いてみました。お肌の塗りがとても艶っぽくて好きです。

04

WAKABA SORAMORI Rough Sketch

空森若葉 ラフスケッチ

ニット帽をかぶらせてボーイッシュさを強調した案や、どこことなくギャルっぽいロングヘア案も検討されていた。



* 表情 *



明るい表情が印象的な若葉。今にも「にっし」という笑い声が聞こえてきそうなパターンも。

* 私服&水着 *



カジュアル系からお嬢様系まで何でも着こなせる若葉だけに、採用には至らなかった半袖ワンピース案やショートサロベツ案もバッチリ似合っている。

05

YUMA HANASAKI Rough Sketch

花咲遊真 ラフスケッチ

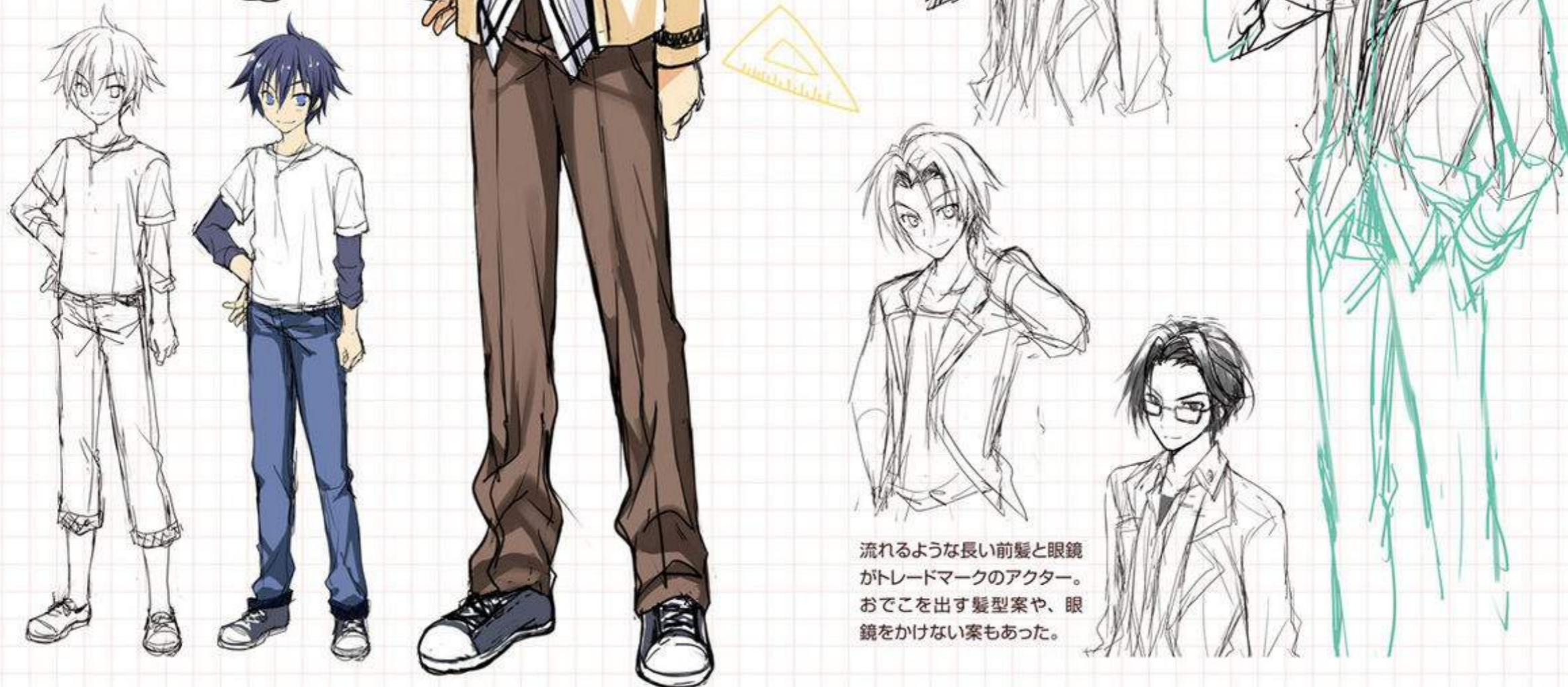


主人公の遊真は、実はかなりのイケメン!? やんちゃな印象やアンニュイな印象が強めのイメージラフもありつつ、その中間をいくようなバランスの人物像に落ち着いたようだ。

06

SHOTA AKUTAGAWA Rough Sketch

芥川翔太 ラフスケッチ



流れるような長い前髪と眼鏡がトレードマークのアクター。おでこを出す髪型案や、眼鏡をかけない案もあった。

KISERI MATSUMIYA

茉宮祈芹

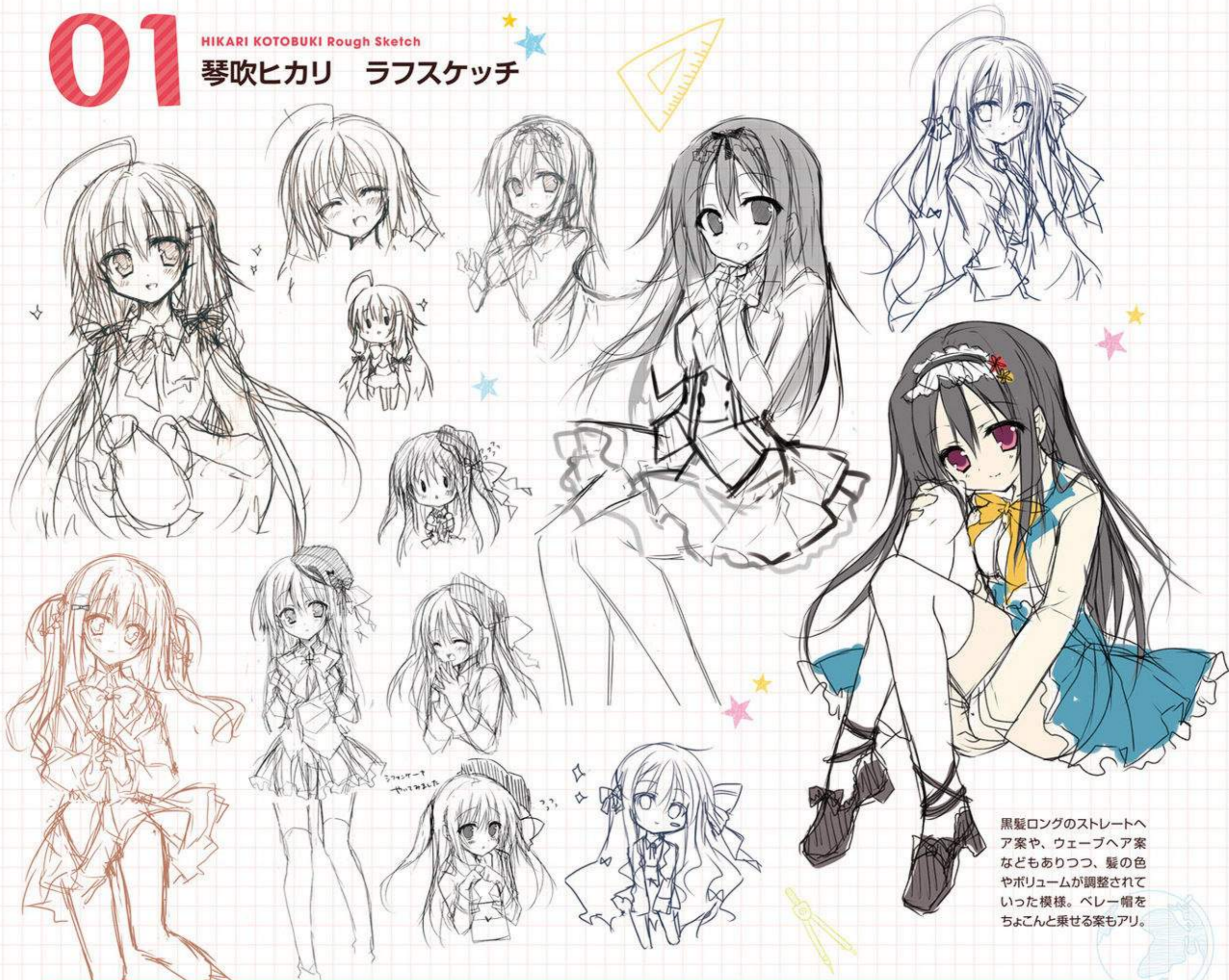
◎ ヒカリ&真子のキャラクターデザインのポイントは?

ヒカリはゆるーいツインテールと金平糖の形の髪留め(60ページなどを参照)がポイントです。
あと、ちょっとだけ揃えられた前髪。
真子はボーイッシュ寄りなイメージで……とのことだったのでスパッツをはかせてみました。

01

HIKARI KOTOBUKI Rough Sketch

琴吹ヒカリ ラフスケッチ



黒髪ロングのストレートヘア案や、ウェーブヘア案などもありつつ、髪の色やボリュームが調整されていった模様。ベレー帽をちょこんと乗せる案もアリ。

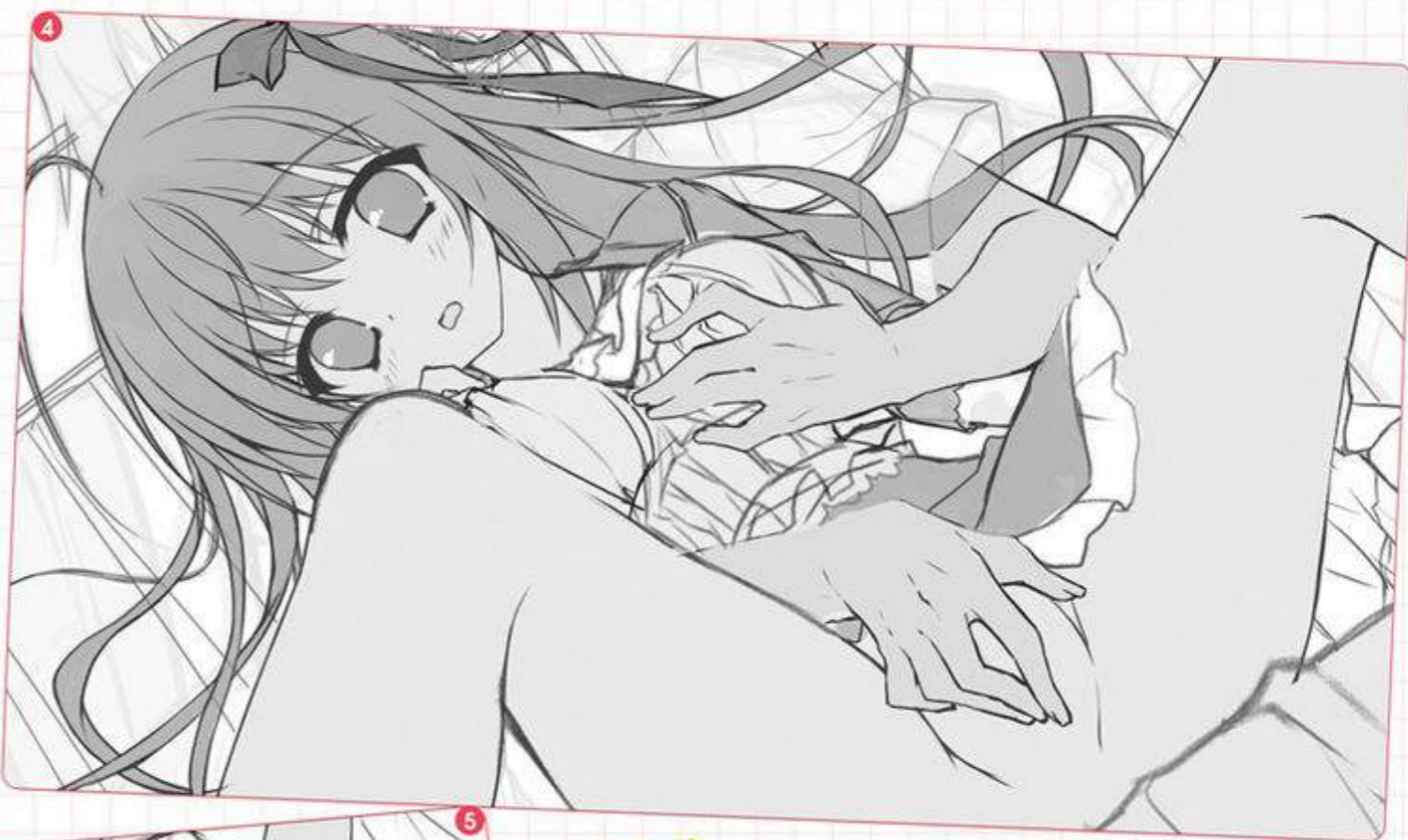
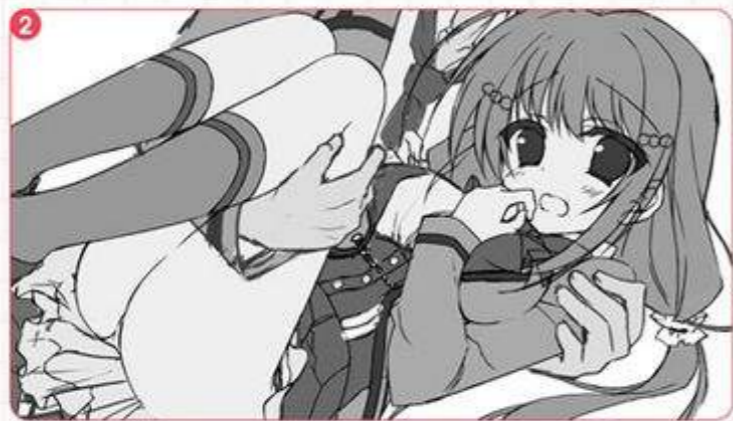
* 寝間着 & 私服 *

私服デザインは髪型アレンジも含めて、多くのアイデアから厳選されていったようだ。



02

HIKARI's EVENT CG
琴吹ヒカリ
イベントCG



茉宮折苺
セレクトCGラフ&コメント

- ①このCGは確か一番最初に描いたCGだったと思うのですが、色々
と苦労したCGでもあります。でもヒカリらしさが出ています。と思います。
- ②このCGも最初の頃に描いたCGです。普段あまり男性を描かない
ので体格差に気をつけて描いた一枚です。パンツもうちょっと見せた
かったなあ〜。
- ③トイレCGです。狭い空間なので難しかった……! ヒカリの服もひ
らひらや透けているデザインなので大変でしたがお気に入りの一枚です。
- ④これは初エッチの時のシーンですね。何回もチェックいただいてだ
いぶ時間がかかってしまいましたが、太ももや表情がいい感じになっ
たのではないかな〜と思います。
- ⑤こちらも初エッチCG。描いたことのないアングルで楽しかったです
が苦労しました……。パースがわからなくて主人公がベッドに接地して
ないボツレイヤーがたくさんあります……。
- ⑥これは最後のほうに描いたCGです。わりとありがちなアングルで
すがズボン辺りがわからずに悩んでいた覚えが……ヒカリクマーもう
ちょっと描きたかったなあ。

03

Line Drawing
本書用ショートストーリー
挿絵線画



左のラフは右の決定稿よ
りも、活発でにぎやかそ
うな女の子のイメージ。

茉宮折苺
コメント

ヒカリはメガネをかけて
いるのですが、知性的と
いうよりはかわくなるよ
うに一と急じながら描き
ました〜。下駄箱のCG
は綺麗な感じに塗って
いただいて雰囲気重視な
イラストになりましたー!



04

MAKO YUZUKI Rough Sketch
柚木真子 ラフスケッチ





TSUKASA ARISUE

育未つかさ

Q 柑南のキャラクターデザインのポイントは？

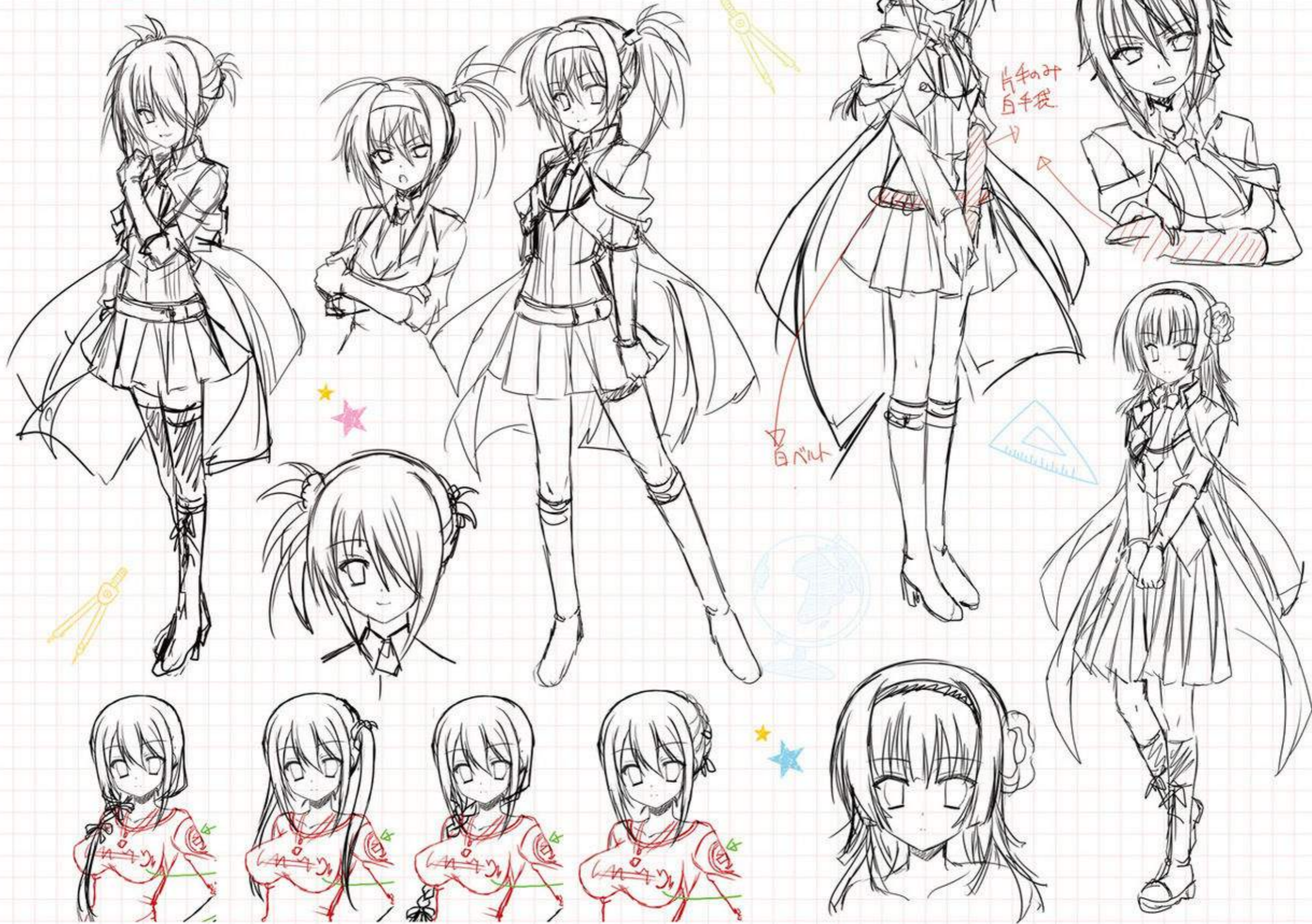
初期は荒くれメイドというイメージが強くて、色モノキャラなデザインになっていました。決定稿は、ふにゃんとしたサイドテールの髪がポイントです。

01

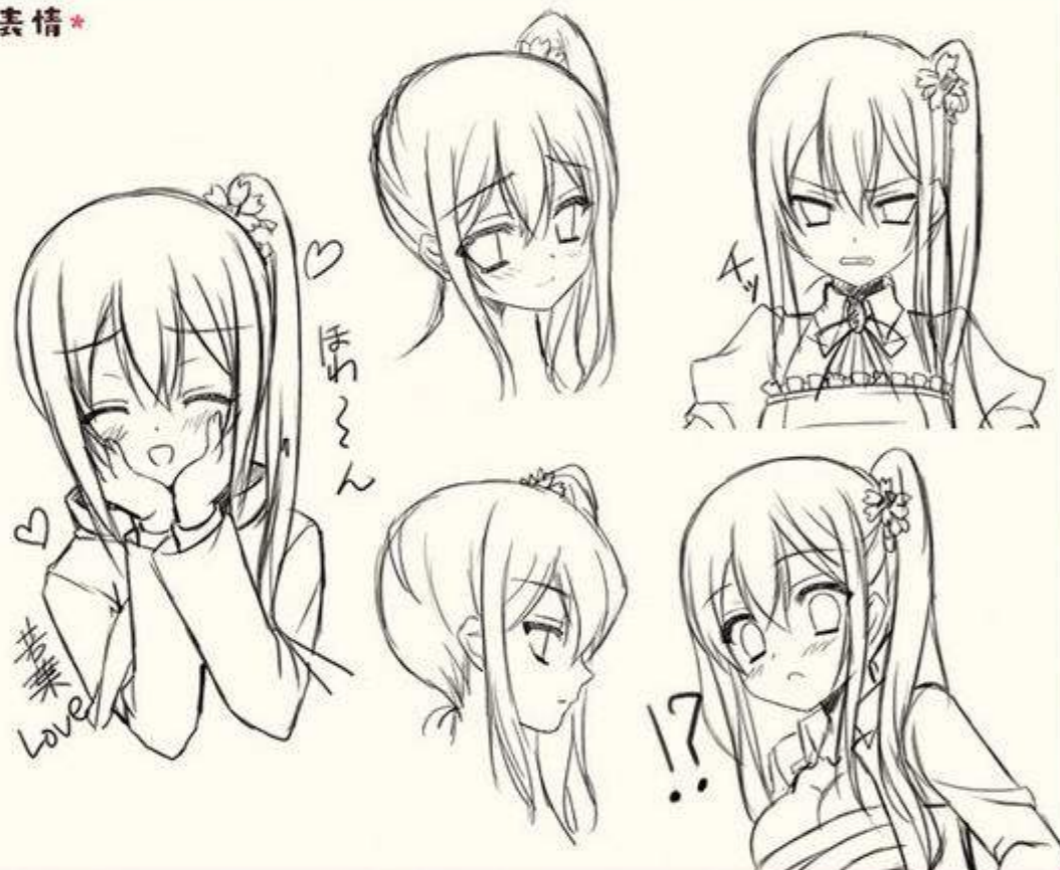
KANNNA KOUTSUKI Rough Sketch

上月柑南 ラフスケッチ

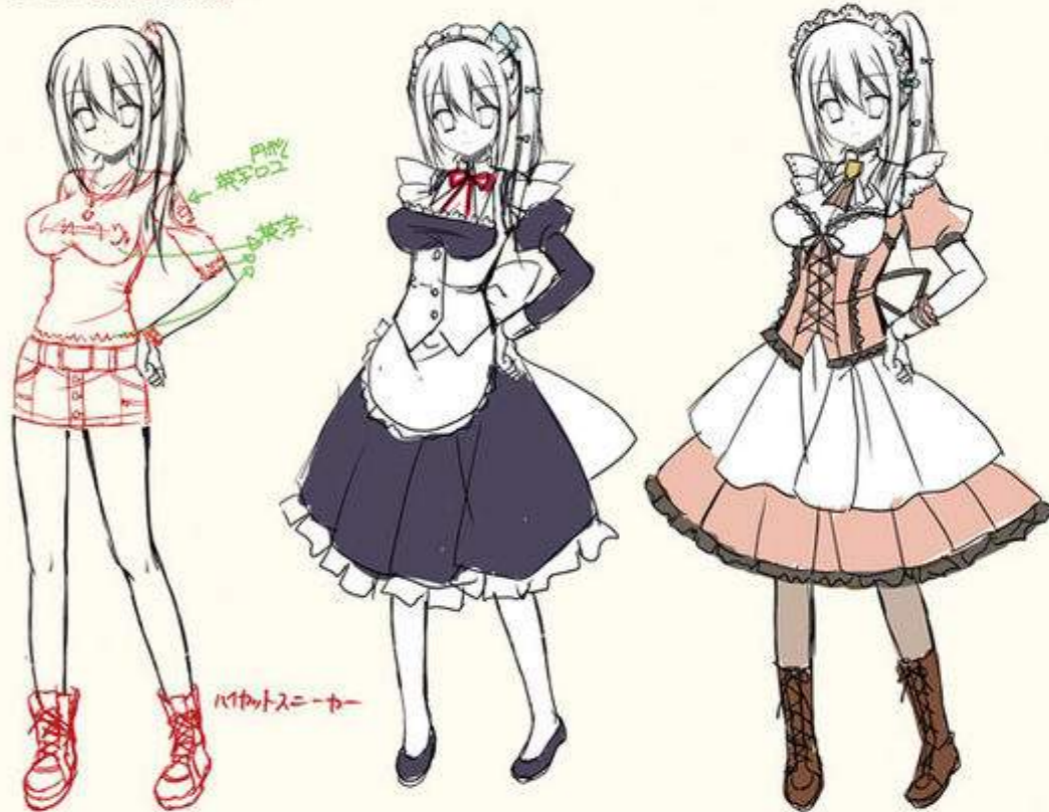
初期ラフには素の柑南を重視し、荒くれぶりを隠さず出したデザインも。右下のラフは、メイドの部分を出したおしとやか系のデザイン案。



表情



メイド服&私服

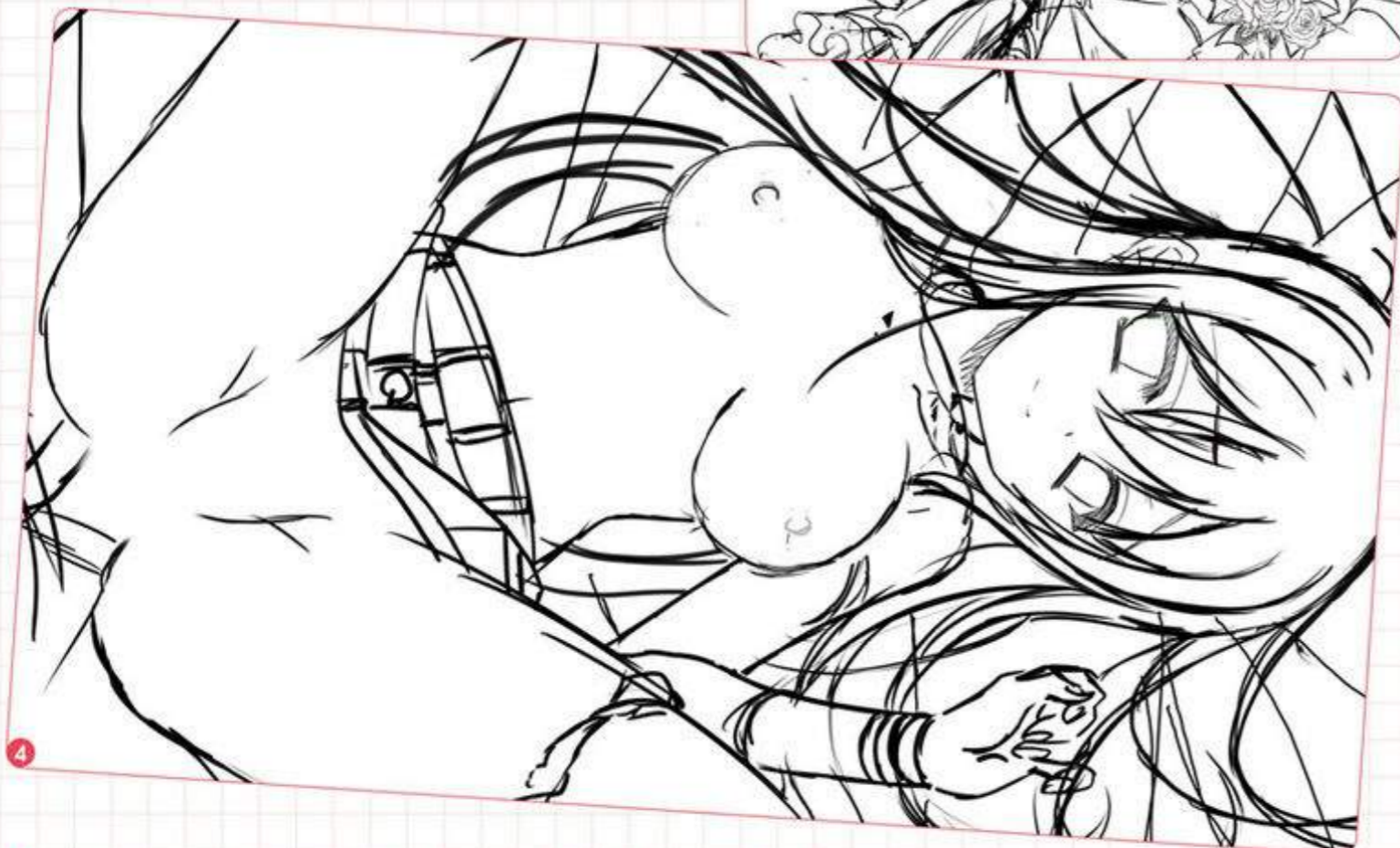


若葉を愛でる際のデレ顔もあれば、素の表情もありと、時に豹変する表情が柑南の持ち味だ。

私服の足元はゲーム中では見られなかったが、スニーカーを着用。スカート丈が長めのメイド服案も。

02

KANNA's EVENT CG 上月柑南 イベントCG



- ① ブラック柑南の顔を一番最初に描いたイラスト。表裏あるキャラは好きです♪
- ② さらしを描くのにすごく時間をかけた気が〜。おっぱいをむにゅっと描くのはむずかしい!!
- ③ ウェディングドレス、色々考えて悩みました。お気に入りの一枚です。
- ④ エッチイラストではこれが一番のお気に入りです。髪を下ろした柑南が新鮮でした。

有末つかさ
セレクトCGラフ&コメント

03

SHINSAKU&ASUKA Rough Sketch

権田橋晋作&不知火飛鳥 ラフスケッチ



飛鳥の貴重な全身ラフ。毛先の外ハネが、祈と兄妹であることを感じさせる。

帽子をとった権田橋の髪型はオールバック(上のラフ参照)。こちらでは決定稿のように学ランを羽織らずに、着用している。

CHIMARO

ちまろ

KUMI YAMASHITA Rough Sketch

山下久美 ラフスケッチ



背が低くて学生に溶け込んでしまいそうな女教師として、いろんな案が考えられた。胸の谷間が目を引くスーツ姿もあったが、つぶれた胸元の小動物系デザインが採用に。



小動物、ほい。そでまくりで♪ポロポロ感。



鈴ヶ丘学園 & 周辺紹介

女の子たちとの思い出深い場所を中心に、鈴ヶ丘学園の各スポットや、学園周辺にある施設などをご紹介します!

SCHOOL INFORMATION

鈴ヶ丘学園

遊真たちが通う学園。広々としたグラウンドや学食、屋上から学生数の多さがうかがえる。



屋上はとっても静かて
落ち着く場所ですよ
それに私と先輩の……
はあわ!

屋上



昇降口

ヒカリが遊真の下駄箱にラブレターを忍ばせたのも、忘れられない青春の1ページに……。

教室



に!!! ようこそ鈴ヶ丘学園へ
うちの学園の
オススメはやっぱり
学食のカツ丼かな

グラウンド



学食



あいらっしやい
幽霊部はね
幽霊みたいな人が集まって
慎ましく生きていこうって
活動してる部活なんだよ!

幽霊部部室



表向き使用している部室。実際には、地下にある秘密の部屋が部員たちのくつろぎスペースだ。



仕分け委員会室

会議室と応接室が合体したかのような委員会室。人材不足なのか、壁には勧誘ポスターが。

PERIPHERAL INFORMATION

鈴ヶ丘学園周辺

学園から緑溢れる通学路を抜け
れば、駅やショッピングモール
が。平日・休日問わずにぎわう。

私もまだ不慣れですが
ショッピングモールとか
色々な施設が
あるみたいですよ



通学路



ショッピングモール

遊真がヒロインとのデートで訪
れることも。ファッションショッ
プや飲食店などが軒を連ねる。



ゲームセンター

ショッピングモール内にある娯楽施設。
ヒカリの耳にはこのにぎやかな空間
はキツイものがあったようで……。

駅前

ここで待ち合わせをする人も多い。
遊真も通りがかった際に、彩乃や
久美と偶然遭遇したことがある。

遊真の部屋



ゲータイフを信条とするわりには意外と綺麗な(ののか
のおかげ?)遊真の部屋。エロ本は……ないらしい。



これは皆さんのお部屋ですね
それぞれ個性があって……
あっ!? なんて
お嬢様の部屋
無断で載せてんだよ、花咲!!!

ヒカリの部屋

白を基調に、ぬいぐるみがたくさん飾られたヒカ
リの部屋。いかにも女の子らしい印象だ。



ロフトベッドで賢く省ス
ペース化。緑のマットと
ピンクのカーテンでのの
からしやすさを路線に。

ののかの部屋



若葉の部屋

家柄の凄さを感じさせる、とんでもない広さの部屋。遊真たちが勉強会で押し掛けても余裕だ。



柑南の部屋

空森邸内にある柑南の部屋。収納力の高そうなクローゼットのおかげか、すっきりと片付いている。

SCHOOL UNIFORM

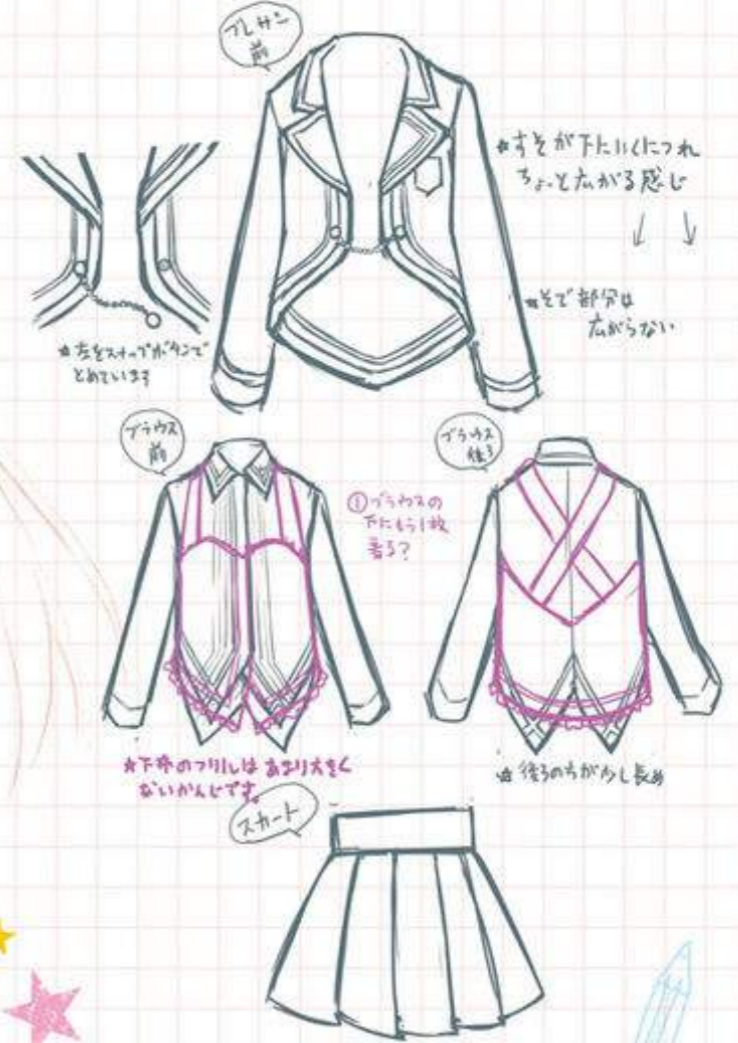
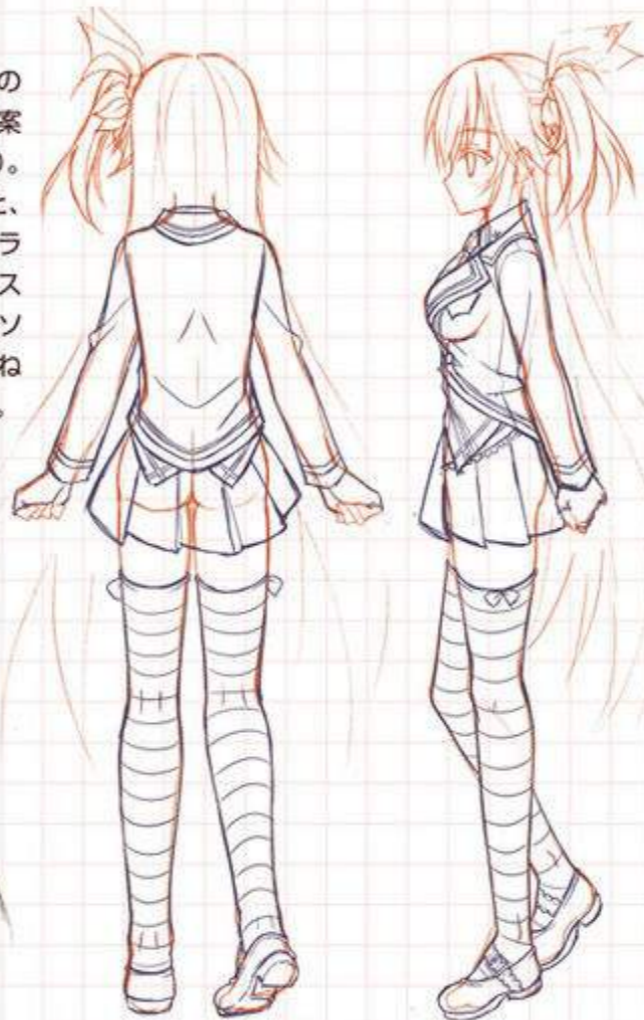
鈴ヶ丘学園制服

ボレロ風のブレザーはスナップボタンで留める仕様になっているなど、女子の入学希望者が増えそうな、かわいくて着てみたくなるデザインになっている。



校章に
ピコピコ

こちらは制服デザインの決定稿(折の靴下は別案のしましまハイソックス)。ボレロ風のブレザーと、下に着たブラウスのバランスが絶妙だ。ブラウスの下に、もう一枚キャミソールのようなベストを重ね着しているのがおしゃれ。



校章



校章は学園名にちなんで、鈴がデザインに取り入れられている(下が採用案)。右は制服デザイン候補で、正統派なブレザースタイルや、ボレロでも附属と同じカラーリングのものなど、様々な案が出ている。



コスプレ衣装紹介

販促活動用として実際に作られた鈴ヶ丘学園の制服がこちら!



コスプレ衣装 彩乃ver.

Uniform * AYANO front style

袖口や首元、ボタン部分が、ピンクと黄色の2色のラインで縁取られたカーディガンを、見事に再現。



コスプレ衣装 ヒカリver.

Uniform * HIKARI front style

パニエを組み合わせて、スカートのふんわり感を忠実に再現。ハイウエストのヘルモヒカリならでは。



コスプレ衣装 若葉ver.

Uniform * WAKASA front style

ネクタイを締めるのが若葉流。髪飾りや靴下、仕分け委員会の学ランによって彼女らしさが完成する。

TECHGIAN STYLE

花咲ワークスプリング!

HANA SAKI & WORK SPRING!

ビジュアルファンブック

2015年7月29日 初版発行

発行	株式会社KADOKAWA 〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3 ☎0570-060-555(ナビダイヤル) http://www.kadokawa.co.jp/	執筆・編集	株式会社クリエンタ 宮崎歩
編集	テックジャイアン編集部 〒104-8441 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア	デザイン	株式会社blue
協力	エンターブレイン事業局	カバーイラスト	ほんたにかなえ とらのすけ 茉宮祈芹
発行人	青柳昌行	監修	SAGA PLANETS
編集長	大村正明	編集協力	株式会社ビジュアルアーツ
編集	堀之内由貴子	印刷	凸版印刷株式会社
生産管理局	黒井伸哉 / 中村弥生		

●本書の内容・不良交換についてのお問い合わせ

【エンターブレイン カスタマーサポート】

☎0570-060-555(土日祝日を除く12:00~17:00)

E-MAIL: support@ml.enterbrain.co.jp

※メールの場合は、必ず書籍名を明記してください。

※ゲームの攻略方法や記載以上の詳細につきましては、お答えできません。

●本書の無断複製(コピー、スキャン、デジタル化)等並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。また、本書を代行業者等の第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

●本書におけるサービスのご利用、プレゼントのご応募等に関連してお客様からご提供いただいた個人情報につきましては、弊社のプライバシーポリシー(URL: http://www.enterbrain.co.jp/)の定めるところにより、取り扱わせていただきます。

©2015 SAGA PLANETS
©KADOKAWA CORPORATION 2015
Printed in Japan
ISBN 978-4-04-730642-4 C0076





手紙!!! どうしよう。突然声を掛けられて驚いて、入れ忘れちゃった……!

先輩はもう学校に来てしまっている。次に下駄箱を開けるのは帰る時だろう。

どうしよう。明日にする……? いっそのこと、手紙を出すのを止めてしまおうか。先輩にも、変に思われたらどうし……。よくよく考えたら、もう封をしまってしまってるから、誤字を確認したら、一度開けないといけない。

……。でも。私はいつもそうだ。いつでも勇気が出なくていろいろなことを考えて、ずっと怯えている。

手紙を入れなかったら……この気持ちを閉じ込めることになる。これからも、学内でしばらく、先輩の姿を探して、もしかしらあえるかも、思い出してくれるかもって可能性だけを胸に抱いて、ずっと受け身のままでいるはずだ。

私は、急いで下駄箱へと戻る。「花咲遊真」……そう書かれた下駄箱に手紙を入れる。

「い、入れちゃった……」

私は急いで、下駄箱をあとする。まだ、後悔も不安もある。でも、もう、振りむいちやダメだっ。

そう思ったものの、やっぱり授業中、ずっと気が気じゃなかった。下駄箱に戻って、手紙を回収しようかとすら、思った。

私のこと……朝の様子だと、多分覚えていないと思う。突然、私なんか呼び出されて、いたずらかと判断されて、もしかしたら来て貰えないかもしれない。

それでも……ほんのちょっとした可能性でもいいから、賭けてみたい。うまくいかない可能性が高くても、やっぱりこのままは辛いから。一歩だけ先に進んだら、きっと見える世界は違はずだから。

「花咲遊真先輩。好きです。私と、付き合ってください」
扉の前で小さく呟いて、私は屋上の扉を開けた。

その後、私はやっぱり断られちゃって、ひよんなことから「幽霊部」という部活に入ることになるのだけれど……。

それはまた、別のお話。

考えなきゃいけないことは、いっぱい。きっと、先輩のことを考えていられるのは今だけだ。

ついに、入学式当日。桜が満開で通学路には薄いピンクの花びらが舞っている。私は今日から、この鈴ヶ丘学園の一年生になる。人もすごく多くて、校舎も綺麗で、なんだかすごく緊張する。

「ヒカリちゃん、こっちだよ」

「うん」

入学式も無事終わり、教室へと戻る。隣の席になった女の子が話しかけてくれて、すごく優しくそうな子で、少し安心した。体育館からの移動で、中庭を通る。中庭には、上級生が何人かお弁当を食べたり話したりしているようだった。

「……………」

私は、気付くと周りの先輩たちの姿を目で追っていた。

「いないかな……………」

「ヒカリちゃん、どうしたの？」

「あっ……………ううん、なんでもないの……………」

……………だめだ。

その後も、廊下を歩いて、上級生と思われる人とすれ違ったり、び気付いたら姿を眺めて、先輩の姿を探してる。花咲先輩がどこかにいないかなって思って、どこかで、期待してる。学生は多いし、ふとすれ違った人が先輩である可能性なんて、凄く低いつてわかってるのに。

心のどこかで、先輩に、会えることを望んでる。会って、その後どうなるかも、どうしたいのかもわからないけど、それでも胸が切なくて、会いたいって、思ってしまう。

会ってどうするかなんてわからないけど、やっぱり私、このまま嫌だ。

私は、花咲先輩に宛てて、手紙を書くことにした。

やっぱり、この気持ちを……………伝えたい。先輩と出会ってからは、ずっと私、おかしくて、ずっと先輩のことばかり考えてる。

「……………こん……………には……………。……………こん……………には？ 初めましてが、いいかな……………」

自分の部屋で、便箋を前にして手紙を書き始める。

「突然、手紙を出してしまい、すみません。覚えていますか？ 私は合格発表の日、先輩に助けて頂いた、一年生です。先輩に、あの時手紙でもらった時から、先輩のことが忘れられなくて、手紙を……………」

途中まで書いてから、読み返してみても、思考が停止する。

「わっ、わああああっっっ!!!」

私は恥ずかしくなって、手紙を破る。破らなくてもいいんだけど、つい、つい、いたたまれなくなって破ってしまった。

ああ、自分で書いた文章って、どうしてこんなに恥ずかしいんだろう。しかも、手紙で想いを伝えるなんて、何回も読み返せる手前、恥ずかしすぎる!

「やっぱり、一番伝えたいことは、口で言わなきゃだめだよ……………」

……………となると、やっぱりどこかに来てもらって、そこで伝える？ 場所はどがいいかな……………。お、屋上とか……………？ 時間は……………放課後がいいよね。

「初めまして、突然のお手紙、すみません。私は合格発表の日……………」

合格発表の日……………？ この情報、書かなくてもいいかもしれない。覚えてないって言われたら、立ち直れない。もしくは、人違いだって言われるかもしれない……………! この情報は書かないことにして、もしも先輩が私のことを覚えていないようだったら、どこかで見て、ひ、一目惚れ、したって、ことにしよう……………!

私は引き続き、手紙を書き進めていく。

「先輩に、どうしても、伝えたいことがあって……………」

どうしても……………!? どうしてもって重いかな……………!? 消そうかな……………でも、あったほうが気持ちが伝わるかな……………

そんなふうには書いては消してを繰り返して、あまりの文章力のなさに辛くなったりしたけれど、なんとか書き進めていく。

もしも私のことを覚えていてくれたなら、あの時のお礼を言いたい。すごく助かったんだってこと。嬉しかったってこと。

少しでもいい。やっぱりこのまま嫌で、……………一歩、先に進みたい。

……………と、いうわけで、私は花咲先輩に手紙を出すに至った。手紙を書くのにすごく時間が掛かったけど、なんとか短い文面に抑えた。

下駄箱の前で、私はもう一度、深呼吸をする。花咲先輩の、下駄箱。

下駄箱に、手紙を入れるだけ……………。花咲先輩が来る前に手紙を入れなきゃ……………。私は恐る恐る下駄箱の扉を開ける。

大丈夫、上履きしかない。先輩はまだ来てない。

……………でも下駄箱に手紙を入れるって、どう入れればいいんだろう? 上履きの上? 下に置いてたら、靴を入れた時、気付かれずに、私の手紙は靴の下に行ってしまう。だとすると、上履きの上かな? それだったら、履きかえる時にわかると思う。

私は先輩の上履きの上に手紙を置いて、下駄箱の扉を閉める。……………

閉めちゃった。本当に、閉めちゃった。

ほ、本当にこれでもいいの……………と、私は自問自答する。戻すなら今だけ。今なら、なかったことにできる。ああ、でも、っ! 勇気を出して決めたのに、やっぱり怖くなる。

そうだ! もしかしら誤字があるかもしれないし、とにかく一度回収して、確認してから、もう一度入れよう。

私は急いで手紙を回収する。どこかで読んで、それから下駄箱に戻って来て……………

「あの……………ちょっとどいてもらっていいかな?」

「え……………? す、すみません……………!」

突然声を掛けられて、私は振り向く。そこに居たのは……………

「は……………花咲先輩っ!」

花咲先輩だけじゃない。花咲先輩のお友達も一緒だ。いろいろ話してくれたけど、私は恥ずかしくて、隙を見てその場所から逃げ出してしまった。

「……………はあ……………」

いろいろ聞かれたけれど、頭が混乱して、適当に答えてしまった。「一年生?」とか聞かれていた気がするけど、ちゃんと答えられた自信がないまま、急いで廊下のほうへ逃げてきてしまった。

……………あれ。何か忘れているような……………。私は自分の手に持っている物を見つめる。紙の……………封筒。

「……………あ……………」

家に帰ると、お母さんがご馳走を作って待っていてくれて、お父さんも少し早く帰って来て、お祝いをしてくれた。
「……はあ……」

それでも私は、助けてくれた先輩のことを、ずっと考えていた。
「この気持ち……やっぱり、恋なのかな……っ？」

本の中でしか見たことのない、恋愛。こういうお話を見たことある。運命の出会いを果たす、主人公の女の子。先輩に助けられて……まだ、名前も知らない先輩のことを考えて、ドキドキして。それから先輩ともう一度会って、「あの時の……」って、本格的に恋が始まって行く。

「やっぱり、私あの先輩に、恋……しちゃったのかな……？」
ちょっとしか話していない、これから一緒に学園に通うことになる先輩。学園もクラスも、何もわからないし、どんな人なのかかわからないし、……そもそも、もう恋人がいるのかもしれない……。

それでも、もう一度会うことがあったら……ちゃんとあの時のお礼を言って。
それから……、それから、どうするんだろう。

入学式も控えた、春休み中の土曜日。料理教室が終わったあと、私はののかちゃんの家遊びに行くことになった。

「ただいまー」
「お邪魔します」

扉を開けると、すぐに可愛い子が私たちを出迎えてくれた。

「にゃー」
「こんにちは、トラ美ちゃん」

ののかちゃんの家は猫の飼育猫であるトラ美ちゃんが、嬉しそうに猫撫で声を上げる。しゃがみ込んで撫でようとすると、嬉しそうに首を上げた。私には少し懐いてくれていて、すごく可愛い。
「もう、お兄ちゃん、こんなところで寝ないですよ」

リビングから、ののかちゃんの声が聞こえる。ののかちゃんのお兄さん？ ののかちゃんとの付き合いは一年半以上になるけど、お兄さんには一度も会えていなかった。

ののかちゃんのお兄さん。ののかちゃんは優しいと言っていたけれど、ダメな人だとも言っていた。ののかちゃんが家のことをほとんどやっていて、手伝ってもくれないとか。私は申し

訳ないと思いつつも、あまりのののかちゃんのお兄さんにいいイメージがなかった。ののかちゃんのお兄さんなんだし、そんなに悪い人じゃないと思いたいけど……。

私は恐る恐る、リビングを覗き込む。ソファで、一人の男の人が眠っていた。
「……あ……っ」

その姿を見て、思わず声を上げてしまう。驚いた。そこに居たのは、先輩……合格発表の時に助けてくれた先輩だったから。
「もう、こんなところで寝ないですよ。部屋で寝てっ」
「うーん……」

「お兄ちゃん、起きてよ。だらしがないなあ。……あつ、ごめんね、ヒカリちゃん」
「う、ううんっ、大丈夫だよ……っ」

びっくり……した。あの時助けてくれたのが、ヒカリちゃんのお兄さんだったなんて。何度かちらちら見たけれど、やっぱり、間違いないと思う。ののかちゃんと料理をしている間も、私はずっとリビングにいる先輩のことが、気になって仕方なかった。突然起きてきて、私を見て……「あ、あの時の」って言うてくれるんじゃないかって、そんな妄想をずっとしていた。
「お邪魔しました」

結局、先輩は私が帰る時まで、ずっとソファで眠ったままでいた。料理中にわざとちよつと大きい音を立ててみたりもしてたけど、全然効果はなかった。

「今日はお兄ちゃんごめんね。お客さんが来るからって話してたのに……。よく言うておくから」
「ううん。疲れてたんだと思うし、大丈夫だよ。……それより、お兄さんの名前って、なんていうの？」

「え？ ……遊真だけど、どうして？」
遊真……花咲遊真先輩。あの時助けてくれた人は、遊真って言うんだ……。

「でも、どうして？」
「え？ あ……っ、鈴ヶ丘に通ってるんだよね？ ほら、先輩に当たるんだし……」

ののかちゃんから、お兄さんが鈴ヶ丘学園に通っていると話す話は、聞いたことがあった。

「そっか、そうだね。もしかしたらどこかで会うかもしれないもんね。お兄ちゃんヒカリちゃんの一つ上だよ。二年生」

「二年生……」
二年生。花咲、遊真先輩……。頭の中で繰り返すと、なんだかドキドキしてきた。

「お兄ちゃん、迷惑掛けるかもしれないけど、よろしくね」
「そっ、そんなこと……！ ないと、思うよっ。だ、大丈夫！ いい人そうだし！」

「え？ そう？」
「それじゃあ、今日はありがとうっ。ののかちゃん、またねっ！」
私は急いで、ののかちゃんの家を出る。あの時の先輩が、お友達のお兄さんだったなんて。

それまでのののかちゃんに聞いた話では、もうちよつと悪いイメージだったけど……優しい人って言うてた、ののかちゃんの言葉を思い出す。きつと、凄く優しい人なんだろう。

「花咲……遊真……先輩。遊真……先輩……」
自分の部屋で、何度も、先輩の名前を反芻させる。やっぱり、あの日のことと、先輩のことを思い出すと……胸がドキドキする。しかも、出会った人がお友達のお兄さんだなんて、これってすごく偶然。やっぱり、運命とか……っ。運命の……出会い……っ。

「いや……いやいやいやっ」
さすがに、暴走しすぎだ。落ち着け、私っ。ベッドに横になって足をばたばたさせる。

ちよつといろいろ思ってたけど、時間が経つと少しだけ落ち着いてきた。よく考えたら、私は先輩のことを何も知らない。
「……そう、そうだよね……っ」

恋愛小説では恋をするきっかけって、いっぱい親切にしても良かったか、助けてもらったとか……。それに先輩だって、一回だけ会ったくらい私のことなんて覚えてないに決まってるっ。

「いつ、一回……落ち着こう……」
きつと、こんな気持ちは今だけだ。あんなふうに優しくしてもらったのが初めてだったから、ちよつと舞い上がってるだけ。

きつと、もう少ししたら……この気持ちも落ち着くと思う。

入学式までもう少しだ。入学したら新しい出会いもあって、新しい友達も……できるかな。ちよつと不安だけど……。勉強にも、ついていけるのか、自信がないけど……、でもきつと、楽しいことがたくさんある。先輩と会うことは、あんまりないかもしれないけど……。

……

「乱切り……えっと、ちょっと待ってね」
基本的な料理の本を開いてののかちゃんに教えながら、一緒に料理を作って行く。

「味付けは……えっと、大匙で……三杯……。なんだか難しいね。理科の実験みたい」

「そんなに難しく考えなくていいんだよ。最初はちゃんと正確に測ったほうがいいけど、私は測ってないし」

「測ってないのっ!?!」

ののかちゃんは驚いたように声を上げる。レシピには細かくグラム数が載ってるから驚いたんだろう。

「測ってないよ。大体の比率でなんとなく入れて、あとは味見して調整するの」

「そうなんだ……、味見……」

「そんなに難しくないよ」

理科の実験だったら難しいけれど、これは料理だし、難しく考えなくていいんだと、小さい頃にお母さんが教えて、だから私は今も料理を好きでいられる。

「美味しい物が作れた時、すごく嬉しいから。誰かに喜んでもらえるのも嬉しいよ!一緒に頑張ろうっ」

「うんっ」

料理教室が終わると、私の家で一緒に料理を練習して。それからお茶をして、おしゃべりをして帰って行く。ののかちゃんは段々と料理を覚えて行った。

ののかちゃんは年下だけど、普通に友達のように接してくれて、先輩後輩って感じもあんまりなくて。ののかちゃんも私のことを「ヒカリちゃん」と呼んでくれて、私も「ののかちゃん」と呼ぶようになった。そうして段々とお料理のこと以外にもいろいろな話をしたりする、お友達になっていった。

私の家での料理が終わる、ののかちゃんと私の部屋でくつろぐ。ののかちゃんはぬいぐるみを抱きしめて、座布団の上に座る。

「ののかちゃんのお兄さんって、どんな人なの?」

私はふとののかちゃんに尋ねてみる。ののかちゃんが私の家に来ることは多いけど、その逆はあんまりない。ののかちゃんのお兄さんに私はまだ会ったことがなかった。私の問いに、ののかちゃんは「うーん」と少し悩んだような顔をする。

「ダメな人?」

「え……? そうなの?」

「うん。私が居ないと何もできないって言うか。家に居る時も寝てるし、最近はずいぶん何もしないし」

「そうなんだ……大変だね」

「二人暮らしになってからは少しはやってくれたんだけど、私在家事出来るようになったら、めっきり」

ののかちゃんは料理教室に通い始めて半年ほどで、一般的な料理は完璧にマスターしていた。元々真面目で筋がいいから、一度コツを掴んだら、みるみるうちに上達していった。

それにしても、ののかちゃんは今では掃除も洗濯も含めて、家のことを全て一人でやっているようだった。学校の課題もあるだろうし、一人でやるのは大変だろう。

「ののかちゃん、お兄さんに何も言わないの?」

「うーん、いろいろ言っているんだけど、効果なし?」

「ののかちゃん、大変じゃないの?」

「最初は大変だったし不満もあったけど……もう慣れちゃったかな。今はそんなに大変じゃないよ。私も家事好きだし」

ののかちゃんはそう言うけれど、でも、家事全部をののかちゃん一人でなんて……絶対大変に決まってる。

「そうかもしれないけど……私、手伝える日は手伝おうか?」

「大丈夫だよ。それに、お兄ちゃん優しいし、悪い人じゃないし。だから、大丈夫なのかも」

ののかちゃんはそう言って笑う。ののかちゃんはこう言ってるけど、私はののかちゃんのお兄さんにあまりいいイメージがなくなっていた。兄妹二人暮らしだって言うのに、お手伝いもしてくれないなんて……。もしかしたら、本当はちょっと怖い人なのかもしれない。私は一人っ子だからお兄ちゃんっていうのがどういふものかわからなくて、なんとなくそんな失礼なことを思っていた。

それからしばらくして、私は受験生になって。近くにある鈴ヶ丘学園を受験した。勉強はあんまり得意じゃなく……特に数学が苦手です。ちょっと苦戦したけれど、なんとか頑張って成績を上げて、なんとか緊張しすぎず入試を終えて。

そうして……その合格発表の日、私は運命の出会いを果たした。

「えっ……」

合格発表の日、受験番号がたたくさん書かれたボードの前には、たたくさんの人が居る。なんとか前のほうに行って、自分の番号を探す。

「……あった……!」

なんとか、自分の番号を見つける。あった。合格だ……!

私は急いで、お母さんにメールを送る。

それにしても……なんだかすごく騒がしい。合格や不合格で、喜んでいたり泣いている人もいて、合格した人に、既に部活動誘いを始めている先輩たちもいていろんな人の声が混ざってる。先生だと思われる人が、ボードの前で何か言っているけど、良く聞き取れない。

「どうしよう……」

ボードから離れて、周りを見る。そのまま帰る人、どこかへ歩いていく人、人の流れは様々だった。もう少ししたら、人も少なくなるだろうと、私はしばらく待つことにする。

「大丈夫か?」

「え? ……えっ……」

制服を着た先輩だと思われる男の人が、心配そうに私を見ていた。その人は私が困っているのを見て、声を掛けてくれたみたいだ。私が悲しそうな顔をしていたから、最初は合格できなかったんだと思ったみたいで、すごく励まされた。

「えっ……違うんです」

「あ、違う? 番号が見えない?」

今度は、人が多くて番号が見えないと思ったようだった。私の持っていた受験番号の紙を持って、人をかき分け、ボードのほうへと向かう。そうしてすぐに、私のところに戻ってきた。

「受かったよ!! おめでどう!!」

自分のことみたいに、すごく喜んでくれた。その時の笑顔を今でも覚えている。

「あ、合格者は昇降口に行くんだって」

「えっ……」

「あ、場所がわからないか。こっちだよ」

合格者は昇降口のほうに行って、書類を受けとらなきゃいけなかったみたいで、先輩は私をその場所まで連れて行ってくれた。

「それじゃ、合格おめでとう。頑張った」

「あっ、ありがとう……ごさいました……!」

うまく言えないまま、先輩は私に背を向けて、去って行ってしまった。

私はずっとドキドキしていて、お礼もちゃんと言うことが出来なかった。

「えっ……」

「あ、場所がわからないか。こっちだよ」

合格者は昇降口のほうに行って、書類を受けとらなきゃいけなかったみたいで、先輩は私をその場所まで連れて行ってくれた。

「それじゃ、合格おめでとう。頑張った」

「あっ、ありがとう……ごさいました……!」

うまく言えないまま、先輩は私に背を向けて、去って行ってしまった。

私はずっとドキドキしていて、お礼もちゃんと言うことが出来なかった。



途中まで一緒に帰ろう？」

「はい……」

ののかちゃんと一緒に歩きながら、私はののかちゃんの顔を伺う。まだ、少し落ち込んでいるようだった。

「ヒカリさん、いいなあ。料理、すごく上手で……」ヒカリちゃんはそう言って大きく溜め息を吐く。「私、お料理ってほと

んどしたことなく……火を使うのも、まだ怖くて」

ヒカリちゃんはどうやら、私のように料理が好きで料理教室に來たと言うわけではなさそうだった。

「ののかちゃんはどうして、料理を習おうと思ったの？」

「実は、両親が海外に行くことになって」

「えっ、ご両親が!？」

思っていたよりもずっと大変な理由で、驚いてしまう。

「元々お父さんは海外で働いていて、でもお母さんが、私も手が掛からない年になったから、お父さんと一緒に海外に行くって言いだして」

「そうなんだ……大変だね……」

手が掛からない年齢とは言っちゃって、ののかちゃんはまだまだ学生だ。自分だったら……と考える。お父さんとお母さんがいなかったら、私だったら生活していけないだろう。

「ご両親と一緒に、海外に行こうとは思わなかったの？」

「海外ってちょっと怖いですし……。それに、お兄ちゃんを残してはいけないし」

「お兄ちゃんがいるんだね」

お兄さんが居るらしいと聞いて、少し安心する。女の子の一人暮らしは流石に大変だ。

「お兄ちゃんと猫と、二人と一匹暮らしですね。お兄ちゃんも学生だし、あんまり頼りにはならないけど」

ののかちゃんはその言って、また大きく溜め息を吐く。

「だから、どうしても料理が出来るようになりたいんだけど……。先生にも迷惑掛けてるし……。私、ちゃんと続けられるの自信がなくて……」

ののかちゃんは心配そうに呟く。そういう事情なら、私もののかちゃんのためにできることをしてあげたい。

「そうだ、ののかちゃん、今から私の家に來ない？」

「え？」

「お母さんもいるし、今から、一緒にお料理作ろうっ」

家で一緒に料理を作るなら、私もののかちゃんにつきっきりで見ているとあげられる。基礎的な部分はお母さんもいるし、教えてあげられると思う。料理教室で全部を習うのは大変だ。

「でも……ご迷惑じゃないですか？ 今からじゃ、夕ご飯の準備もあるし……」

「じゃあ、今からお買い物して、一緒にご飯作って、タッパーに入れて持って帰ればいいよっ。それならいい？」

「ヒカリさん……。ありがとうございます、それなら……」

ののかちゃんはそれから、私の家に時々来て、一緒に料理をするようになった。

「ののかちゃん、にんじん切ってくれますか？」

「うん。えっと……どう切ればいいの？」

書き下ろしショートストーリー

私の好きな人と、 これまでと、これからと。

私は今、一世一代の大決心をしようとしている。

好きな人への、告白。しかも、手紙を下駄箱に入れて呼び出すと言う、古風なやり方で。

「う……うう……」

……やっぱり、辞めようかな。辞めるなら、今だ。先輩の名前の書いてある下駄箱の前で立ち尽くしながら、私は大きく深呼吸をする。手紙を持つ手が震える。

花咲遊真先輩。ここ、鈴ヶ丘学園の二年生の先輩。

料理教室で一緒のお友達、花咲ののかちゃんのお兄さん。

私は先輩の名前が書かれたラベルを見つめながら、今までのことをなんとなく思い出していた。

ののかちゃんとの出会いは、今から一年半以上前のこと。

私はお料理が趣味で、それまではお母さんにずっと料理を習っていたけれど、お母さんも専門家じゃないし、自己流の部分も多い。「料理が好きなら、ちゃんと先生にも習うべき」と言う両親の勧めもあって私は三年前に料理教室に通い始めた。

近くの料理教室は、ビルの一室を改造して料理教室に使っているようなところで、生徒さんはそんなに多くない。先生は楠木千代子先生という若い人だったけれど、基本的には社会人や主婦の人が多くて、私みたいな学生はほとんどいなかった。

初めて先生について習うと言うのも、いろいろ知らなかったことがたくさん知れて、凄く楽しかった。特に、栄養のことはお母さんも詳しくなかったから、新たな料理の楽しさを見つけられた気がした。

知識はそれなりにあったし、私が最年少だったのもあって、みんな私に優しくしてくれた。だけど、同年代の友達がいなくて、ちょっと寂しかった。

私が習い始めて一年くらい経った頃、料理教室に入ってきたのが、私より一つ年下の、ののかちゃんだった。

料理教室に入ったばかりのののかちゃんは、今まであまり料理をしたことがなかったのか、初めてのことにいろいろ混乱しているようだった。

その日、テーマは和食で、それぞれいろいろなものを作っていた。うちの教室では、みんなで同じものを作るんじゃなく、先生が決めたお題から、作りたいものを自分で決める。生徒さんが多いから、基本は渡されたレシピを見ながら料理をして、要点を先生が教えていく。私は肉じゃがを作ることにして、野菜の準備を始める。

じゃがいもを綺麗に洗って、包丁でじゃがいもの皮をむいていく。小さい頃は手が小さくて、じゃがいもの皮をむくのが苦手だったけど、この頃には結構得意になっていた。にんじんを切って、玉ねぎも細く切って行く。

ふと気になって、ののかちゃんのほうをチラッと見る。ののかちゃんは野菜の皮むきに苦戦しているようだった。包丁を握る手が危なっかしくて、ヒヤヒヤする。先生も他の生徒さんを見ながらも、ののかちゃんをずっと気にかけているようだった。レシピを見ながら

「ののかちゃん、今、何を入れたの？」

「え？ お砂糖ですけど……」

「お砂糖はこっちにあるけど」
見ると、分量ちゃんと測られたお砂糖がお皿の上に置いて

文 御厨みくり

MIKURI MIKURIYA

イラスト

茉宮祈芹

KISERI MATSUMIYA

ある。

「あれ？ ……えっと、さっき、これを測って……」

「それは片栗粉！」

「えっ!?」とみんな言いたそうにののかちゃんのほうを見る。まさかお砂糖と片栗粉を間違う子が居るとは思わず、私も驚いてしまう。

「大丈夫、このくらいの量なら……ちょっとろみがつくけど」
「えっと、すみません……!」 そうだ、すぐにお砂糖を……」
ののかちゃんはそう言って、沸騰したところにお砂糖をドバッと入れようとする。

「ストップ! そんなふうに入れちゃ駄目! だまになっちゃうっ」

「え？」
先生もののかちゃんから目を離せなくて、ちょっと困っているみたいだった。

「すみません……」
それがわかってるから、ののかちゃんもなるべく迷惑を掛けないよう、レシピをなるべく見るようにして、なるべく一人でやろうとした。真面目な分、料理教室に最初はあまり馴染めずにいるみたいだった。

「こんにちは」
帰り際、料理に失敗して少ししょんぼりしているののかちゃんに、私は話しかけてみる。

「……えっと、琴吹さん……ですよ」

「うん、琴吹ヒカリ。ヒカリでいいよ、ののかちゃん」

「……ヒカリさん。どうかしたんですか？」
「同年代の子って少ないから、少しお話ししてみたかったの。」





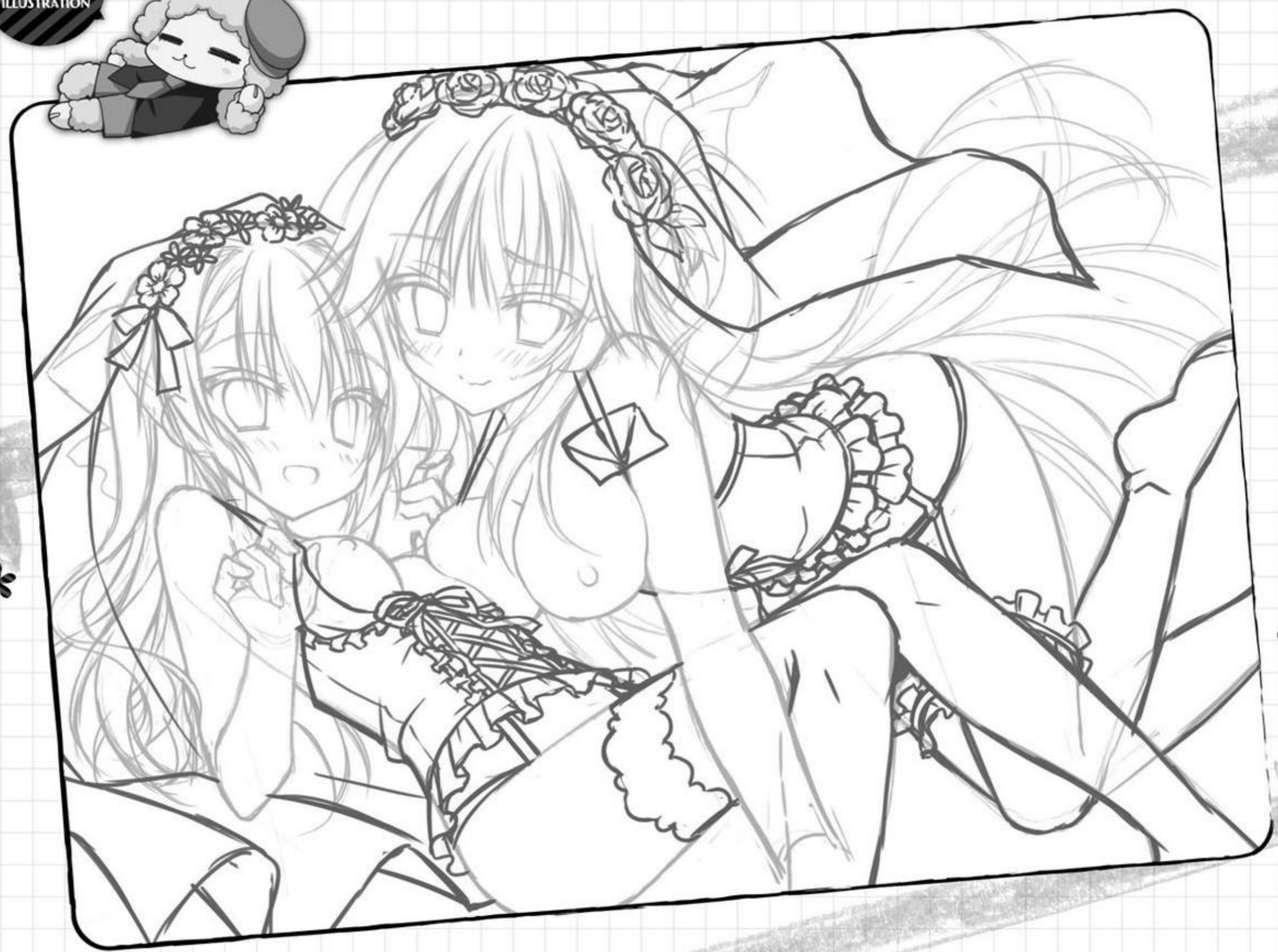


花咲ワークスプリング!

HANA SAKI WORK SPRING!

ビジュアルファンブック

COVER & PINUP
ROUGH
ILLUSTRATION



電子版 TECHGIAN STYLE
はなさき
花咲ワークスプリング!
ビジュアルファンブック

編集／テックジャイアン編集部

2015年7月17日電子版ver.1.0発行

発行人 青柳昌行

発行 株式会社KADOKAWA

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3

電話 0570-060-555 (ナビダイヤル)

<http://www.kadokawa.co.jp/>

協力 エンターブレイン事業局

©2015 SAGA PLANETS

©KADOKAWA CORPORATION 2015

本電子書籍はTECHGIAN STYLE『花咲ワークスプリング! ビジュアルファンブック』
(2015年7月29日発行 初刷) を元にして制作しております。

*本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信したり、ウェブページ上に転載することを禁止します。また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。あらかじめご了承ください。



BOOK★WALKER